

春日部市統計書

令和7年版



春日部市

○春日部市章の制定

〔平成十八年三月十七日制定〕

春日部市章を次のように定める。



○デザインの趣旨

デザインは、春日部市の「春」の文字をモチーフに、自然溢れる緑の新市と旧2市町を表した2本の緑のライン、未来を表す正円と飛翔する市民が描かれ、また、市民一人ひとりがお互いに協力して新市のまちづくりに励み、「市民主役・環境共生・自立都市」を目指して飛躍と発展を続けるまちづくりを推進する願いがこめられています。

○市の花・木・鳥



市の花「フジ」



市の木「キリ」



市の鳥「ユリカモメ」

春日部市は令和7年10月1日に、市制施行20周年を迎えます

春日部市市制施行20周年記念キャッチコピー

かすかべ、あなたの好きが続くまち

コンセプト

今回のテーマである“「春日部に住んで良かった、住み続けたい」と思えるまちを目指す”をイメージしたときに、春日部を好きになることが大切だと考えました。

春日部には、有名なものや誇れることがたくさんあり、そういったものを色々な人に好きになってほしい、また、その好きがずっと続いてほしい、という思いを込めました。

春日部市市制施行20周年記念ロゴマーク



コンセプト

春日部市市制施行10周年を記念して制作された、シティセールスシンボルマーク「+1(ふらすわん)のあるまちkasukabe」は、この10年間を通して市に定着してきました。

20周年を迎えるにあたり、「+1」という、皆様がそれぞれに持つ「春日部の魅力」を共有して、より一層まちを盛り上げていきたいという思いを込め、「+1のあるまちkasukabe」をベースに、市の花である「フジ」の色のスタンプをイメージしたデザインとしました。

刊行にあたって

ここに『令和7年版春日部市統計書』を刊行いたします。

本書は、春日部市の人口、経済、福祉、教育など各分野から基本的な統計資料を収録し、市勢の現状や推移を明らかにするものです。

編集にあたりましては、できる限り最新の情報を掲載するよう努め、主として令和6年の統計資料を収録してありますが、一部必要と思われるものについては過去の資料も併せて掲載しました。

日々移りゆく社会の現況を把握する手近な統計資料として、また、春日部市が描く未来の実現に役立つ基礎資料として、広く市民の皆様、事業者、教育関係等各分野でご活用いただければ幸いです。

本年は市制施行20周年を迎えます。春日部に住んで良かった、住み続けたいと思えるまちを目指し、将来にわたり持続可能なまちとして選ばれるよう、お子様からご高齢の方まで幅広く参加していただけるような事業を様々な分野において展開してまいります。

結びに、本書の刊行にあたり、貴重な資料を提供いただきました関係各位のご厚情に、心から感謝を申し上げますとともに、今後ともご協力を賜りますようお願いいたします。

令和7年8月

春日部市長 岩谷 一 弘

春日部の生活

平均年齢 (R7.4.1)	男性	48.2歳
	女性	51.1歳
人口密度	(R7.4.1)	3,475.3人/km ²
世帯当たり人員	(R7.4.1)	2.0人
1世帯当たり 自動車所有台数	(R6.4.1)	1.2台
市民1人当たり市税	(R5年度)	129.1千円
市民1人当たり市民所得	(R3年度)	2,565千円
市職員1人当たりの市民数 (病院、消防を除く)	(R7.4.1)	195.7人
消防職員1人 当たりの市民数	(R7.4.1)	793.7人
教員1人当たりの 児童数及び生徒数 (R6.5.1)公立のみ	小学校	15.3人
	中学校	14.1人

※小学校には江戸川小中学校(前期)、中学校には江戸川小中学校(後期)を含む

1商店当たりの 年間商品販売額 (R3年)	卸売	47,693.4万円
	小売	20,801.3万円
1工場当たりの 製造品出荷額等	(R3年)	106,098.8万円
進学率 (R6.5.1)	中学生	98.6%
	高校生	87.2%
病床数	(R6.12.31)	2,418床
たばこ消費量		237,780千本

春 日 部 市 の 一 日 令和6年

転	入	・ ・ ・ ・ ・	26.45人
転	出	・ ・ ・ ・ ・	23.49人
出	生	・ ・ ・ ・ ・	3.01人
死	亡	・ ・ ・ ・ ・	8.45人
婚	姻	・ ・ ・ ・ ・	4.9組
離	婚	・ ・ ・ ・ ・	1.5組
上水道給水量 (1人1日平均給水量)		・ ・ ・ ・ ・	274.9ℓ
都市ガス供給量		・ ・ ・ ・ ・	98.5千m ³
ごみ収集量 (R5年度)		・ ・ ・ ・ ・	193.7 t
し尿処理量 (R5年度)		・ ・ ・ ・ ・	54.6kℓ
犯罪発生件数		・ ・ ・ ・ ・	4.9件
交通事故件数		・ ・ ・ ・ ・	13.6件
火災件数		・ ・ ・ ・ ・	0.2件
救急出動件数		・ ・ ・ ・ ・	41.7件
鉄道乗降客数 (春日部駅)		(R5年度) ・ ・ ・ ・ ・	63,817人
郵便配達量		・ ・ ・ ・ ・	82,942通

目 次

統計図表	1	3 居住世帯の有無別住宅数及び住宅以外で 人が居住する建物	46
第一章 土地・気象		4 住宅の建て方、所有の関係別専用住宅数	46
1 位置及び面積	15	5 建築確認済証交付件数	47
2 土地利用	15	6 家屋	47
3 用途別・地積別土地利用	15	7 市営住宅状況	48
4 用途別農地転用の推移	16	8 1世帯当たり1か月間の支出(総世帯)	50
5 都市計画用途地域面積状況	16	9 たばこ消費状況	51
6 公園状況	17	10 県内酒類販売消費数量	51
7 固定資産の評価額	17	11 都市ガス需要状況	52
8 年次別評価額	17	12 都市ガス用途別使用状況	52
9 地価公示一覧	18	13 口径別調定水量	53
10 地価調査一覧	20	14 下水道の水洗化率・普及率	53
11 気象	21	15 ちびっこ広場状況	54
		16 ホームページ利用状況	54
第二章 人 口		17 市民相談件数	54
1 人口・世帯数の推移	25	18 各種相談件数	54
2 地区別人口の推移	26	第五章 運輸・通信	
3 年齢5歳階級別人口の推移	26	1 自動車登録台数	57
4 年齢別人口	27	2 電話設置状況	57
5 町(丁)字別人口	28	3 駅別乗降客数の推移	58
6 町(丁)字別面積・人口密度	30	4 郵便物取扱数の推移(一日平均)	59
7 年次別人口動態の推移(総人口)	32	5 市道路の状況	60
8 自然動態の推移(総人口)	32	第六章 民生・衛生	
9 社会動態の推移(総人口)	32	1 被保護世帯及び扶助別人員の推移	63
10 地域別転出入人口の状況(総人口)	33	2 扶助費の推移	63
11 国籍別外国人口	33	3 福祉施設の入所措置・支援状況	64
12 埼玉県内市別人口状況	34	4 高齢者福祉センター等利用状況	64
第三章 経済・労働		5 国民年金等受給状況	65
1 事業所数・従業者数の推移(民営)	37	6 国民年金被保険者数	65
2 製造業事業所数・従業者数・製造品出荷 額等の推移	37	7 国保加入状況	65
3 卸売業・小売業の推移	37	8 後期高齢者医療制度における医療費の状況	66
4 農家数・農家人口・農業就業人口及び経 営耕地面積	38	9 介護保険要介護(要支援)認定者数の推移	66
5 労働組合状況	38	10 母子及び父子並びに寡婦福祉資金の貸付状況	67
6 市民所得関連指標	39	11 放課後児童クラブ入室状況	67
7 市内総生産	40	12 公立保育所・民間保育園・認定こども園 ・地域型保育入所状況	68
8 職業紹介	41	13 医療機関数	70
第四章 市民生活		14 予防接種状況	70
1 住居の種類、住宅の所有関係別世帯数・ 世帯人員	45	15 高齢者用肺炎球菌予防接種状況	71
2 住宅の所有の関係、建て方別世帯数	46	16 高齢者インフルエンザ予防接種状況	71
		17 母子保健家庭訪問指導状況(延人員)	71
		18 成人保健家庭訪問指導状況(延人員)	71

19	成人健(検)診実施状況	72
20	乳幼児健康相談状況	73
21	4か月児健康診査状況	74
22	10か月児健康診査状況	75
23	1歳6か月児健康診査状況	76
24	3歳5か月児健康診査状況	77
25	市立医療センター利用状況	78
26	身体障害者手帳所持者数の推移	79
27	療育手帳所持者数の推移	79
28	精神障害者保健福祉手帳所持者数の推移	79
29	赤い羽根共同募金	80
30	ごみ処理状況	80
31	し尿処理状況	80

第七章 教育・文化

1	小学校の現況	83
2	中学校の現況（公立）	84
3	県立高等学校の現況	84
4	人口に対する児童生徒数	85
5	小学校児童・教職員数の推移	85
6	中学校生徒・教職員数の推移（公立）	86
7	卒業後の進路状況(中学校)	86
8	かすかべし出前講座実施状況	87
9	市内私立幼稚園の状況	87
10	市民文化会館利用状況	88
11	市立図書館利用状況	89
12	郷土資料館入館者状況	90
13	公民館利用状況	91

第八章 治安・災害

1	交通事故発生状況	95
2	道路別人身事故件数	95
3	時間別人身事故件数	96
4	年齢層別死傷者数	97
5	交通安全施設数	97
6	時間別火災件数	98
7	火災種別件数	98
8	原因別火災件数	99
9	救急出動状況	99
10	時間別救急出動件数	100
11	常備消防車両	100
12	消防職員人員調べ	101
13	犯罪状況	101
14	公害の苦情申立て件数	101
15	地盤沈下状況	102
16	河川の水質分析結果	104

第九章 金融・財政

1	中小企業近代化資金融資あっ旋状況	107
2	小口資金融資あっ旋状況	107
3	業種別納税者所得額概況	107
4	普通会計決算概況	108
5	財政力指数等の推移	108
6	市税の収入状況	109
7	市税の目的別負担状況	109
8	普通会計歳入状況	110
9	普通会計目的別歳出状況	111
10	普通会計性質別歳出状況	112
11	経常的収入と臨時的収入の状況(歳入)	113
12	経常的経費と臨時的経費の状況(歳出)	114
13	人口1人当たりの推移(歳入)	115
14	人口1人当たりの推移(歳出)	116
15	水道事業会計決算年度別推移	117
16	病院事業会計決算年度別推移	118

第十章 公務・選挙

1	歴代市長	121
2	歴代副市長	121
3	歴代議長	121
4	歴代副議長	122
5	議員	122
6	党会派別議員数	122
7	議会開催状況	123
8	委員会開催状況	123
9	選挙人名簿登録者数の推移	123
10	投票区別選挙人名簿登録者数	124
11	市職員数	125
令和7年度春日部市行政機構図 (令和7年4月1日現在)		127

第十一章 付 表

統計からみた春日部市の現況	137
春日部市の主な公共施設案内	142
春日部市年表	144

凡 例

- 1 本書は、原則として令和6年の統計資料を中心に収録しました。
- 2 統計表中「年」とあるのは1月1日から12月31日まで、「年度」とあるのは4月1日から翌年3月31日までの期間を示し、「何年何月末」「何月何日」とあるのは、それぞれ当該日を示しています。年号はスペースの関係上、省略している場合もあります。
- 3 資料は、官公庁、民間団体及び庁内各部課からの報告によるもの、または当担当において直接調査収集したものです。なお、資料の出所名を各表の下部に掲げました。
- 4 統計表中、特に説明を要するものについては、各表の下部に掲げました。
- 5 数字の単位未満は原則として四捨五入したため、総数と内訳の計が一致しない場合があります。
- 6 数字の単位については、各表の上部右端または表中に掲げていますが、一見して明らかなものは省略してあります。
- 7 統計資料についての疑義または詳細は、各統計表の資料出所機関または、本市総務部市政情報課統計担当に照会してください。
- 8 統計表の符号の用法は、次のとおりです。
 - 「0」 皆無又は単位未満
 - 「－」 該当数字なし
 - 「…」 不 詳
 - 「△」 減 少

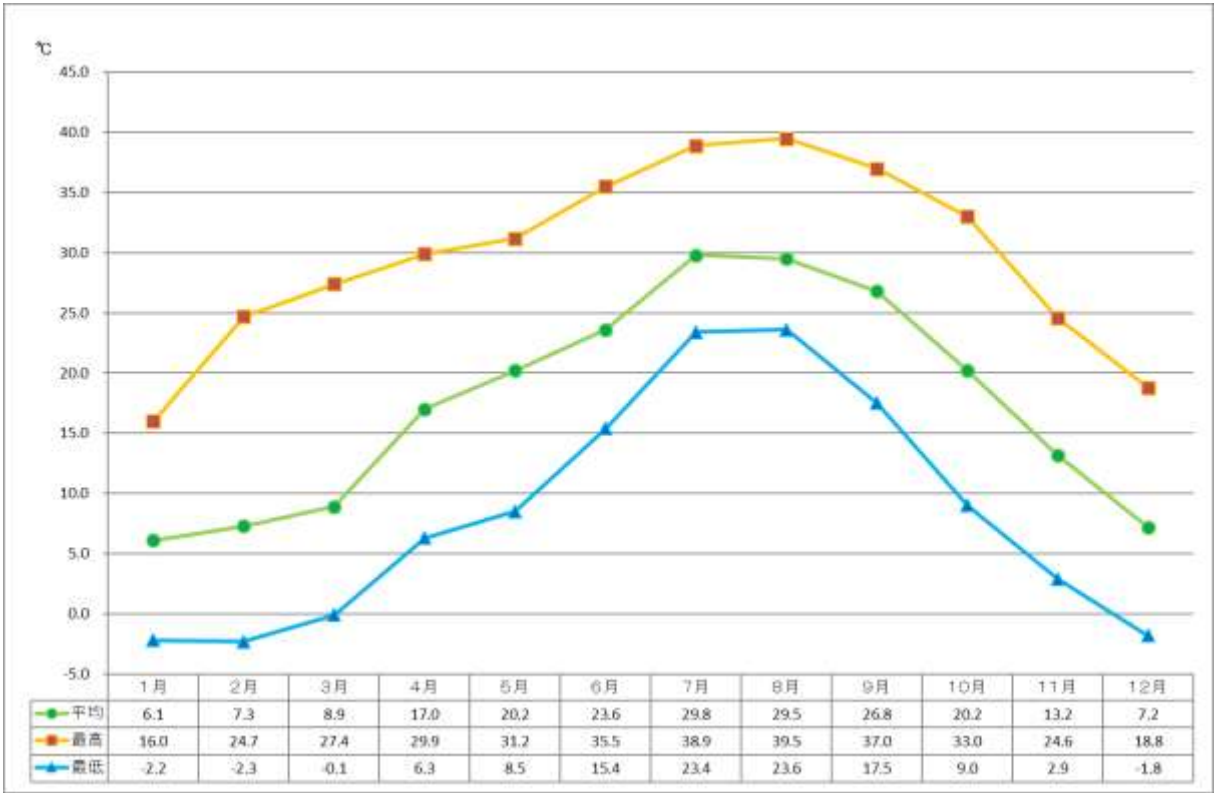
（但し、温度の零度未満及び、地盤沈下の変動量については、「－」表記としました。）

- 「X」 該当数字をさし控えたもの

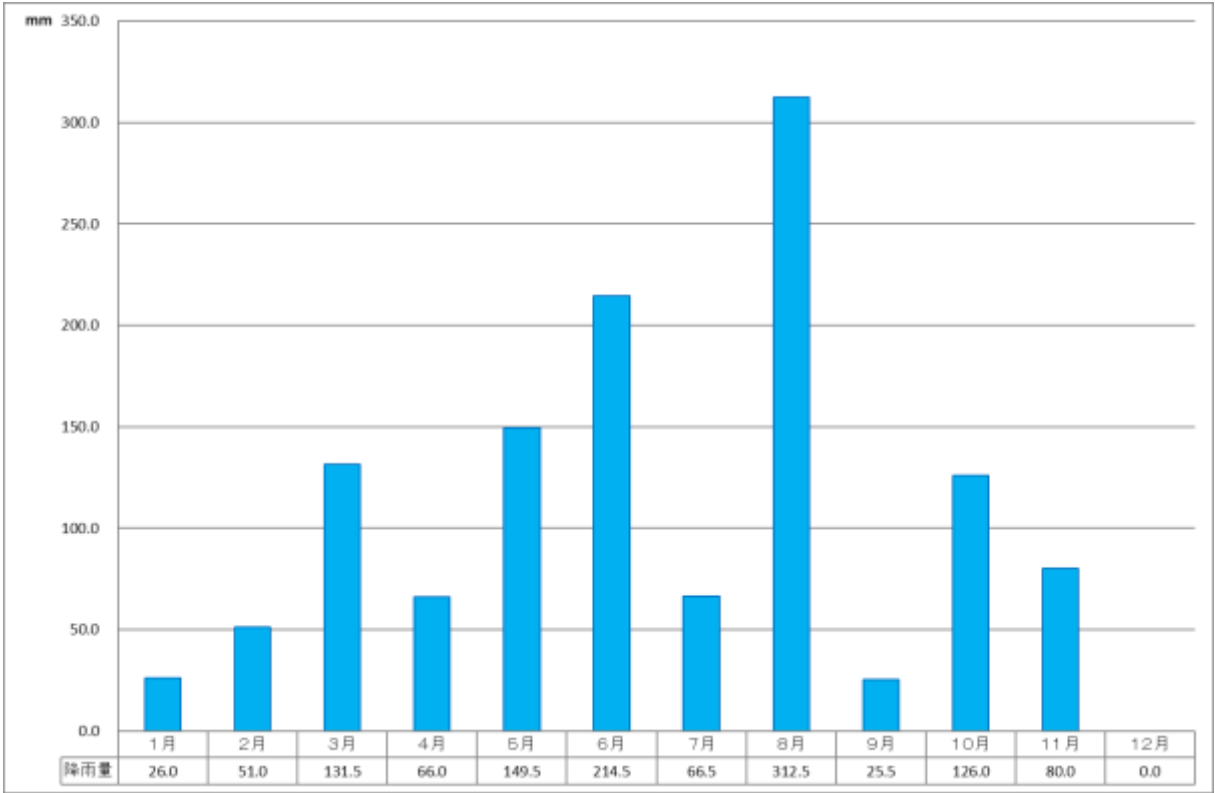
統計図表

統計図表

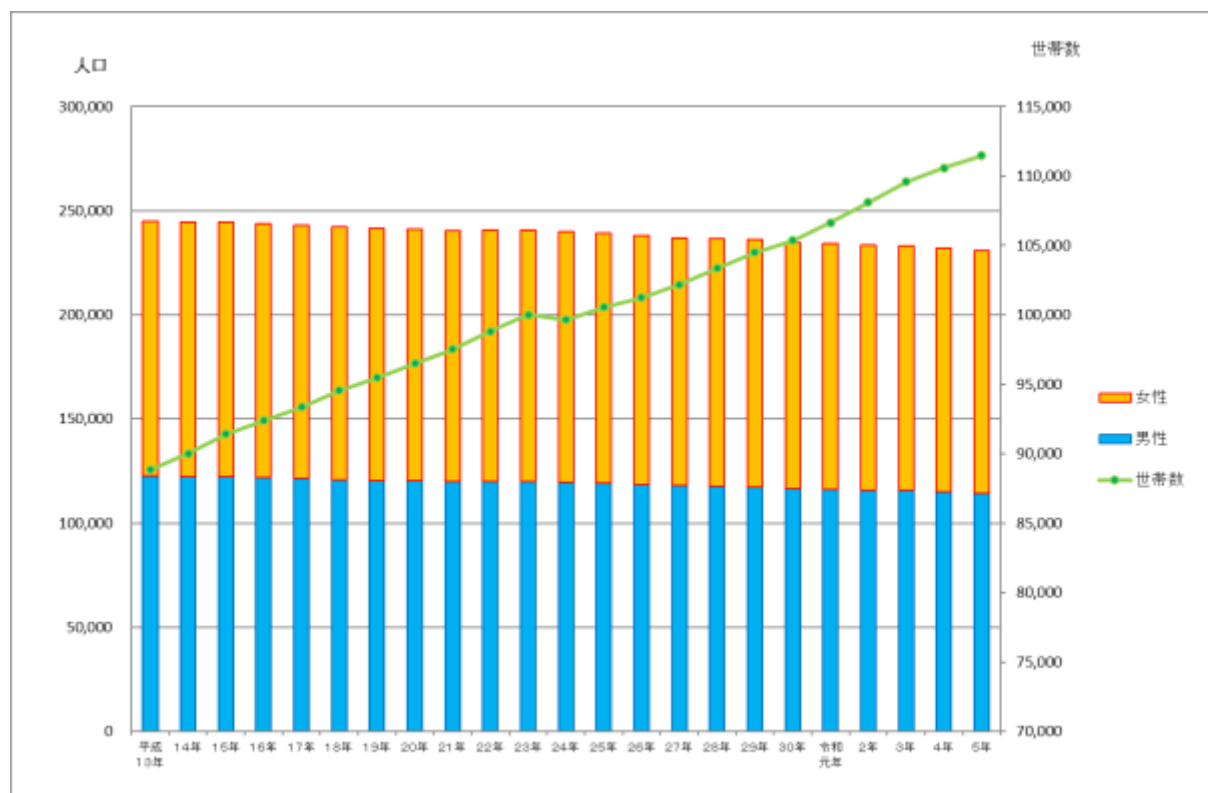
第一章 1 1 令和 6 年気象（気温）



第一章 1 1 令和 6 年気象（年間（月間）降雨量）



第二章 1 人口・世帯数の推移（総人口）

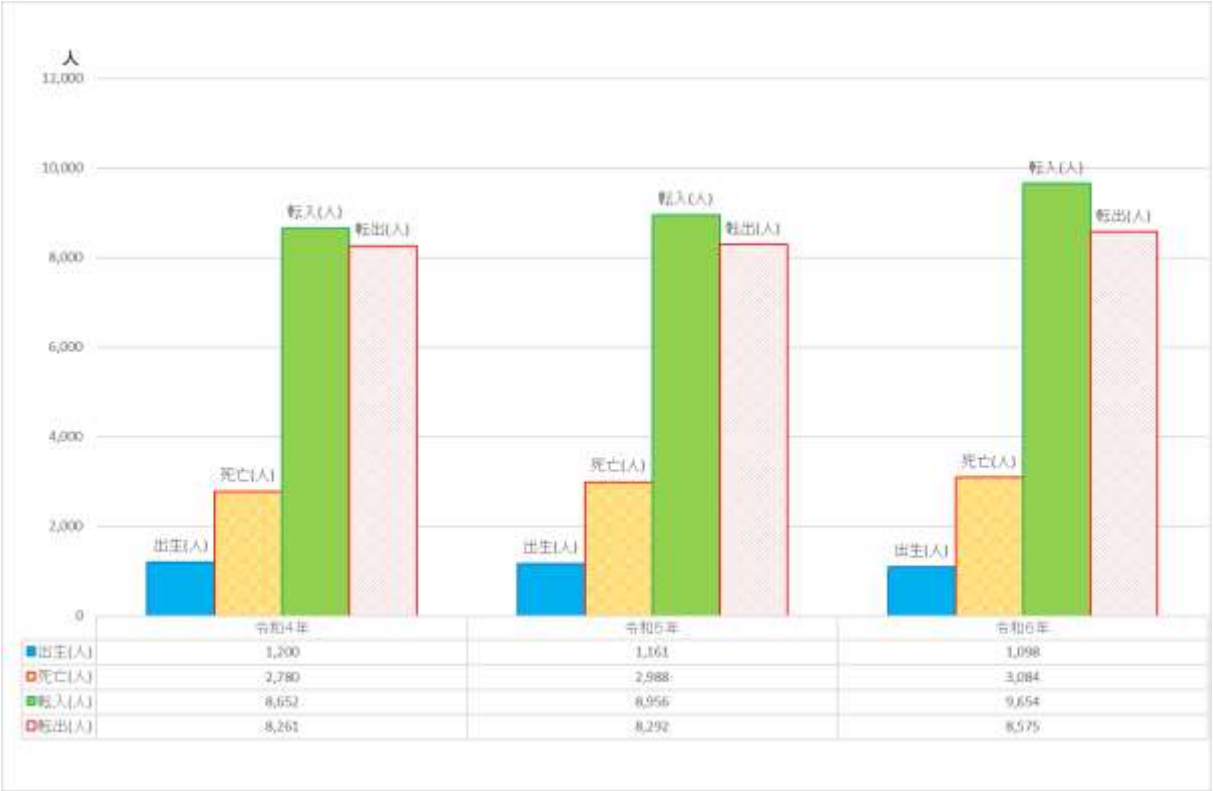


第二章 4 年齢別人口



統計図表

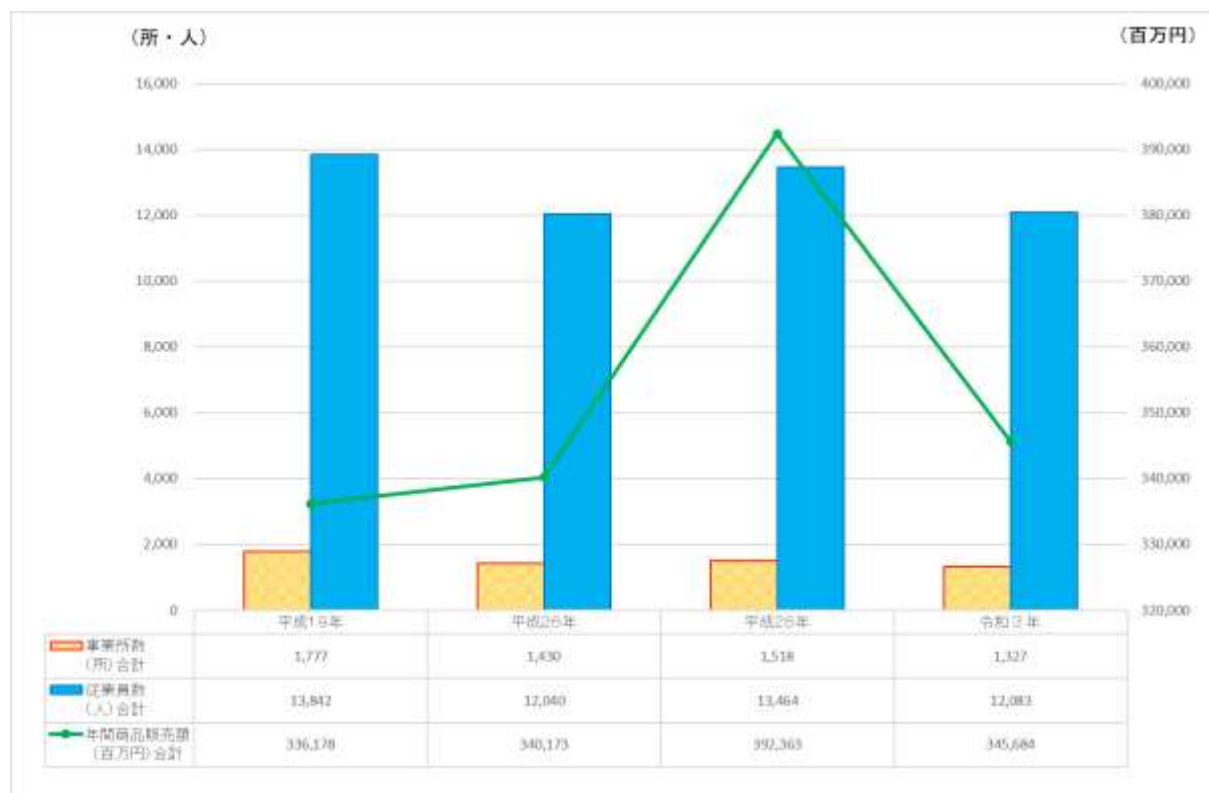
第二章 8 自然動態の推移（総人口） 9 社会動態の推移（総人口）



第三章 2 製造業事業所数・従業者数・製造品出荷額等の推移



第三章 3 卸売業・小売業の推移



第三章 3 令和3年 卸売業・小売業の割合



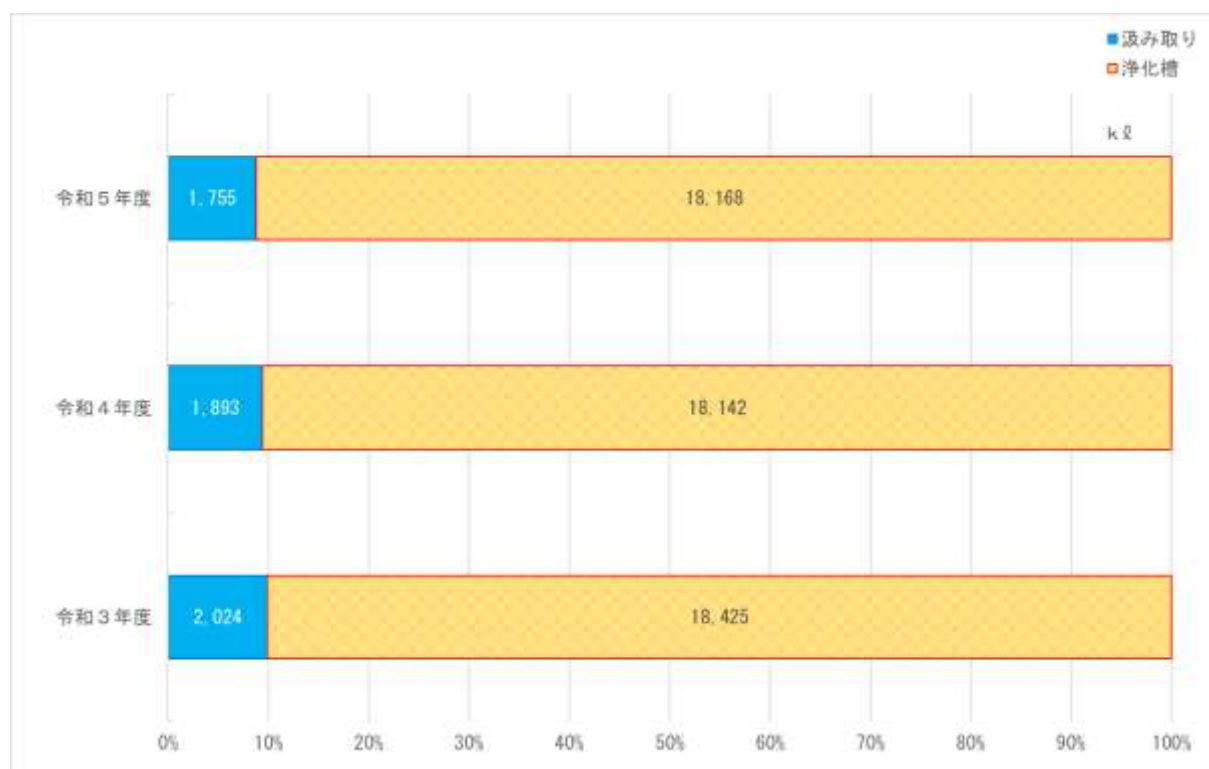
第三章 4 農家数及び農業就業人口 経営耕地面積



第六章 30 ごみ処理状況

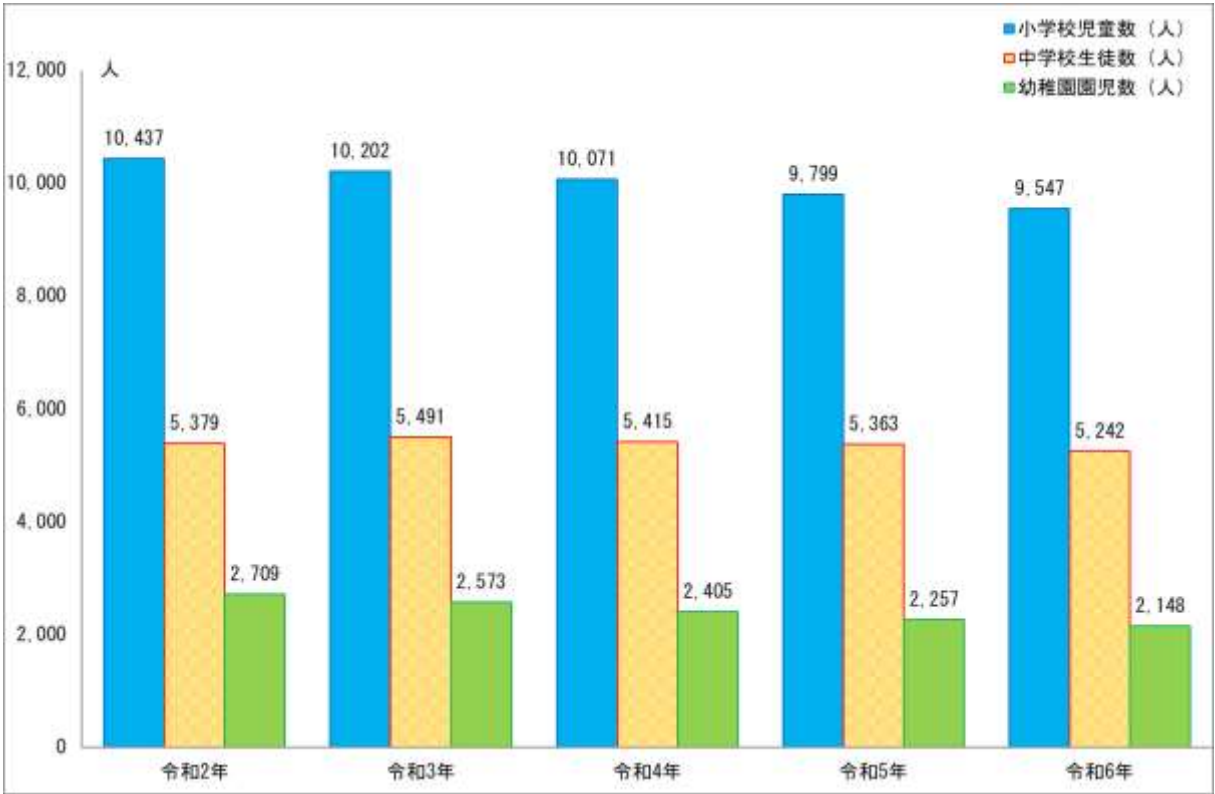


第六章 31 し尿処理状況

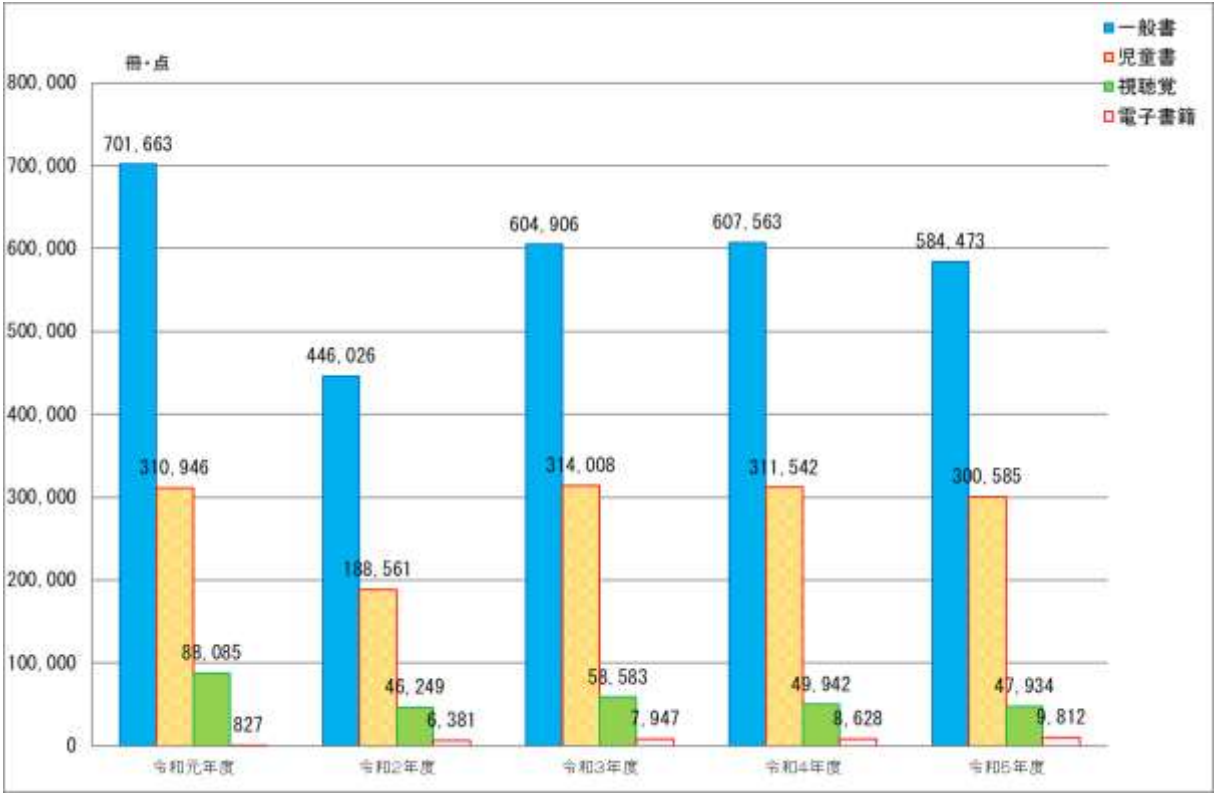


統計図表

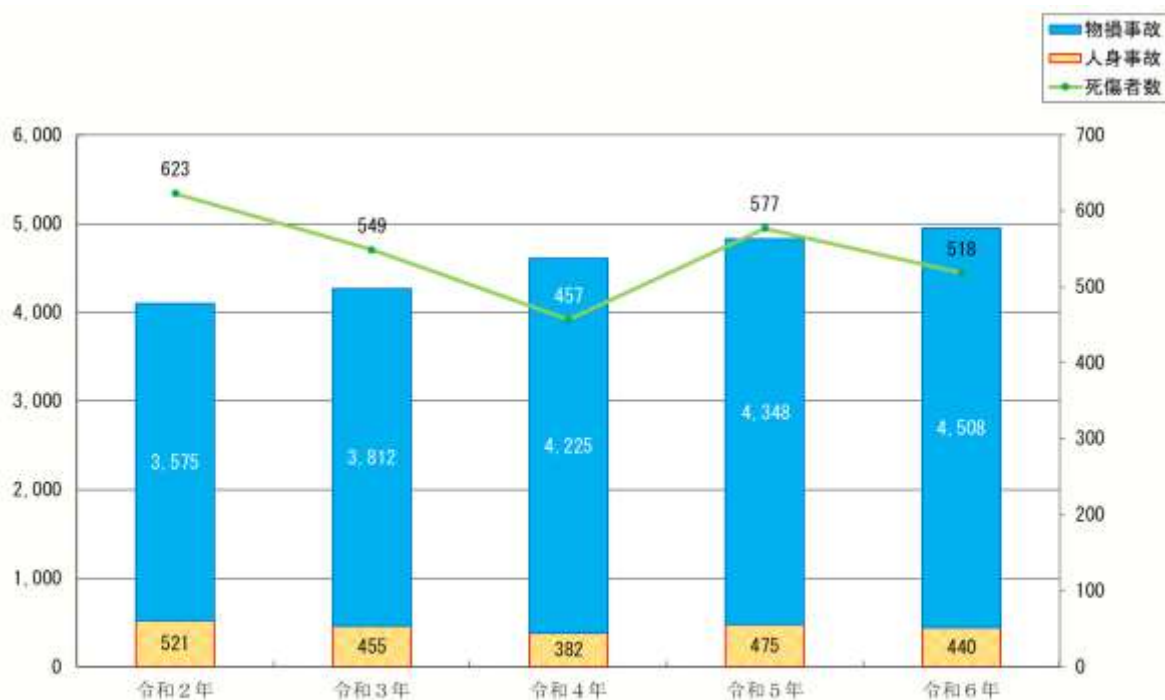
第七章 5 小学校児童数の推移 6 中学校生徒数の推移（公立）
9 市内私立幼稚園の状況



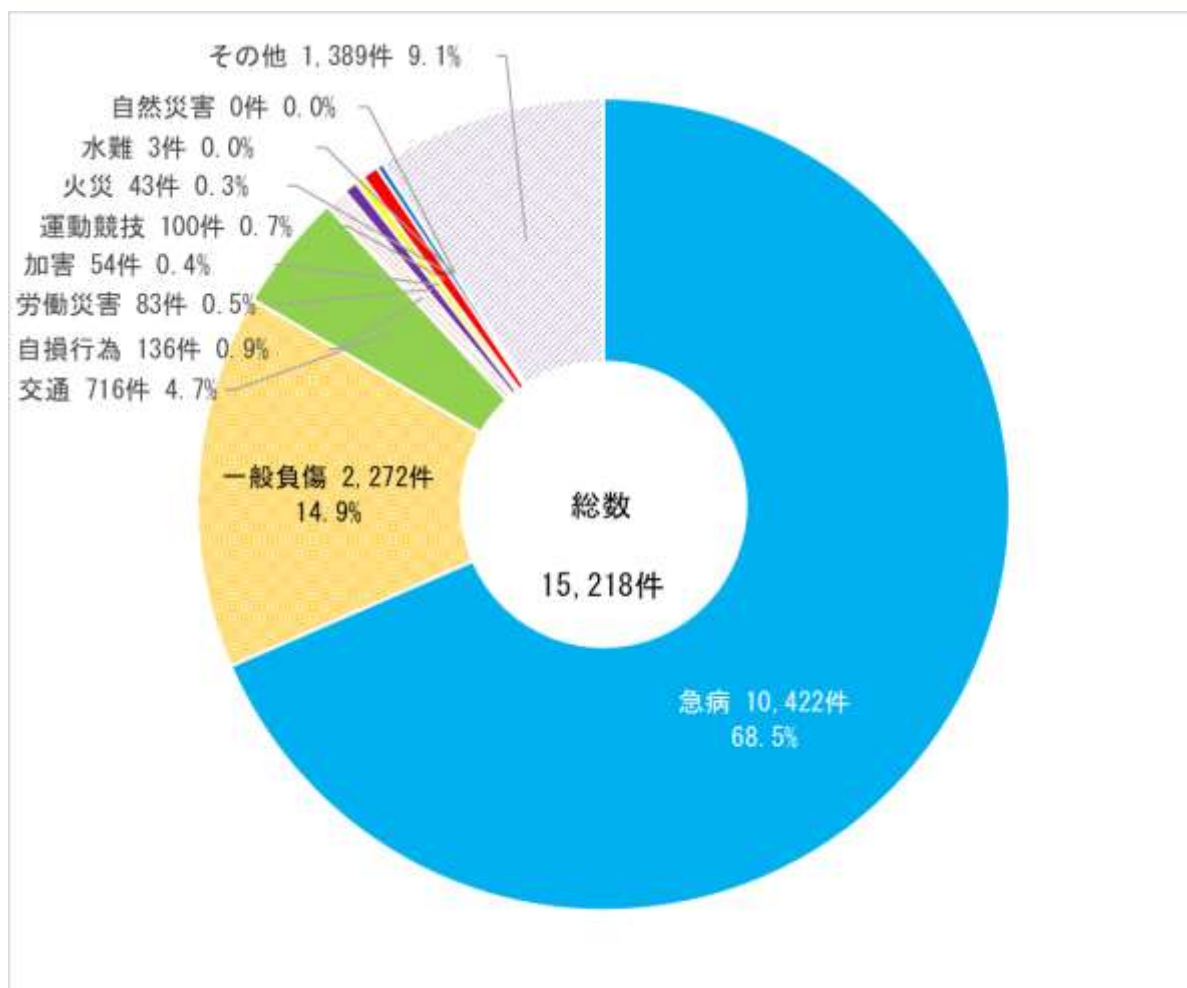
第七章 1 1 市立図書館利用状況



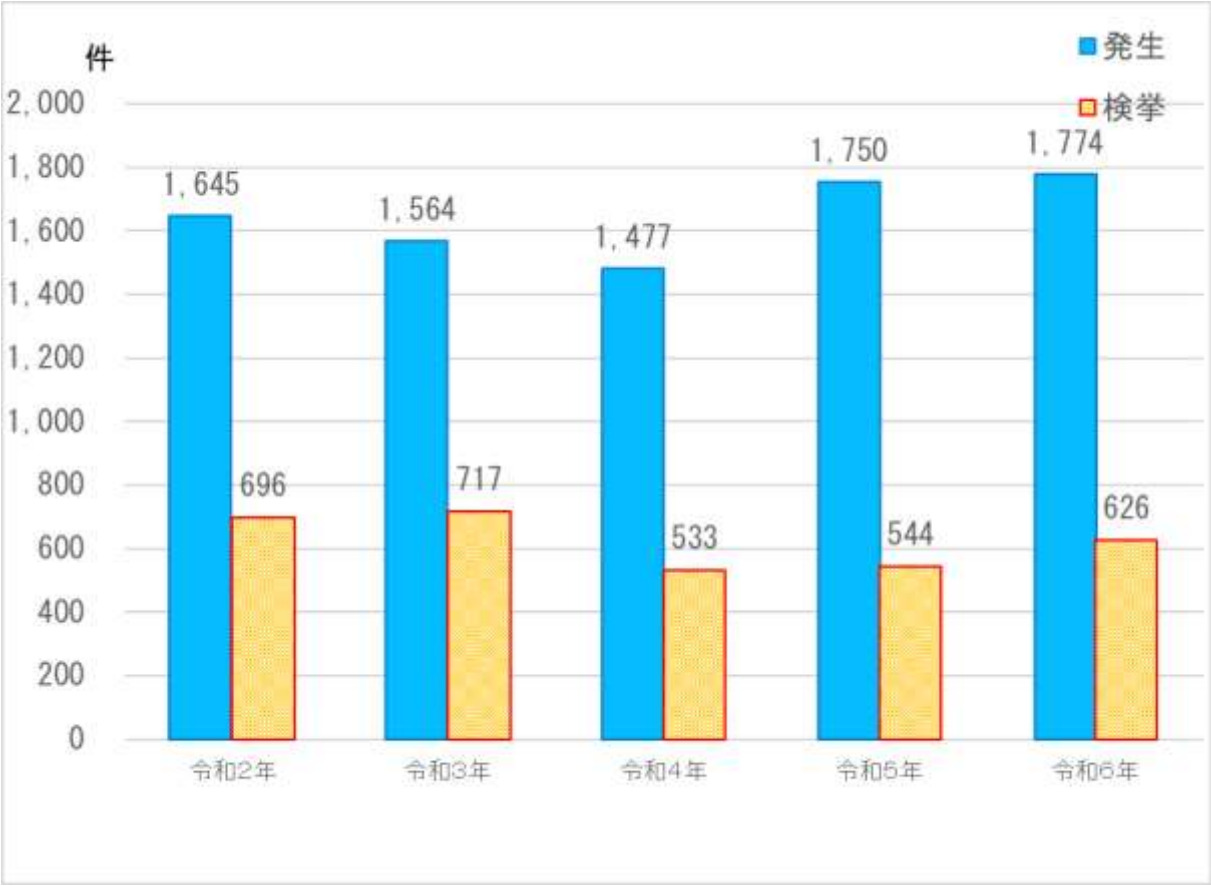
第八章 1 交通事故発生状況



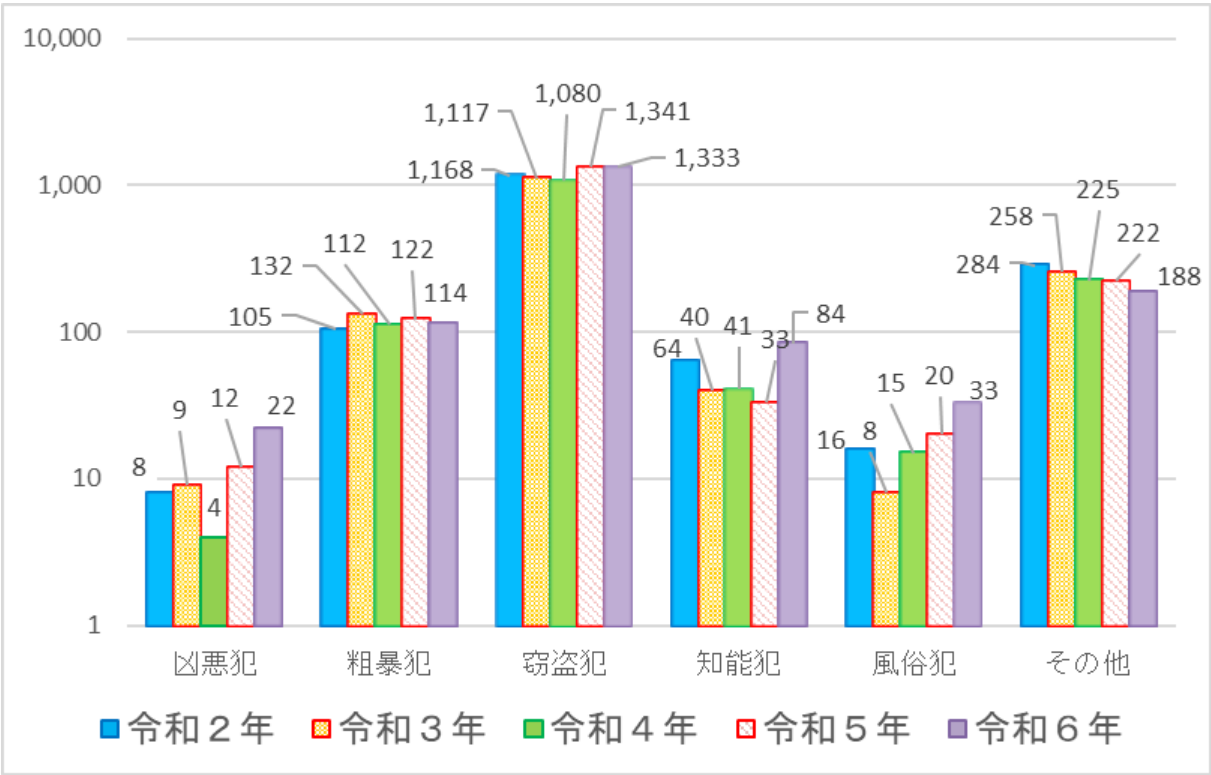
第八章 9 令和6年 救急出動状況



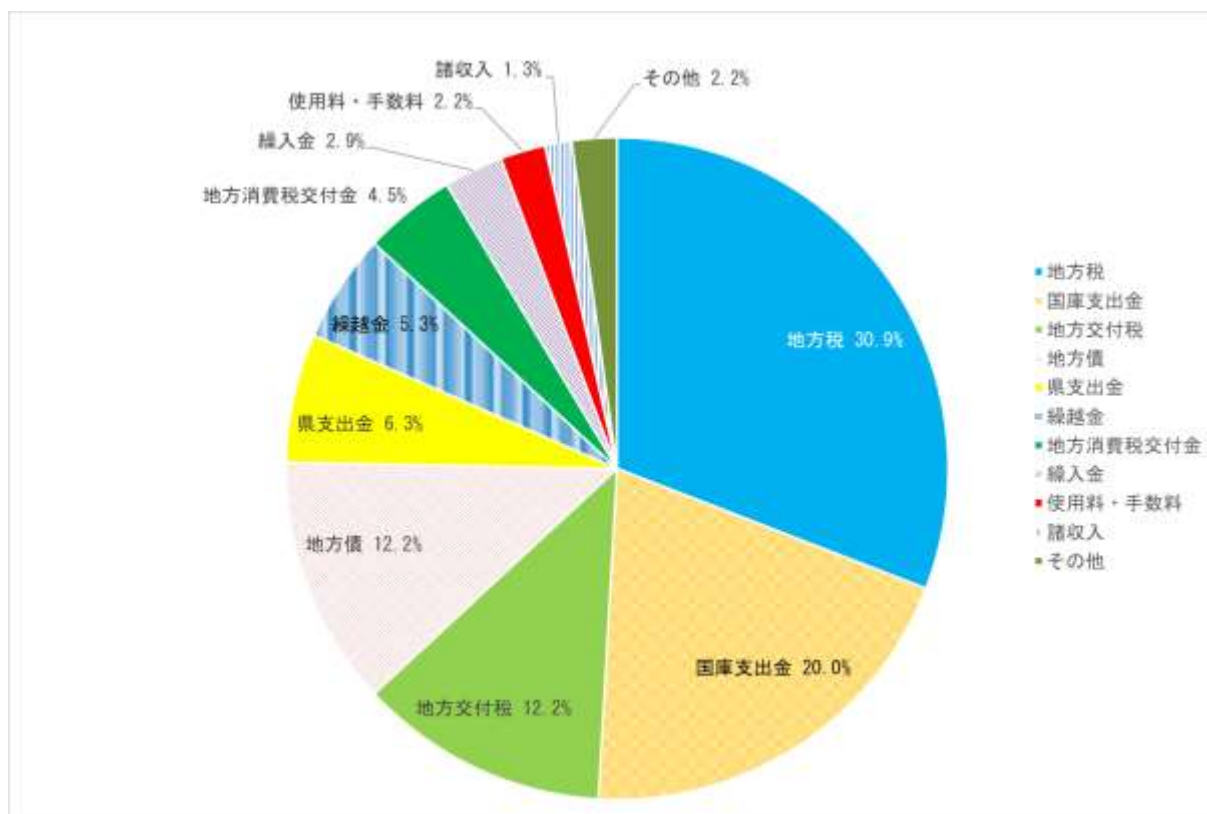
第八章 1 3 犯罪状況



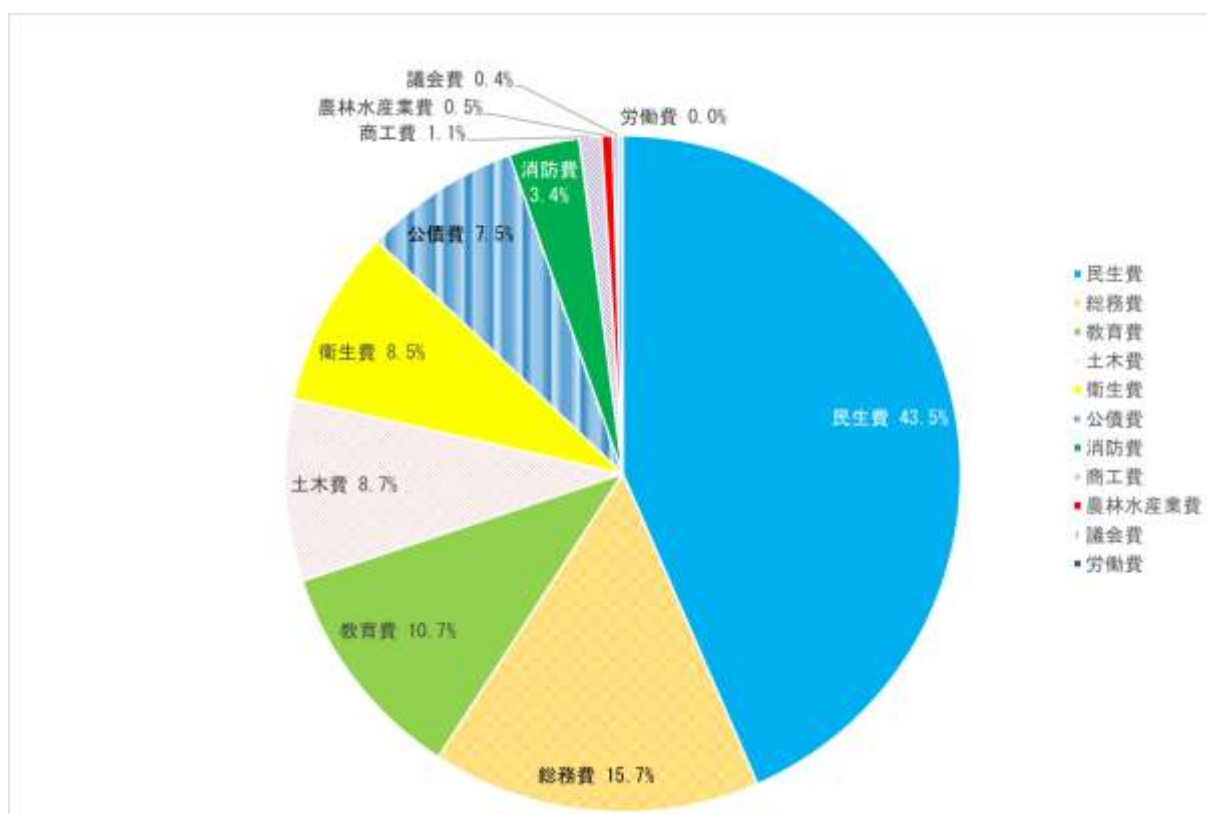
第八章 1 3 犯罪状況 発生内訳



第九章 8 令和5年度普通会計歳入状況



第九章 9 令和5年度普通会計目的別歳出状況



第一章 土地・気象

1 位置及び面積

市 役 所 所 在 地		面積 (k m ²)	広 ば う		標 高	
地 名	経緯度 (度・分)		東西 (km)	南北 (km)	最高(m)	最低(m)
春日部市中央七丁目2番地1	東経 139.45 北緯 35.58	66.00	11.7	12.5	14.95	5.09

(資料：国土地理院「測地・基準点観測データ」)

(注) 標高については、国土地理院が設置した市内25か所の基準点の標高から、最高値・最低値を掲載

2 土地利用

(各年1月1日現在 単位：ha)

区 分		令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
総 数		6,600	6,600	6,600	6,600	6,600
田		1,654	1,646	1,640	1,635	1,627
畑		659	653	647	640	637
宅 地		2,000	2,013	2,023	2,030	2,041
池 沼		1	1	1	1	1
山 林		52	51	51	51	51
原 野		7	7	7	7	7
雑 種 地	小 計	291	291	293	298	296
	ゴ ル フ 場 用 地	-	-	-	-	-
	遊 園 地 等 用 地	-	-	-	-	-
	鉄 軌 道 用 地	36	36	36	37	37
	そ の 他	255	255	257	261	259
その他(公共施設)		1,936	1,938	1,938	1,938	1,940

(資料：資産税課)

3 用途別・地積別土地利用

(令和7年1月1日現在 単位：ha)

区 分		総地積	評価地積	非課税地積
総 数		6,600	4,660	1,940
田 畑 宅 地 池 沼 山 林 原 野	（市街化区域農 地・介在も含む）	1,627	1,627	－
		637	637	－
		2,041	2,041	－
		1	1	－
		51	51	－
		7	7	－
		小 計	296	296
雑種地	ゴ ル フ 場 用 地	－	－	－
	遊 園 地 等 用 地	－	－	－
	鉄 軌 道 用 地	37	37	－
	そ の 他	259	259	－
そ の 他 （ 公 共 施 設 ）		1,940	1,940	

(資料：資産税課)

第一章 土地・気象

4 用途別農地転用の推移

農地法第4条（自己転用）・第5条（権利移動を伴う転用）

(単位：件、㎡)

区 分	令和2年		令和3年		令和4年		令和5年		令和6年	
	件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積
総 数	220	122,808	305	105,711	371	99,678	486	146,457	469	115,636
事 業 倉 庫	2	12,614	34	15,372	15	8,996	34	20,432	28	13,468
農 地 用 施 設 用 地	6	1,138	1	368	1	184	3	291	3	1,360
農 家 の 住 宅 敷 地	4	2,241	2	121	5	689	3	914	9	1,528
行 員 社 員 住 宅 敷 地	-	-	-	-	-	-	-	-	2	921
そ の 他 の 住 宅 敷 地	115	40,536	156	30,073	233	47,148	284	67,800	294	61,155
工 場 そ の 他 の 鉱 工 業 用 地	4	8,411	21	20,760	1	498	8	6,010	18	4,277
発 電 用 施 設 用 地	3	10,719	8	7,735	-	-	-	-	-	-
学 校 用 地	-	-	-	-	1	959	-	-	-	-
そ の 他 の 建 設 用 地	58	36,822	58	26,064	80	30,660	100	32,018	61	22,708
鉄 道 事 業 用 地	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
道 路 ・ 水 路 等 敷 地	12	1,697	1	58	14	1,720	19	1,357	21	886
そ の 他 の 施 設 用 地	10	4,359	4	461	16	7,000	30	16,416	22	6,088
店 舗	6	4,271	20	4,699	5	1,824	5	1,219	11	3,245

(資料：農業委員会)

5 都市計画用途地域面積状況

(令和7年4月1日現在)

区 分		面 積 (ha)	構 成 比 (%)
用途地域	総 数	2,260.5	100.0
	第 一 種 低 層 住 居 専 用 地 域	343.0	15.2
	第 二 種 低 層 住 居 専 用 地 域	4.3	0.2
	第 一 種 中 高 層 住 居 専 用 地 域	679.2	30.0
	第 二 種 中 高 層 住 居 専 用 地 域	19.6	0.9
	第 一 種 住 居 地 域	604.9	26.8
	第 二 種 住 居 地 域	155.9	6.9
	準 住 居 地 域	62.4	2.8
	近 隣 商 業 地 域	38.4	1.7
	商 業 地 域	87.7	3.9
	準 工 業 地 域	186.5	8.3
	工 業 地 域	53.3	2.4
	工 業 専 用 地 域	25.3	1.1
	市 街 化 区 域	2,260.5	34.3
市 街 化 調 整 区 域		4,339.5	65.8
総 面 積		6,600.0	100.0

(資料：都市計画課)

6 公園状況

(各年3月31日現在)

年 度	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
数 (箇所)	241	242	242	242	242
面積 (ha)	75.95	83.85	89.94	89.94	89.94

(資料：公園緑地課)

7 固定資産の評価額

(令和7年1月1日現在)

地 目	評価総筆数 (筆)	評価総地積 (㎡)	評価額 (千円)	1㎡当たり評価額	
				最高(円)	平均(円)
総 数	168,715	46,601,239	977,245,585	350,190	20,970
田	17,574	15,801,098	1,556,705	109	99
畑	1,005	471,146	12,720,139	84,765	26,998
一般畑	11,749	5,862,847	374,401	105	64
宅地介在畑 (市農地含む)	1,816	510,454	19,591,068	95,800	38,380
宅 地	123,432	20,408,287	876,453,770	350,190	42,946
池 沼	79	14,642	12,886	5,970	880
山林	1,069	457,598	31,031	71	68
宅地介在山林	163	51,708	157,169	6,720	3,040
原 野	230	65,717	12,713	6,620	193
雑 種 地	11,598	2,957,742	66,335,703	252,400	22,428

(資料：資産税課)

8 年次別評価額

(各年1月1日現在 単位：千円)

区 分	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
総 数	963,834,749	960,461,488	971,541,798	975,552,063	977,245,585
田	7,841,811	7,594,538	16,245,537	14,508,115	14,276,844
畑	22,997,590	21,768,223	22,221,107	20,657,749	19,965,469
宅 地	864,891,414	863,651,307	865,785,101	873,021,781	876,453,770
池 沼	13,286	13,207	13,207	12,886	12,886
山 林	199,470	195,988	192,670	190,616	188,200
原 野	14,440	12,557	12,480	12,224	12,713
雑 種 地	67,876,738	67,225,668	67,071,696	67,148,692	66,335,703

(資料：資産税課)

第一章 土地・気象

9 地価公示一覧

(1) 標準地 番 号	(2) 標準地の所在及び地 番並びに住居表示	(3) 標準地の 1 平方メ ートル当 たりの価 格 (円)	(4) 標準地 の地積 (㎡)	(5) 標準地 の形状	(6) 標準地 の利用 の現況	(7) 標準地の周辺の土地の 利用の現況	(8) 標準地の 前面道路 の状況	(9) 標準地に ついての 水道、ガ ス供給施 設及び下 水道の整 備の状況	(10) 標準地の 鉄道その 他の主要 な交通施 設との接 近の状況	(11) 標準地に 係る都市 計画法そ の他法令 の制限で 主要なも の
春日部 －1	南中曽根字川面 3 1 8 番 1 6 0	88,500	127	1 : 1	住宅 w 2	一般住宅が建ち並ぶ区画 整然とした住宅地域	南東 4 m 市道	水道、ガス、 下水	豊春 570m	1 中専 (60、200)
2	米島字外谷津 3 5 8 番 1 0 8	64,500	162	1 : 1	住宅 w 2	一般住宅が建ち並ぶ区画 整然とした住宅地域	北東 6 m 市道	水道、ガス、 下水	南桜井 600m	1 低専 (50、80)
※ 3	中央 2 丁目 1 5 番 3	153,000	181	1 : 2	住宅 w 2	一般住宅の中にマンション等 が見られる住宅地域	北東 6 m 市道	水道、ガス、 下水	春日部 640m	1 住居 (60、200)
4	谷原 2 丁目 1 0 番 2	136,000	130	1:1.5	住宅 w 2	一般住宅等が建ち並ぶ区画 整然とした住宅地域	北東 6 m 市道	水道、ガス、 下水	春日部 1.4km	1 中専 (60、200)
5	藤塚字下谷 2 2 5 8 番 3 1	72,200	100	1.2 : 1	住宅 LS 2	一般住宅が建ち並ぶ区画 整然とした住宅地域	東 6.7 m 市道	水道、ガス、 下水	一ノ割 2.1km	1 低専 (50、80)
6	緑町 6 丁目 3 3 5 6 番 5 「緑町 6－1 6－1 8」	108,000	145	1.2 : 1	住宅 w 2	一般住宅、アパート等が建ち 並ぶ住宅地域	南 4 m 市道	水道、ガス、 下水	一ノ割 250m	1 住居 (60、200)
7	八丁目字浦 5 2 9 番 7	101,000	165	1 : 1.5	住宅 w 2	一般住宅、アパート等が建ち 並ぶ住宅地域	西 6 m 市道	水道、ガス、 下水	春日部 1.1km	1 住居 (60、200)
8	浜川戸 1 丁目 1 1 番 8	102,000	180	1 : 1.5	住宅 w 1	一般住宅等が建ち並ぶ区画 整然とした住宅地域	南東 6 m 市道	水道、ガス、 下水	八木崎 700m	1 住居 (60、200)
9	上金崎字舞台 2 番 1	18,100	453	1 : 1	住宅 w 2	農家住宅、一般住宅等が見ら れる住宅地域	北 7.5 m 市道	水道	南桜井 3.4km	調区 (60、100)
10	銚子口字葛塚 3 9 7 番 2	28,700	368	1 : 1.2	住宅 w 2	農家住宅や一般住宅が散在す る住宅地域	南東 6 m 市道	水道	一ノ割 1.9km	調区 (60、200)
11	粕壁東 2 丁目 1 6 4 番 7 「粕壁東 2－1 4－1 7」	96,800	101	1 : 1.2	住宅 w 2	戸建住宅のほかに作業場が散 見される住宅地域	北西 6.9 m 市道	水道、ガス、 下水	春日部 1.3km	1 住居 (60、200)
12	中央 5 丁目 9 番 2 2	147,000	115	1 : 1.5	住宅 LS 2	一般住宅のほかにアパート等が 散見する住宅地域	北東 6 m 市道	水道、ガス、 下水	春日部 900m	1 住居 (60、200)
13	小淵字山下 1 1 0 7 番 5	74,500	122	1 : 1.5	住宅 w 2	一般住宅やアパート、事務所 が建ち並ぶ住宅地域	南東 4.3 m 市道	水道、ガス、 下水	北春日部 950m	準工 (60、200)
14	大倉字原 4 9 6 番 2 4 7	71,800	158	1 : 1	住宅 w 2	一般住宅が建ち並ぶ区画 整然とした住宅地域	南 6 m 市道	水道、ガス、 下水	南桜井 400m	1 住居 (60、200)
15	大場字前野 7 9 3 番 1 2	105,000	122	1.5 : 1	住宅 w 3	一般住宅の中にアパート等が 見られる住宅地域	南西 6 m 市道	水道、ガス、 下水	武里 850m	1 住居 (60、200)
16	米島字原 9 6 2 番 1 7 6	66,300	199	1 : 1.2	住宅 w 2	中規模一般住宅が多い区画 整然とした住宅地域	南 4.5 m 市道	水道、ガス、 下水	南桜井 780m	1 中専 (60、200)
17	備後東 6 丁目 6 9 5 番 3 「備後東 6－7－1 9」	101,000	134	1 : 1.2	住宅 w 2	小規模一般住宅が建ち並ぶ住 宅地域	西 4.5 m 市道	水道、ガス、 下水	武里 630m	1 低専 (60、100)
18	大沼 2 丁目 7 1 番 7 0	114,000	162	1 : 1.2	住宅 LS 2	一般戸建住宅が建ち並ぶ区画 整然とした住宅地域	北 6 m 市道	水道、ガス、 下水	春日部 1.7km	1 中専 (60、200)
19	南 3 丁目 2 5 5 4 番 9 「南 3－1 0－2 2」	102,000	100	1 : 1.5	住宅 w 2	小規模一般住宅が建ち並ぶ住 宅地域	東 4.5 m 市道	水道、ガス、 下水	春日部 1.2km	1 中専 (60、200)
20	柴町 2 丁目 1 5 2 番 2	84,000	135	1 : 1.5	住宅 w 2	一般住宅が多い区画整理済の 住宅地域	東 6 m 市道	水道、ガス、 下水	北春日部 1.3km	1 中専 (60、200)
※ 21	本田町 1 丁目 9 8 番 3	87,900	148	1 : 1	住宅 w 2	一般住宅の中に空地等が見ら れる住宅地域	北 6 m 市道	水道、ガス、 下水	一ノ割 1.5km	1 中専 (60、200)
22	豊野町 1 丁目 2 2 番 1 7	58,600	150	1 : 1.5	住宅 w 2	一般住宅の中に空地等が見ら れる住宅地域	東 6 m 市道	水道、ガス、 下水	一ノ割 3km	1 住居 (60、200)
23	南 4 丁目 2 9 6 4 番 3 「南 4－3－3 7」	102,000	122	1 : 1	住宅 w 2	小規模一般住宅やアパートが 建ち並ぶ住宅地域	西 5 m 市道	水道、ガス、 下水	一ノ割 900m	1 中専 (60、200)
24	大枝字屋敷前 4 0 4 番 1 1	124,000	111	1 : 1.2	住宅 w 2	一般住宅が建ち並ぶ区画 整然とした住宅地域	西 4 m 市道	水道、ガス、 下水	せんげん台 640m	1 中専 (60、200)
25	緑町 2 丁目 4 2 3 番 1 1 外 「緑町 2－8－1 7－3」	82,400	105	1 : 2	住宅 w 2	一般住宅が建ち並ぶ中に工場 が見られる住宅地域	北東 4 m 市道	水道、ガス、 下水	一ノ割 2km	準工 (60、200)

(令和6年)

(1) 標準地 番 号	(2) 標準地の所在及び地 番並びに住居表示	(3) 標準地の 1平方メ ートル当 たりの価 格 (円)	(4) 標準地 の地積 (㎡)	(5) 標準地 の形状	(6) 標準地 の利用 の現況	(7) 標準地の周辺の土地の 利用の現況	(8) 標準地の 前面道路 の状況	(9) 標準地に ついての 水道、ガ ス供給施 設及び下 水道の整 備の状況	(10) 標準地の 鉄道その 他の主要 な交通施 設との接 近の状況	(11) 標準地に 係る都市 計画法そ の他法令 の制限で 主要なも の
春日部 26	西金野井字愛宕 1855番33	50,500	173	1:2	住宅 w2	一般住宅、アパート等が見受 けられる住宅地域	北 5m市道	水道、ガス、 下水	南桜井 1.2km	1住居 (60、200)
27	豊町1丁目15番15 「豊町1-15-15」	124,000	143	1:1.5	住宅 w2	一般住宅が建ち並ぶ区画 整然とした住宅地域	南東 6.2m市道	水道、ガス、 下水	春日部 1.7km	1中専 (60、200)
28	藤塚字荻原 1520番48	74,500	110	1:1	住宅 LS2	小規模住宅が建ち並ぶ区画 整然とした住宅地域	北西 4.7m市道	水道、ガス、 下水	藤の牛島 330m	1低専 (50、80)
29	中央3丁目 4番17	141,000	162	1.5:1	住宅 LS2	一般住宅が建ち並ぶ区画 整理済の住宅地域	南西 6m市道	水道、ガス、 下水	春日部 1km	1住居 (60、200)
31	南中曽根字沖田 699番9	79,200	120	1:1.2	住宅 w2	一般住宅の中にアパートが見 られる住宅地域	北 5m市道	水道、ガス、 下水	豊春 1km	1中専 (60、200)
32	栄町3丁目 119番5	78,500	116	1:1.5	住宅 w2	一般住宅が多い区画整理済の 住宅地域	西 6m市道	水道、ガス、 下水	北春日部 1km	1中専 (60、200)
33	大倉字香取回 94番6	21,300	102	1.2:1	住宅 w2	中小規模一般住宅の多い住宅 地域	北 5m市道	水道、ガス、 下水	南桜井 960m	1低専 (50、80)
34	備後西4丁目970番5 「備後西4-3-32」	103,000	148	1:1.5	住宅 w2	一般住宅、アパート等が建ち 並ぶ住宅地域	東 6m市道	水道、ガス、 下水	武里 820m	1中専 (60、200)
35	西金野井字神明594番17 (西金野井第二41街区16)	55,500	137	1:1.2	住宅 w2	一般住宅が建ち並ぶ区画整理 中の住宅地域	北 6m市道	水道、ガス、 下水	南桜井 1.4km	1低専 (60、100)
5-1	中央1丁目4番10	166,000	289	1:1.5	事務所 RC5	中層事務所ビルや低層店舗等 が断続する商業地域	南西 20m市道	水道、下水	春日部 500m	商業 (80、400)
5-2	中央1丁目51番12	366,000	285	1:2	事務所 SRC7	中高層店舗兼事務所ビルが建 ち並ぶ中心商業地域	西 30m市道	水道、ガス、 下水	春日部 200m	商業 (80、400)
5-3	粕壁東1丁目6254番2外 「粕壁東1-21-10」	135,000	169	1:2.5	店舗、 事務所 兼住宅 S3	中低層の小売店舗、事務所等 が建ち並ぶ商業地域	北東 15m県道	水道、ガス、 下水	春日部 580m	商業 (80、400)
5-4	粕壁1丁目1番2外	249,000	323	1:2	店舗兼 事務所 S5	中高層の店舗ビル等が多い駅 前通りの商業地域	北西 30m県道	水道、ガス、 下水	春日部 120m	商業 (80、400)
5-5	豊町1丁目27番3外	88,800	1,333	1.5:1	店舗兼 事務所 S2	店舗、営業所等が見られる路 線商業地域	西 22m国道、 背面道	水道、ガス、 下水	八木崎 1.2km	準住居 (60、200)
5-6	大沼4丁目19番	130,000	800	2:1	店舗 w1	店舗や事務所等が断続する路 線商業地域	北 16m市道	水道、ガス、 下水	春日部 1.5km	2住居 (60、200)
5-7	大枝字屋敷前 461番1外	122,000	1,723	1:1.5	倉庫兼 店舗 S2	低層店舗のほか駐車場等が見 られる路線商業地域	東 14m国道	水道、下水	せんげん台 800m	2住居 (60、200)
9-1	不動院野字次郎右エ門 2742番1外	65,200	2,592	1:1	倉庫兼 事務所 S2	配送センター、倉庫等が断続 する流通業務地域	北西 12m県道、 南西側道	水道、下水	春日部 2.5km	準工 (60、200)
9-2	下柳字森田 528番1外	64,000	7,903	1:2	倉庫 S6	国道沿いに倉庫等が見られる 地域	南 38m国道	水道	藤の牛島 1.8km	調区 (60、200)

※は地価調査地点との共通点

(資料：都市計画課)

第一章 土地・気象

10 地価調査一覧

(令和 6 年)

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)
基準地 番号	基準地の所在及び地 番並びに住居表示	基準地の 1 平方メートル 当たりの 価格 (円)	基準地 の地積 (㎡)	基準地 の形状	基準地 の利用 の現況	基準地の周辺の土地の 利用の現況	基準地の 前面道路 の状況	基準地につ いての水道 ガス供給施 設及び下水 道の整備の 状況	基準地の鉄 道その他の 主要な交通 施設との接 近の状況	基準地に係 る都市計画 法その他法 令の制限で 主要なもの
春日部(県)	米島字原 1 8 8 4 番 5	64,700	185	1 : 1	住宅 w 2	中規模一般住宅が建ち並ぶ 住宅地域	南 6 m 市道	水道、ガス、 下水	南桜井 730m	1 低専 (50、80)
	2 中央 2 丁目 1 5 番 3	152,000	181	1 : 2	住宅 w 2	一般住宅の中にマンション等 が見られる住宅地域	北東 6 m 市道	水道、ガス、 下水	春日部 640m	1 住居 (60、200)
	3 本田町 1 丁目 9 8 番 3	87,700	148	1 : 1	住宅 w 2	一般住宅の中に空地等が見ら れる住宅地域	北 6 m 市道	水道、ガス、 下水	一ノ割 1.5km	1 中専 (60、200)
	4 八丁目字前 2 0 9 番 1 0	90,700	102	1 : 1.5	住宅 w 2	在来住宅も見られる一般住宅 地域	西 4 m 市道	水道、ガス、 下水	春日部 1.2km	1 住居 (60、200)
	5 牛島字前田 1 5 0 0 番 5 8	75,400	109	1.2 : 1	住宅 w 2	区画整然とした戸建住宅の 建ち並ぶ住宅地域	北 4.5 m 市道	水道、ガス、 下水	藤の牛島 280m	1 中専 (60、200)
	6 大沼 4 丁目 5 5 番 3	105,000	100	1 : 1	住宅 w 2	一般住宅の中に駐車場等が見 られる土地区画整理済みの住 宅地域	北 6 m 市道	水道、ガス、 下水	春日部 1.6km	1 中専 (60、200)
	7 備後東 2 丁目 1 5 3 2 番 4 外 「備後東 2 - 1 2 - 1 0」	97,000	100	1 : 1.5	住宅 w 2	小規模一般住宅が建ち並ぶ 住宅地域	南 6 m 市道	水道、ガス、 下水	一ノ割 930m	1 低専 (60、100)
	8 増富字鍛冶田耕地 5 2 4 番 8	80,400	109	1.2 : 1	住宅 w 2	一般住宅が多くアパートも見 られる住宅地域	南西 6 m 市道	水道、ガス、 下水	豊春 1.1km	1 中専 (60、200)
	9 豊町 5 丁目 1 5 番 4	112,000	109	1 : 1.5	住宅 w 2	一般住宅が建ち並ぶ区画整理 済の住宅地域	北西 6 m 市道	水道、ガス、 下水	春日部 2 km	1 中専 (60、200)
	10 梅田 2 丁目 5 9 9 番 5 「梅田 2 - 1 1 - 1 9」	81,500	132	1.5 : 1	住宅 w 2	一般住宅の中に農地等が見ら れる住宅地域	東 6 m 私道	水道、ガス、 下水	北春日部 600m	1 住居 (60、200)
	11 西金野井字谷頭 1 7 0 4 番 3 2	49,900	119	1 : 1.5	住宅 w 2	一般住宅等が見受けられる住 宅地域	北 5 m 市道	水道、ガス、 下水	南桜井 1.4km	1 低専 (50、80)
	12 一ノ割 2 丁目 2 0 0 番 2 8 「一ノ割 2 - 5 - 4」	102,000	174	1 : 1.5	住宅 LS 2	中規模一般住宅が建ち並ぶ区 画整然とした閑静な住宅地域	南東 5 m 市道	水道、ガス、 下水	一ノ割 780m	1 中専 (60、200)
	13 西金野井字風早 3 3 8 番 2 2 0	68,900	154	1 : 1.5	住宅 LS 2	中規模一般住宅が建ち並ぶ 区画整然とした住宅地域	東 6.2 m 市道	水道、ガス、 下水	南桜井 930m	1 低専 (50、80)
	14 上蛭田字深田耕地 5 6 番 1 5	84,300	100	1 : 1.5	住宅 w 2	一般住宅が建ち並ぶほか、農 地が残る住宅地域	北西 4.5 m 市道	水道、ガス、 下水	豊春 550m	1 中専 (60、200)
	15 小淵字前田 2 2 3 番 5	75,400	103	1 : 1.5	住宅 w 2	一般住宅、作業所等が混在す る住宅地域	南 4.2 m 市道	水道、ガス、 下水	春日部 1.8km	準工 (60、200)
	16 内牧字坊荒匂 2 6 1 8 番 1	24,600	457	1 : 1.5	住宅 w 2	農地の中に農家住宅、一般住 宅等が散在する住宅地域	南西 6.1 m 市道 背面道	水道	北春日部 2.1km	「調区」 (60、200)
	17 薄谷字久佛 7 0 番 1 外	32,300	477	1 : 1.5	住宅 w 2	農家住宅、一般住宅等が見ら れる住宅地域	南 8 m 市道	水道	武里 1.6km	「調区」 (60、200)
5-1	米島字中屋舗 1 1 8 6 番 3 2	88,600	80	1.5 : 1	店舗兼 事務所 S 3	低層店舗兼事務所ビルや各種 併用住宅等が建ち並ぶ北口駅 前の商業地域	西 18 m 市道	水道、ガス、 下水	南桜井 150m	近商 準防 (80、200)
5-2	大場字裏 1 0 5 0 番 3	132,000	196	台形 1 : 1.5	店舗 S 4	小売店舗、銀行等が建ち並ぶ 駅前通り沿いの商業地域	南東 15 m 市道	水道、ガス、 下水	武里 260m	商業 (80、400)
5-3	中央 1 丁目 5 1 番 1 2	366,000	285	1 : 2	事務所 S R C 7	中高層店舗事務所ビルが建ち 並ぶ中心的商業地域	西 30 m 市道	水道、ガス、 下水	春日部 200m	商業 (80、400)
5-4	上蛭田字中通 2 6 0 番 9 外	107,000	116	1 : 2	事務所兼 共同住宅 LS 2	低層混在ビル、小売店舗等が 建ち並ぶ商業地域	北東 10.3 m 市道	水道、ガス、 下水	豊春 110m	近商 (80、200)
9-1	南栄町 9 番 1 4 外	66,400	1880	1.5 : 1	工場	中小規模の工場、倉庫等が 建ち並ぶ工業地域	北東 8 m 市道	水道、ガス、 下水	八木崎 1.1km	工業 (60、200)

(資料：都市計画課)

1 1 気 象

年 次	気 温 (℃)			平均湿度	年 間 (月間) 降雨量 (mm)
	平 均	最 高	最 低	(%)	
令 和 2 年	16.3	39.1	-4.1	65.0	1,194.0
令 和 3 年	16.3	37.5	-5.2	63.9	1,365.5
令 和 4 年	16.1	40.3	-5.7	66.1	1,188.0
令 和 5 年	17.4	39.5	-4.3	63.5	943.5
令 和 6 年					
1 月	6.1	16.0	-2.2	50.4	26.0
2 月	7.3	24.7	-2.3	59.3	51.0
3 月	8.9	27.4	-0.1	55.7	131.5
4 月	17.0	29.9	6.3	67.5	66.0
5 月	20.2	31.2	8.5	66.7	149.5
6 月	23.6	35.5	15.4	73.3	214.5
7 月	29.8	38.9	23.4	73.4	66.5
8 月	29.5	39.5	23.6	74.4	312.5
9 月	26.8	37.0	17.5	78.9	25.5
1 0 月	20.2	33.0	9.0	79.0	126.0
1 1 月	13.2	24.6	2.9	67.8	80.0
1 2 月	7.2	18.8	-1.8	52.1	0.0
年 間	17.5	39.5	-2.3	66.8	1,249.0

(資料：消防本部警防課)

注) 消防活動上の参考データです。

第二章 人口

1 人口・世帯数の推移（総人口）

（各年10月1日現在）

年次	世帯数(世帯)			人口									人口増加数(人)		人口増加率(%)	
				総数(人)			男(人)			女(人)						
	合計	春日部市	庄和町	合計	春日部市	庄和町	合計	春日部市	庄和町	合計	春日部市	庄和町	春日部市	庄和町	春日部市	庄和町
平成14年	90,010	77,871	12,139	244,474	206,818	37,656	122,501	103,831	18,670	121,973	102,987	18,986	△ 139	△ 260	△ 0.1	△ 0.7
平成15年	91,406	79,085	12,321	244,483	206,859	37,624	122,453	103,778	18,675	122,030	103,081	18,949	41	△ 32	0.0	△ 0.1
平成16年	92,386	79,908	12,478	243,829	206,332	37,497	121,960	103,352	18,608	121,869	102,980	18,889	△ 527	△ 127	△ 0.3	△ 0.3
平成17年	93,368			243,069			121,523			121,546			△ 760		△ 0.3	
平成18年	94,564			242,082			120,944			121,138			△ 987		△ 0.4	
平成19年	95,470			241,470			120,489			120,981			△ 612		△ 0.3	
平成20年	96,515			240,991			120,290			120,701			△ 479		△ 0.2	
平成21年	97,543			240,510			120,051			120,459			△ 481		△ 0.2	
平成22年	98,816			240,697			120,210			120,487			187		0.1	
平成23年	100,008			240,769			120,134			120,635			72		0.0	
平成24年	99,654			239,991			119,673			120,318			△ 778		△ 0.3	
平成25年	100,552			239,184			119,246			119,938			△ 807		△ 0.3	
平成26年	101,248			237,965			118,511			119,454			△ 1,219		△ 0.5	
平成27年	102,196			236,969			118,015			118,954			△ 996		△ 0.4	
平成28年	103,353			236,487			117,595			118,892			△ 482		△ 0.2	
平成29年	104,508			235,991			117,309			118,682			△ 496		△ 0.2	
平成30年	105,361			234,824			116,578			118,246			△ 1,167		△ 0.5	
令和元年	106,633			234,234			116,223			118,011			△ 590		△ 0.3	
令和2年	108,090			233,558			116,000			117,558			△ 676		△ 0.3	
令和3年	109,590			233,196			115,701			117,495			△ 362		△ 0.2	
令和4年	110,574			232,007			114,989			117,018			△ 1,189		△ 0.5	
令和5年	111,456			230,844			114,225			116,619			△ 1,163		△ 0.5	
令和6年	112,835			229,937			113,686			116,251			△ 2,070		△ 0.9	

注）平成23年までは総人口（住民基本台帳人口＋外国人登録数）を記載

注）住民基本台帳法改正（平成24年7月9日施行）により、外国人住民も住民基本台帳法の適用対象となったことから、平成24年からは住民基本台帳人口を記載

（資料：住民基本台帳）

第二章 人口

2 地区別人口の推移

(各年10月1日現在)										
地区	令和2年		令和3年		令和4年		令和5年		令和6年	
	人口 (人)	増減率 (%)	人口 (人)	増減率 (%)	人口 (人)	増減率 (%)	人口 (人)	増減率 (%)	人口 (人)	増減率 (%)
総数	233,558	△ 0.3	233,196	△ 0.2	232,007	△ 0.5	230,844	△ 1.0	229,937	△ 0.4
粕壁	45,946	△ 0.6	45,931	△ 0.0	45,812	△ 0.3	45,488	△ 1.0	45,618	0.3
内牧	13,689	1.5	13,841	1.1	13,878	0.3	13,900	0.4	13,827	△ 0.5
幸松	22,059	△ 0.0	22,147	0.4	22,015	△ 0.6	22,016	△ 0.6	21,827	△ 0.9
豊野	18,746	△ 0.1	18,809	0.3	18,671	△ 0.7	18,733	△ 0.4	18,739	0.0
武里	53,555	△ 0.7	53,254	△ 0.6	52,816	△ 0.8	52,428	△ 1.6	52,221	△ 0.4
豊春	42,644	△ 0.2	42,483	△ 0.4	42,140	△ 0.8	41,771	△ 1.7	41,388	△ 0.9
庄和	36,919	△ 0.4	36,731	△ 0.5	36,675	△ 0.2	36,508	△ 0.6	36,317	△ 0.5

(資料：住民基本台帳)

3 年齢5歳階級別人口の推移

(各年10月1日現在)										
年齢 (歳)	令和2年		令和3年		令和4年		令和5年		令和6年	
	人口 (人)	構成比 (%)	人口 (人)	構成比 (%)	人口 (人)	構成比 (%)	人口 (人)	構成比 (%)	人口 (人)	構成比 (%)
総計	233,558	100	233,196	100	232,007	100	230,844	100	229,937	100
0～4	7,175	3.1	6,932	3.0	6,709	2.9	6,451	2.8	6,182	2.7
5～9	8,410	3.6	8,277	3.5	8,125	3.5	7,941	3.4	7,729	3.4
10～14	9,397	4.0	9,341	4.0	9,118	3.9	8,956	3.9	8,794	3.8
15～19	10,094	4.3	9,815	4.2	9,689	4.2	9,595	4.2	9,530	4.1
20～24	11,347	4.9	11,228	4.8	11,059	4.8	10,973	4.8	11,038	4.8
25～29	11,114	4.8	11,193	4.8	11,323	4.9	11,352	4.9	11,263	4.9
30～34	11,107	4.8	11,086	4.8	10,960	4.7	10,986	4.8	11,261	4.9
35～39	12,865	5.5	12,597	5.4	12,159	5.2	11,892	5.2	11,684	5.1
40～44	15,479	6.6	14,863	6.4	14,452	6.2	13,808	6.0	13,429	5.8
45～49	19,731	8.4	19,228	8.2	18,359	7.9	17,395	7.5	16,325	7.1
50～54	17,582	7.5	18,786	8.1	19,185	8.3	19,721	8.5	19,951	8.7
55～59	14,430	6.2	14,678	6.3	15,552	6.7	16,375	7.1	17,114	7.4
60～64	12,854	5.5	12,722	5.5	12,749	5.5	12,943	5.6	13,417	5.8
65～69	16,098	6.9	14,936	6.4	13,993	6.0	13,253	5.7	12,850	5.6
70～74	20,133	8.6	20,652	8.9	19,477	8.4	18,019	7.8	16,360	7.1
75～79	16,665	7.1	15,862	6.8	16,505	7.1	17,088	7.4	17,606	7.7
80～84	11,038	4.7	11,986	5.1	12,817	5.5	13,639	5.9	14,431	6.3
85～89	5,415	2.3	6,143	2.6	6,745	2.9	7,189	3.1	7,513	3.3
90～94	1,998	0.9	2,167	0.9	2,309	1.0	2,523	1.1	2,715	1.2
95～99	542	0.2	616	0.3	639	0.3	654	0.3	649	0.3
100歳以上	84	0.0	88	0.0	83	0.0	91	0.0	96	0.0
年齢不詳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(資料：住民基本台帳)

4 年齢別人口

(令和6年10月1日現在)

年齢(歳)	男(人)	女(人)	計(人)	年齢(歳)	男(人)	女(人)	計(人)
総計	113,686	116,251	229,937				
0	583	482	1,065	51	2,132	2,001	4,133
1	608	578	1,186	52	2,141	1,867	4,008
2	678	574	1,252	53	2,087	1,924	4,011
3	715	638	1,353	54	1,944	1,811	3,755
4	710	616	1,326	55	1,983	1,827	3,810
5	725	687	1,412	56	1,849	1,755	3,604
6	777	728	1,505	57	1,824	1,717	3,541
7	779	753	1,532	58	1,399	1,362	2,761
8	855	754	1,609	59	1,725	1,673	3,398
9	883	788	1,671	60	1,515	1,532	3,047
10	866	801	1,667	61	1,398	1,359	2,757
11	889	838	1,727	62	1,341	1,277	2,618
12	899	801	1,700	63	1,250	1,253	2,503
13	942	887	1,829	64	1,255	1,237	2,492
14	964	907	1,871	65	1,196	1,290	2,486
15	945	911	1,856	66	1,246	1,260	2,506
16	1,006	924	1,930	67	1,221	1,298	2,519
17	959	997	1,956	68	1,289	1,267	2,556
18	930	947	1,877	69	1,343	1,440	2,783
19	960	951	1,911	70	1,305	1,489	2,794
20	996	1,041	2,037	71	1,448	1,604	3,052
21	1,069	1,090	2,159	72	1,512	1,783	3,295
22	1,157	1,111	2,268	73	1,537	1,918	3,455
23	1,166	1,123	2,289	74	1,682	2,082	3,764
24	1,116	1,169	2,285	75	1,886	2,286	4,172
25	1,068	1,112	2,180	76	1,838	2,279	4,117
26	1,147	1,129	2,276	77	1,785	2,298	4,083
27	1,170	1,083	2,253	78	1,127	1,434	2,561
28	1,173	1,120	2,293	79	1,182	1,491	2,673
29	1,190	1,071	2,261	80	1,375	1,805	3,180
30	1,206	1,166	2,372	81	1,413	1,711	3,124
31	1,171	1,092	2,263	82	1,282	1,668	2,950
32	1,182	1,028	2,210	83	1,228	1,593	2,821
33	1,211	1,054	2,265	84	1,002	1,354	2,356
34	1,111	1,040	2,151	85	780	1,000	1,780
35	1,164	1,057	2,221	86	740	954	1,694
36	1,232	1,118	2,350	87	652	889	1,541
37	1,201	1,068	2,269	88	567	812	1,379
38	1,273	1,134	2,407	89	449	670	1,119
39	1,285	1,152	2,437	90	295	513	808
40	1,354	1,204	2,558	91	222	457	679
41	1,366	1,237	2,603	92	149	363	512
42	1,411	1,284	2,695	93	121	296	417
43	1,377	1,343	2,720	94	81	218	299
44	1,488	1,365	2,853	95	58	153	211
45	1,569	1,399	2,968	96	35	137	172
46	1,702	1,495	3,197	97	16	86	102
47	1,623	1,492	3,115	98	13	92	105
48	1,780	1,630	3,410	99	9	50	59
49	1,971	1,664	3,635	100歳以上	9	87	96
50	2,148	1,896	4,044				

(資料：住民基本台帳)

第二章 人口

5 町（丁）字別人口

町（丁）字名	世帯	人口計	男	女	町（丁）字名	世帯	人口計	男	女
合計	112,835	229,937	113,686	116,251	梅田本町1丁目	271	478	258	220
					〃 2丁目	917	1,569	805	764
小計（粕壁）	23,396	45,618	22,346	23,272	内 牧	1,860	3,975	1,940	2,035
粕 壁	1,649	3,233	1,569	1,664	南 栄 町	32	47	22	25
粕 壁 1 丁目	263	509	228	281	栄 町 1 丁目	1,108	2,199	1,101	1,098
〃 2 丁目	340	591	278	313	〃 2 丁目	645	1,313	662	651
〃 3 丁目	510	1,018	501	517	〃 3 丁目	783	1,609	798	811
〃 4 丁目	103	198	101	97					
中 央 1 丁目	1,378	2,181	1,055	1,126	小計（幸松）	10,376	21,827	10,875	10,952
〃 2 丁目	793	1,482	730	752	八 丁 目	1,978	4,132	2,038	2,094
〃 3 丁目	955	1,965	998	967	小 湊	4,560	9,361	4,692	4,669
〃 4 丁目	251	497	239	258	不 動 院 野	450	977	488	489
〃 5 丁目	684	1,184	571	613	樋 籠	442	960	483	477
〃 6 丁目	287	519	251	268	牛 島	2,185	4,709	2,373	2,336
〃 7 丁目	545	1,082	518	564	樋 堀	673	1,499	711	788
〃 8 丁目	416	836	407	429	新 川	88	189	90	99
浜 川 戸 1 丁目	314	633	296	337					
〃 2 丁目	256	459	243	216	小計（豊野）	8,729	18,739	9,406	9,333
粕壁東1丁目	1,070	2,116	1,019	1,097	赤 沼	602	1,300	673	627
〃 2 丁目	788	1,515	731	784	銚 子 口	393	872	417	455
〃 3 丁目	940	1,833	918	915	藤 塚	4,952	10,483	5,227	5,256
〃 4 丁目	771	1,629	800	829	六 軒 町	1,143	2,465	1,259	1,206
〃 5 丁目	854	1,703	822	881	本 田 町 1 丁目	335	776	396	380
〃 6 丁目	684	1,454	730	724	〃 2 丁目	616	1,330	653	677
緑 町 1 丁目	695	1,397	712	685	豊 野 町 1 丁目	688	1,513	781	732
〃 2 丁目	887	1,869	931	938	〃 2 丁目	0	0	0	0
〃 3 丁目	659	1,429	695	734	〃 3 丁目	0	0	0	0
〃 4 丁目	760	1,584	753	831					
〃 5 丁目	198	395	190	205	小計（武里）	27,161	52,221	25,689	26,532
〃 6 丁目	1,511	2,819	1,401	1,418	千 間 1 丁目	313	609	302	307
南 1 丁目	722	1,354	666	688	備 後 西 1 丁目	597	1,128	531	597
〃 2 丁目	653	1,430	701	729	〃 2 丁目	616	1,253	603	650
〃 3 丁目	1,137	2,269	1,117	1,152	〃 3 丁目	694	1,332	673	659
〃 4 丁目	1,485	2,776	1,343	1,433	〃 4 丁目	480	1,008	530	478
〃 5 丁目	675	1,349	681	668	〃 5 丁目	240	468	237	231
八 木 崎 町	163	310	151	159	備 後 東 1 丁目	1,021	1,848	932	916
					〃 2 丁目	1,194	2,334	1,141	1,193
小計（内牧）	6,905	13,827	6,944	6,883	〃 3 丁目	716	1,551	782	769
梅 田	0	0	0	0	〃 4 丁目	128	309	164	145
梅 田 1 丁目	629	1,308	655	653	〃 5 丁目	114	287	140	147
〃 2 丁目	328	651	341	310	〃 6 丁目	571	1,126	570	556
〃 3 丁目	332	678	362	316	〃 7 丁目	989	1,967	966	1,001

注）小計（武里）に団地計を含む。

（資料：住民基本台帳）

第二章 人口

(令和6年10月1日現在 単位：世帯、人)

町(丁) 字名	世帯	人口計	男	女	町(丁) 字名	世帯	人口計	男	女
備後東8丁目	794	1,612	771	841	大沼1丁目	332	712	353	359
一ノ割	277	586	295	291	〃2丁目	365	728	373	355
一ノ割1丁目	1,275	2,167	1,041	1,126	〃3丁目	633	1,344	666	678
〃2丁目	542	1,077	544	533	〃4丁目	830	2,147	1,011	1,136
〃3丁目	660	1,441	698	743	〃5丁目	571	1,209	588	621
〃4丁目	739	1,562	766	796	〃6丁目	430	951	473	478
武里中野	855	2,041	1,002	1,039	〃7丁目	168	354	176	178
薄谷	322	852	428	424	豊町1丁目	513	1,068	533	535
大場	3,445	7,158	3,522	3,636	〃2丁目	686	1,382	683	699
大畑	1,665	3,218	1,552	1,666	〃3丁目	285	612	314	298
大枝	3,108	6,270	3,106	3,164	〃4丁目	106	192	107	85
増田新田	475	1,043	501	542	〃5丁目	803	1,652	846	806
武里団地計	5,331	7,974	3,892	4,082	〃6丁目	488	1,062	527	535
武里団地1街区	1,269	1,868	915	953	小計(庄和)	16,331	36,317	18,084	18,233
〃2街区	0	0	0	0	水角	231	514	267	247
〃3街区	1,085	1,612	780	832	赤崎	144	327	167	160
〃4街区	434	651	323	328	飯沼	74	192	94	98
〃5街区	509	789	371	418	米崎	196	397	190	207
〃6街区	1,237	1,871	914	957	米島	3,177	6,877	3,369	3,508
〃7街区	0	0	0	0	東中野	1,546	3,803	1,928	1,875
〃8街区	797	1,183	589	594	新宿新田	1,805	3,876	1,922	1,954
〃9街区	0	0	0	0	永沼	399	933	474	459
小計(豊春)	19,937	41,388	20,342	21,046	下柳	322	717	396	321
谷原新田	294	688	304	384	上柳	251	570	293	277
上大増新田	227	437	197	240	上金崎	72	171	84	87
下大増新田	92	216	101	115	金崎	435	1,005	481	524
増富	2,683	5,550	2,770	2,780	西金野井	4,727	10,379	5,175	5,204
増戸	335	827	424	403	大衾	1,444	3,136	1,482	1,654
下蛭田	1,448	2,941	1,455	1,486	神間	131	358	178	180
花積	659	1,164	572	592	榎	63	136	74	62
道口蛭田	805	1,407	690	717	立野	142	324	165	159
上蛭田	2,505	4,946	2,396	2,550	櫛	92	218	103	115
道順川戸	184	406	187	219	小平	61	151	81	70
南中曽根	1,874	3,904	1,921	1,983	下吉妻	44	109	54	55
新方袋	250	597	292	305	上吉妻	120	224	126	98
西八木崎1丁目	130	305	143	162	西宝珠花	514	1,107	551	556
〃2丁目	127	265	142	123	西親野井	72	149	91	58
〃3丁目	263	561	265	296	塚崎	63	152	83	69
谷原1丁目	800	1,569	769	800	倉常	99	235	123	112
〃2丁目	630	1,259	609	650	芦橋	79	186	95	91
〃3丁目	421	933	455	478	木崎	28	71	38	33

第二章 人口

6 町（丁）字別面積・人口密度

町（丁）字名	面積 (ha)	市街化区域 面積 (ha)	人口密度 (1haあたり)	町（丁）字名	面積 (ha)	市街化区域 面積 (ha)	人口密度 (1haあたり)
合計	6,597.9	2,260.5	34.9	梅田本町1丁目	32.7	28.0	14.6
				〃 2丁目	18.3	18.3	75.0
小計（粕壁）	492.4	462.0	92.6	内 牧	305.6	26.9	13.0
粕 壁	41.1	41.1	78.7	南 栄 町	45.1	45.1	1.0
粕 壁 1丁目	7.6	7.5	67.0	栄 町 1丁目	26.2	26.2	83.9
〃 2丁目	7.7	7.1	76.8	〃 2丁目	21.3	21.3	61.5
〃 3丁目	8.9	8.6	114.4	〃 3丁目	16.7	16.7	100.0
〃 4丁目	5.3	5.3	37.4				
中 央 1丁目	22.8	22.8	95.7	小計（幸松）	718.3	217.1	30.4
〃 2丁目	14.7	14.7	101.8	八 丁 目	127.0	48.8	32.5
〃 3丁目	16.5	16.5	122.1	小 湊	147.3	114.3	63.6
〃 4丁目	10.4	10.4	47.0	不 動 院 野	193.5	7.0	5.0
〃 5丁目	10.2	10.2	118.0	樋 籠	103.5	-	9.3
〃 6丁目	8.3	8.3	61.6	牛 島	96.0	33.7	49.1
〃 7丁目	12.0	12.0	85.2	樋 堀	23.0	13.3	65.2
〃 8丁目	8.2	8.2	98.9	新 川	28.0	-	6.8
浜川戸1丁目	9.9	9.9	63.9				
〃 2丁目	6.8	6.8	64.7	小計（豊野）	505.8	215.2	37.0
粕壁東1丁目	14.0	14.0	151.1	赤 沼	130.0	-	10.0
〃 2丁目	17.4	14.3	85.7	銚 子 口	105.3	-	8.3
〃 3丁目	17.0	17.0	112.8	藤 塚	162.2	109.8	64.6
〃 4丁目	17.6	15.9	91.8	六 軒 町	24.9	23.9	99.0
〃 5丁目	15.6	15.6	113.0	本田町1丁目	10.3	10.3	75.3
〃 6丁目	19.4	18.0	76.3	〃 2丁目	15.1	15.1	84.1
緑 町 1丁目	13.0	13.0	107.5	豊野町1丁目	20.2	20.2	74.9
〃 2丁目	18.2	16.5	103.9	〃 2丁目	29.6	28.8	0.0
〃 3丁目	19.0	14.3	77.4	〃 3丁目	8.2	7.1	0.0
〃 4丁目	18.0	14.0	92.8	↓ 武里団地計を含む			
〃 5丁目	19.1	6.3	23.1	小計（武里）	761.7	407.1	58.1
〃 6丁目	23.2	23.2	122.6	千 間 1丁目	5.5	5.5	110.7
南 1丁目	20.6	20.6	65.7	備後西1丁目	8.3	8.3	135.9
〃 2丁目	12.7	12.7	110.7	〃 2丁目	8.8	8.8	142.5
〃 3丁目	16.5	16.5	135.2	〃 3丁目	12.0	12.0	114.2
〃 4丁目	22.0	22.0	130.7	〃 4丁目	11.1	11.1	85.2
〃 5丁目	14.1	14.1	95.0	〃 5丁目	8.8	8.8	53.9
八 木 崎 町	4.6	4.6	67.4	備後東1丁目	16.1	16.1	114.8
				〃 2丁目	20.4	20.4	120.1
小計（内牧）	529.2	243.4	25.9	〃 3丁目	20.0	20.0	80.7
梅 田	27.0	27	0.0	〃 4丁目	20.5	-	16.0
梅 田 1丁目	16.3	13.9	80.2	〃 5丁目	19.6	-	14.6
〃 2丁目	12.0	12.0	48.6	〃 6丁目	12.4	12.4	92.8
〃 3丁目	8.0	8.0	77.0	〃 7丁目	14.5	14.5	142.1

注）面積値については、現在、埼玉県都市整備部都市計画課と調整中。

（資料：住民基本台帳・都市計画課）

(令和6年10月1日現在)

町(丁)字名	面積 (ha)	市街化区域 面積 (ha)	人口密度 (1haあたり)	町(丁)字名	面積 (ha)	市街化区域 面積 (ha)	人口密度 (1haあたり)
備後東8丁目	8.1	8.1	199.0	大沼1丁目	8.6	8.6	82.8
一ノ割	105.1	-	5.6	〃 2丁目	9.5	9.5	80.8
一ノ割1丁目	19.3	19.3	112.3	〃 3丁目	9.9	9.9	136.6
〃 2丁目	8.3	8.3	121.9	〃 4丁目	15.0	15.0	147.3
〃 3丁目	12.7	12.7	118.6	〃 5丁目	13.8	13.8	89.6
〃 4丁目	14.0	14.0	113.1	〃 6丁目	13.3	13.3	74.9
武里中野	68.1	3.3	30.0	〃 7丁目	14.8	14.8	24.1
薄谷	34.9	-	24.4	豊町1丁目	12.0	12.0	89.0
大場	109.9	52.1	65.1	〃 2丁目	11.7	11.7	125.6
大畑	30.9	27.9	104.1	〃 3丁目	6.4	6.4	98.9
大枝	63.9	63.9	98.1	〃 4丁目	4.1	4.1	46.6
増田新田	48.9	-	21.3	〃 5丁目	13.9	13.9	125.5
武里団地計	59.6	59.6	133.8	〃 6丁目	10.2	10.2	103.1
武里団地1街区	11.1	11.1	168.3	小計(庄和)	2,815.0	329.0	12.9
〃 2街区	6.0	6.0	0.0	水角	139.6	-	3.7
〃 3街区	7.4	7.4	217.8	赤崎	120.0	-	2.7
〃 4街区	4.4	4.4	148.0	飯沼	102.6	-	1.9
〃 5街区	6.8	6.8	116.0	米崎	42.4	4.2	9.4
〃 6街区	9.2	9.2	203.4	米島	89.7	88.5	76.7
〃 7街区	2.6	2.6	0.0	東中野	108.4	7.5	35.1
〃 8街区	7.2	7.2	164.3	新宿新田	105.9	44.3	36.6
〃 9街区	4.9	4.9	0.0	永沼	163.9	-	5.7
小計(豊春)	775.5	386.7	53.4	下柳	160.4	-	4.5
谷原新田	89.3	-	7.7	上柳	155.7	-	3.7
上大増新田	50.6	-	8.6	上金崎	84.2	-	2.0
下大増新田	50.4	-	4.3	金崎	135.7	4.6	7.4
増富	56.3	55.3	98.6	西金野井	207.5	128.8	50.0
増戸	73.7	1.9	11.2	大衾	53.9	51.1	58.2
下蛭田	37.9	26.5	77.6	神間	161.5	-	2.2
花積	32.4	0.8	35.9	榎	68.9	-	2.0
道口蛭田	14.1	12.3	99.8	立野	97.9	-	3.3
上蛭田	50.0	49.8	98.9	櫛	96.6	-	2.3
道順川戸	7.4	7.4	54.9	小平	115.4	-	1.3
南中曽根	64.3	33.8	60.7	下吉妻	85.9	-	1.3
新方袋	51.6	1.4	11.6	上吉妻	96.3	-	2.3
西八木崎1丁目	4.0	4.0	76.3	西宝珠花	67.5	-	16.4
〃 2丁目	4.4	4.4	62.3	西親野井	66.7	-	2.2
〃 3丁目	7.4	7.4	78.8	塚崎	33.0	-	4.6
谷原1丁目	12.7	12.7	123.5	倉常	112.3	-	2.1
〃 2丁目	10.5	10.5	119.7	芦橋	86.8	-	2.1
〃 3丁目	15.3	15.3	60.7	木崎	56.3	-	1.3

第二章 人口

7 年次別人口動態の推移（総人口）

（各年１０月１日現在）

年次	令和３年	令和４年	令和５年	令和６年
人 口（人）	233,196	232,007	230,844	229,937
自然増減数（人）（Ａ）	△ 1,189	△ 1,580	△ 1,827	△ 1,986
社会増減数（人）（Ｂ）	827	391	664	1,079
C＝Ａ＋Ｂ（人）	△ 362	△ 1,189	△ 1,163	△ 907
増 減 率（％）	△ 0.2	△ 0.5	△ 0.5	△ 0.4

（資料：住民基本台帳・市民課）

注）自然増減数・社会増減数は、自然動態・社会動態を参照。

8 自然動態の推移（総人口）

（各年１０月１日現在）

年次	令和３年	令和４年	令和５年	令和６年
出 生（人）	1,281	1,200	1,161	1,098
死 亡（人）	2,470	2,780	2,988	3,084
自然増減数（人）	△ 1,189	△ 1,580	△ 1,827	△ 1,986
出 生 率（‰）	5.5	5.2	5.0	4.8
死 亡 率（‰）	10.6	12.0	12.9	13.4
自然増加率（‰）	△ 5.1	△ 6.8	△ 7.9	△ 8.6

（資料：住民基本台帳・市民課）

注）出生率・死亡率・自然増加率＝年間件数／基礎人口×1,000

9 社会動態の推移（総人口）

（各年１０月１日現在）

年次	令和３年	令和４年	令和５年	令和６年
転 入（人）	8,675	8,652	8,956	9,654
転 出（人）	7,848	8,261	8,292	8,575
社会増減数（人）	827	391	664	1,079
転 入 率（％）	3.7	3.7	3.9	4.2
転 出 率（％）	3.4	3.6	3.6	3.7
社会増加率（％）	0.4	0.2	0.3	0.5

（資料：住民基本台帳・市民課）

注）転入率・転出率・社会増加率＝年間件数／基礎人口×100

1 0 地域別転出入人口の状況（総人口）

（各年10月1日現在 単位：人）

地域別	令和5年		令和6年	
	転入者数	転出者数	転入者数	転出者数
総 数	8,956	8,292	9,654	8,575
県 内	3,798	3,610	4,074	3,886
茨 城 県	252	295	277	246
栃 木 県	200	156	231	169
群 馬 県	146	130	169	119
千 葉 県	726	692	732	694
東 京 都	1,184	1,283	1,257	1,340
神 奈 川 県	324	389	363	340
北 海 道	112	84	117	81
東 北	251	163	237	175
北 陸	105	62	142	105
中 部	260	235	277	256
近 畿	257	229	247	224
中 国	80	69	92	45
四 国	32	28	35	27
九 州	151	108	130	127
国外・その他	1,078	759	1,274	741

（資料：住民基本台帳・市民課）

注）転入者数の国外・その他は職権記載・帰化等を含んだもの。転出者数の国外・その他は職権消除・国籍離脱等を含んだもの。

1 1 国籍別・地域別外国人人口

（各年10月1日現在 単位：人）

年次	令和4年	令和5年	令和6年
総 数	4,904	5,346	6,182
ベ ト ナ ム	964	1,059	1,281
中 国	1,032	1,105	1,165
フィリピン	816	841	908
パキスタン	344	358	415
ネ パ ー ル	198	208	292
そ の 他	1,550	1,775	2,121

（資料：住民基本台帳・市民課）

第二章 人口

1 2 埼玉県内市別人口状況

(令和7年1月1日現在)

市名	総数(人)	男(人)	女(人)	面積(k m ²)
県計	7,374,298	3,677,267	3,697,031	3,797.75
市計	6,899,395	3,439,405	3,459,990	2,823.05
さいたま市	1,350,500	668,943	681,557	217.43
川越市	352,805	175,530	177,275	109.13
熊谷市	190,950	95,610	95,340	159.82
川口市	607,447	307,870	299,577	61.95
行田市	77,854	38,565	39,289	67.49
秩父市	57,212	28,023	29,189	境界未定(注1)
所沢市	342,520	168,833	173,687	72.11
飯能市	77,963	38,937	39,026	193.05
加須市	112,018	56,422	55,596	133.30
本庄市	76,783	38,444	38,339	89.69
東松山市	91,256	45,787	45,469	65.35
春日部市	229,656	113,548	116,108	66.00
狭山市	148,221	73,833	74,388	48.99
羽生市	53,696	27,020	26,676	58.64
鴻巣市	117,564	58,147	59,417	67.44
深谷市	140,809	70,407	70,402	138.37
上尾市	230,066	113,622	116,444	45.51
草加市	251,992	126,882	125,110	27.46
越谷市	342,327	169,346	172,981	60.24
蕨市	76,342	38,731	37,611	5.11
戸田市	142,070	72,182	69,888	18.19
入間市	143,416	70,788	72,628	44.69
朝霞市	145,938	73,516	72,422	18.34
志木市	76,153	37,566	38,587	9.05
和光市	84,890	43,531	41,359	11.04
新座市	166,412	82,862	83,550	22.78
桶川市	74,172	36,612	37,560	25.35
久喜市	150,976	75,152	75,824	82.41
北本市	65,274	32,148	33,126	19.82
八潮市	93,632	48,566	45,066	18.02
富士見市	113,404	55,706	57,698	19.77
三郷市	142,152	71,596	70,556	境界未定(注2)
蓮田市	61,111	30,270	30,841	27.28
坂戸市	99,632	49,680	49,952	41.02
幸手市	48,801	24,569	24,232	33.93
鶴ヶ島市	69,836	34,552	35,284	17.65
日高市	54,192	26,910	27,282	47.48
吉川市	72,396	36,077	36,319	31.66
ふじみ野市	114,559	56,618	57,941	14.64
白岡市	52,398	26,004	26,394	24.92

注) 1 秩父市及び秩父郡横瀬町の境界は一部未定。(参考値 577.83 k m²)

2 三郷市及び東京都葛飾区の境界は一部未定。(参考値 30.13 k m²)

(資料: 埼玉県町(丁)字別人口調査結果報告、国土交通省国土地理院「令和6年全国都道府県市区町村別面積調」)

第三章 経済・労働

1 事業所数・従業者数の推移（民営）

区分	事業所（所）	従業者（人）
平成２４年	7,518	62,371
平成２６年	7,831	66,928
平成２８年	6,934	61,352
令和元年	8,373	70,776
令和３年	7,876	67,553

注）男女別の不詳を含む。
注）事業所内容不詳を含まない。
注）令和元年度より経済センサス基礎調査について、前回活動調査の結果をもとに事業所の新規新設・休廃業の活動状況を調査しているものです。

※資料：平成２４年 … 経済センサス活動調査（基準日：２月１日）
平成２６年 … 経済センサス基礎調査（基準日：７月１日）
平成２８年 … 経済センサス活動調査（基準日：６月１日）
令和元年 … 経済センサス基礎調査（基準日：６月１日）
令和３年 … 経済センサス活動調査（基準日：６月１日）

2 製造業事業所数・従業者数・製造品出荷額等の推移

（令和２年までは、従業者４人以上の事業所が対象）

年次	事業所数	従業者数（人）	製造品出荷額等（万円）
平成２２年	257	5,839	14,075,795
平成２４年	262	5,861	14,648,679
平成２５年	243	5,644	14,596,177
平成２６年	242	5,745	16,433,423
平成２９年	229	6,284	18,612,557
平成３０年	215	6,467	19,323,779
令和元年	211	6,492	20,324,187
令和２年	207	6,806	20,471,322
令和３年	198	6,329	21,007,568

※令和２年までは工業統計調査を実施（平成２３年・２７年・２８年は実施なし）。
令和３年からは経済センサス－活動調査を実施。
（資料：工業統計調査、経済センサス－活動調査）

3 卸売業・小売業の推移

年・区分	事業所数（所）			従業員数（人）			年間商品販売額（百万円）		
	合計	卸売	小売	合計	卸売	小売	合計	卸売	小売
平成１９年	1,777	317	1,460	13,842	2,377	11,465	336,178	144,296	191,883
平成２６年	1,430	264	1,166	12,040	1,997	10,043	340,173	134,936	205,237
平成２８年	1,518	305	1,213	13,464	2,173	11,291	392,363	155,435	236,928
令和３年	1,327	259	1,068	12,083	1,924	10,159	345,684	123,526	222,158

※平成２６年までは商業統計調査を実施。
平成２８年からは経済センサス－活動調査を実施。
（資料：商業統計調査、経済センサス－活動調査）

第三章 経済・労働

4 農家数・農家人口・農業就業人口及び経営耕地面積

(各年2月1日現在)

年次	経営体数(※1)				農家人口(人)	農業就業人口(人)	経営耕地面積(ha)			
	総数	主業	準主業	副業的			総計	田	畑	樹園地
平成12年	1,903	172	170	1,561	9,339	3,233	2,163	1,793	347	23
平成17年	1,705	269	221	1,215	7,762	2,867	1,966	1,700	243	23
平成22年	1,568	320	132	1,116	6,593	2,245	1,918	1,639	260	19
平成27年	1,305	316	114	875	4,912	1,908	1,781	1,521	241	19
令和2年	957	119	174	664	3,392	2,313	1,889	1,606	257	26

注1) 販売農家のみ集計。平成12年・平成17年は市町合併前の合算数値。
注2) 平成27年までは農家戸数の総数、専業、兼業(第1種、第2種)で集計。
注3) 農家人口は令和2年より個人経営体の世帯員数で集計。
注4) 農業就業人口は令和2年より個人経営体の農業従事者数で集計。
(資料: 農林業センサス)

5 労働組合状況

(令和6年6月30日現在)

区分					組合数(組合)	組合員数(人)
総数					25	5,691
企業規模別内訳						
29人以下					—	—
30～99					4	131
100～299					X	X
300～499					—	—
500～999					X	X
1,000～4,999					4	308
5,000人以上					6	2,670
その他					4	2,091
国営					4	56
法規別内訳						
労組法					21	5,635
行労法					—	—
地公労法					—	—
国公法					X	X
地公法					X	X

注) : 秘匿した箇所(X)についても総数に含まれている。
(資料: 県産業労働部雇用労働課)

6 市民所得関連指標

区 分	平成 2 9 年度	平成 3 0 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
経済成長率《前年度比》 (%)	1.3	0.3	0.3	△ 3.4	5.6
市 町 村 内 総 生 産 (百万円)	561,927	582,145	583,847	564,224	595,830
市 町 村 民 所 得 (分 配) (百万円)	592,604	589,726	581,209	555,127	588,460
雇 用 者 報 酬 (百万円)	441,056	450,520	446,170	440,139	444,973
面 積 (k m ²)	66.0	66.0	66.0	66.0	66.0
1 km ² 当 たり 市 内 総 生 産 (百万円)	8,514	8,820	8,846	8,549	9,028
就業者 1 人 当 たり 市 内 純 生 産 (千円)	4,718	4,858	4,820	4,517	4,820
1 人 当 たり 市 民 所 得 (千円)	2,558	2,558	2,526	2,416	2,565
雇用者 1 人 当 たり 雇 用 者 報 酬 (千円)	3,979	4,077	4,053	4,011	4,086
市 町 村 内 通 勤 就 業 者 数 (人)	83,400	83,778	84,126	84,536	83,859
年 度 推 計 人 口 (人)	231,654	230,568	230,079	229,792	229,432
市 町 村 内 常 住 雇 用 者 数 (人)	110,846	110,503	110,084	109,733	108,902
1 人 当 たり 県 民 所 得 (千円)	3,055	3,031	2,977	2,856	3,049
1 人 当 たり 市 民 所 得 の 増 加 率 (%)	2.0	0.0	△ 1.3	△ 4.6	5.8

(資料：2021年度（令和3年度） 埼玉県市町村民経済計算）

市 町 村 民 経 済 計 算 と は	市町村民経済計算は、市町村における経済活動を生産、分配の二面から推計したもので、市町村経済の実態をとらえることができる総合的な経済指標である。また、県経済における位置づけや他の市町村との比較により市町村の経済の特色を明らかにし、各種行政施策の基礎資料とするものである。 なお、「市町村民経済計算」は、最新年度の数値が公表されると、過去に遡って数値が改訂される。
分 配	市町村民所得（分配）とは、新たに生み出された付加価値が生産に参加した諸要素に分配された合計で、雇用者報酬、財産所得、企業所得ごとに表したものをいう。
経 済 成 長 率	$\left(\text{当該年度総生産} - \text{前年度総生産} \right) \div \text{前年度総生産} \times 100$
就 業 用 者 1 人 当 たり 市 内 総 生 産	$= \text{市内総生産} \div \text{市内通勤就業者数}$ 市の労働生産性を表す。
推 計 人 口	その年度の10/1現在の総務省統計局の推計人口を県統計課の推計人口により調整したもの。
1 人 当 たり 市 民 所 得	$= \text{市民所得（分配）} \div \text{推計人口}$ 市町村の経済水準を表す。
市 民 所 得 (分 配)	雇用者報酬、財産所得、企業所得からなり、「1人当たり市町村民所得」は、企業の利益なども含めた市町村全体の所得水準を表している。個人の給与や実収入の平均値ではない。
県 民 所 得	市内総生産と同義であるが、県計のものである。

第三章 経済・労働

7 市内総生産

(単位：百万円)

					実 績				
					平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
市 内 総 生 産 業 第 1 次 産 業 農 業 林 業 水 産 業 第 2 次 産 業 鉱 産 業 製 造 業 建 設 業 第 3 次 産 業 電 気 ・ ガ ス ・ 水 道 ・ 廃 棄 物 処 理 業 卸 売 ・ 小 売 業 運 輸 ・ 郵 便 業 宿 泊 ・ 飲 食 サ ー ビ ス 業 情 報 通 信 業 金 融 ・ 保 険 業 不 動 産 業 専 門 ・ 科 学 技 術 ・ 業 務 支 援 サ ー ビ ス 業 公 務 業 教 育 業 保 健 衛 生 ・ 社 会 事 業 そ の 他 の サ ー ビ ス 業 輸 入 品 に 課 さ れ る 税 ・ 関 税 (控 除) 総 資 本 形 成 に 係 る 消 費 税	市 内 総 生 産 業 第 1 次 産 業 農 業 林 業 水 産 業 第 2 次 産 業 鉱 産 業 製 造 業 建 設 業 第 3 次 産 業 電 気 ・ ガ ス ・ 水 道 ・ 廃 棄 物 処 理 業 卸 売 ・ 小 売 業 運 輸 ・ 郵 便 業 宿 泊 ・ 飲 食 サ ー ビ ス 業 情 報 通 信 業 金 融 ・ 保 険 業 不 動 産 業 専 門 ・ 科 学 技 術 ・ 業 務 支 援 サ ー ビ ス 業 公 務 業 教 育 業 保 健 衛 生 ・ 社 会 事 業 そ の 他 の サ ー ビ ス 業 輸 入 品 に 課 さ れ る 税 ・ 関 税 (控 除) 総 資 本 形 成 に 係 る 消 費 税	1	次	産	561,927	582,145	583,847	564,224	595,830
					1,942	1,733	1,667	1,525	1,191
					1,937	1,728	1,662	1,521	1,187
					-	-	-	-	-
					5	5	5	4	4
					106,783	120,790	119,823	115,426	133,704
					-	-	-	-	-
					79,698	83,521	85,836	87,189	99,920
					27,085	37,269	33,987	28,237	33,784
					450,029	455,984	459,164	444,359	454,749
					19,111	20,417	23,468	24,687	24,410
					74,412	72,709	71,115	69,839	72,390
					26,579	29,316	31,195	24,725	26,127
					15,699	15,998	14,839	10,010	9,610
					4,776	4,157	3,578	3,194	3,270
					26,874	27,592	26,610	25,886	26,337
					100,588	99,482	98,789	97,152	96,010
					33,685	34,235	34,826	35,225	36,827
					29,371	29,712	30,043	30,300	30,247
					19,403	19,303	19,370	19,760	19,902
77,829	81,995	85,257	86,140	91,377					
21,703	21,070	20,075	17,442	18,243					
9,213	10,224	10,119	9,978	12,225					
6,040	6,587	6,926	7,065	6,039					
					構 成 比 (単 位 : %)				
市 内 総 生 産 業 第 1 次 産 業 農 業 林 業 水 産 業 第 2 次 産 業 鉱 産 業 製 造 業 建 設 業 第 3 次 産 業 電 気 ・ ガ ス ・ 水 道 ・ 廃 棄 物 処 理 業 卸 売 ・ 小 売 業 運 輸 ・ 郵 便 業 宿 泊 ・ 飲 食 サ ー ビ ス 業 情 報 通 信 業 金 融 ・ 保 険 業 不 動 産 業 専 門 ・ 科 学 技 術 ・ 業 務 支 援 サ ー ビ ス 業 公 務 業 教 育 業 保 健 衛 生 ・ 社 会 事 業 そ の 他 の サ ー ビ ス 業 輸 入 品 に 課 さ れ る 税 ・ 関 税 (控 除) 総 資 本 形 成 に 係 る 消 費 税	市 内 総 生 産 業 第 1 次 産 業 農 業 林 業 水 産 業 第 2 次 産 業 鉱 産 業 製 造 業 建 設 業 第 3 次 産 業 電 気 ・ ガ ス ・ 水 道 ・ 廃 棄 物 処 理 業 卸 売 ・ 小 売 業 運 輸 ・ 郵 便 業 宿 泊 ・ 飲 食 サ ー ビ ス 業 情 報 通 信 業 金 融 ・ 保 険 業 不 動 産 業 専 門 ・ 科 学 技 術 ・ 業 務 支 援 サ ー ビ ス 業 公 務 業 教 育 業 保 健 衛 生 ・ 社 会 事 業 そ の 他 の サ ー ビ ス 業 輸 入 品 に 課 さ れ る 税 ・ 関 税 (控 除) 総 資 本 形 成 に 係 る 消 費 税	1	次	産	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
					0.3	0.3	0.3	0.3	0.2
					0.3	0.3	0.3	0.3	0.2
					-	-	-	-	-
					0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
					20.9	22.0	19.7	20.9	22.4
					-	-	-	-	-
					15.6	16.5	14.8	15.5	16.8
					5.3	5.5	4.9	5.4	5.7
					78.0	76.9	79.4	78.3	76.3
					2.8	3.0	3.6	3.8	4.1
					11.7	11.4	13.1	13.4	12.1
					4.0	4.1	4.5	3.5	4.4
					2.7	2.7	2.6	1.8	1.6
					1.0	1.0	1.0	1.0	0.5
					5.1	5.3	4.8	4.7	4.4
					18.7	17.0	17.0	16.9	16.1
					5.9	5.9	6.0	6.3	6.2
					5.6	5.5	5.3	5.5	5.1
					4.1	4.1	3.8	3.8	3.3
12.1	12.6	13.8	13.8	15.3					
4.3	4.2	3.9	3.7	3.1					
1.5	1.6	1.8	2.1	2.1					
0.8	0.8	1.3	1.0	1.0					

※市内総生産の計算(第1次産業+第2次産業+第3次産業+輸入品に課される税・関税- (控除) 総資本形成に係る消費税)
(資料：令和3年度 埼玉県市町村民経済計算)

8 職業紹介

(1) 新規求人・求職者等の推移

(単位：人)

年度	求人数	求職者数	就職者数
令和 元 年度	25,004	15,685	4,024
令和 2 年度	19,970	16,090	3,257
令和 3 年度	21,089	15,799	3,232
令和 4 年度	22,978	15,451	3,180
令和 5 年度	23,683	15,272	3,170

注) 求人数の総数には、男女共有数を含み、また学卒を除きパートを含む。

(資料：春日部公共職業安定所)

(2) 年間有効求人・求職等の推移

(単位：人)

年度	求人数	求職者数	紹介数	
			総数	うち 雇用保険受給資格者
令和 元 年度	73,759	79,381	21,233	3,619
令和 2 年度	58,379	87,539	17,735	3,268
令和 3 年度	60,988	86,941	18,784	3,488
令和 4 年度	67,609	86,376	15,984	2,567
令和 5 年度	68,923	89,527	15,315	2,666

注) 求人数の総数には、男女共有数を含み、また学卒を除きパートを含む。

(資料：春日部公共職業安定所)

第 四 章 市 民 生 活

1 住居の種類、住宅の所有関係別世帯数・世帯人員

(各年10月1日現在)

区 分		世帯数 (世帯)	世帯人員 (人)	1世帯当たり 人員(人)
平成 22 年	一般世帯総数	91,457	234,530	2.56
	住宅に住む一般世帯	90,901	233,857	2.57
	主世帯	90,237	232,400	2.58
	持ち家	62,749	178,684	2.85
	公営・公団・公社の借家	5,855	12,374	2.11
	民営の借家	20,628	39,253	1.90
	給与住宅	1,005	2,089	2.08
	間借り	664	1,457	2.19
	住宅以外に住む一般世帯	556	673	1.21
平成 27 年	一般世帯総数	94,379	229,687	2.43
	住宅に住む一般世帯	93,699	228,592	2.44
	主世帯	93,007	227,116	2.44
	持ち家	65,099	176,299	2.71
	公営・公団・公社の借家	5,791	11,017	1.90
	民営の借家	21,231	38,069	1.79
	給与住宅	886	1,731	1.95
	間借り	692	1,476	2.13
	住宅以外に住む一般世帯	680	1,095	1.61
令和 2 年	一般世帯総数	97,528	226,124	2.32
	住宅に住む一般世帯	96,973	225,235	2.32
	主世帯	95,854	223,203	2.33
	持ち家	67,766	174,457	2.57
	公営・公団・公社の借家	5,701	10,193	1.79
	民営の借家	21,159	36,621	1.73
	給与住宅	1,228	1,932	1.57
	間借り	1,119	2,032	1.82
	住宅以外に住む一般世帯	555	889	1.60

(資料：国勢調査)

第四章 市民生活

2 住宅の所有の関係、建て方別世帯数

(令和2年10月1日現在 単位：世帯)

所有の関係 建て方	総数※	一戸建	長屋建	共 同 住 宅					その他
				総 数	1・2階建	3～5階建	6～10階建	11階以上	
住宅に住む一般世帯	96,973	60,784	813	35,332	12,532	15,639	5,310	1,851	44
主世帯	95,854	60,006	795	35,013	12,387	15,521	5,267	1,838	40
持ち家	67,766	57,770	222	9,745	148	3,981	3,987	1,629	29
公営・公団・公社の借家	5,701	31	63	5,607	10	5,543	54	－	－
民営の借家	21,159	2,093	492	18,566	11,730	5,587	1,087	162	8
給与住宅	1,228	112	18	1,095	499	410	139	47	3
間借り	1,119	778	18	319	145	118	43	13	4

(注) 総数については、住宅の建て方の不詳を含む。
(資料：国勢調査)

3 居住世帯の有無別住宅数及び住宅以外で人が居住する建物数

(各年 1 0 月 1 日現在)

年次	住宅数								住宅以外 で人が居 住する建 物数 (棟)
	総数	居住世帯あり			居住世帯なし				
		総数 (戸)	同居世帯 なし (戸)	同居世帯 あり (戸)	総数 (戸)	一時現在 者のみ (戸)	空き家 (戸)	建築中 (戸)	
平成 2 5 年	104, 820	93, 470	92, 780	680	11, 360	230	11, 020	100	50
平成 3 0 年	105, 430	95, 670	95, 460	210	9, 750	160	9, 490	100	120
令和 5 年	106, 040	98, 840	98, 410	440	7, 200	190	6, 660	350	50

(資料：住宅・土地統計調査)

4 住宅の建て方、所有の関係別専用住宅数

(令和5年10月1日現在 単位：戸)

所有の関係 建て方	専用住宅 総数※	持ち家	借 家				
			総数	公営の借家	公団・公社 の借家	民営借家	給与住宅
総 数	97,690	65,850	28,330	830	5,070	21,990	440
一 戸 建	58,120	55,390	2,360	30	－	2,290	40
長 屋 建	2,160	530	1,070	－	－	1,070	－
共 同 住 宅	37,350	9,930	24,830	800	5,070	18,560	400
そ の 他	60	－	60	－	－	60	－

注) 専用住宅総数は住宅の所有の関係不詳を含む。
(資料：住宅・土地統計調査)

5 建築確認済証交付件数

(単位：件)

年 度	令 和 4 年 度	令 和 5 年 度	令 和 6 年 度
件 数	993	989	983

(資料：建築課)

6 家 屋

(令和6年1月1日現在)

区 分	棟数 (棟)	床面積 (㎡)	評価額 (千円)	1㎡当たり 評価額 (円)
木 造 総 数	67,635	6,890,085	196,571,043	28,530
専 用 住 宅	58,337	5,988,132	179,131,673	29,914
併 用 住 宅	2,209	265,812	4,194,832	15,781
附 属 家	3,989	163,531	684,799	4,188
共 同 住 宅	1,378	303,090	8,854,350	29,214
旅 館 ・ 料 亭	3	779	18,243	23,418
事 務 所 ・ 店 舗 ・ 銀 行	920	102,873	2,808,231	27,298
病院(劇場・映画館含む)	48	10,791	423,301	39,227
工 場 (倉 庫 含 む)	751	55,077	455,614	8,272
木 造 以 外 総 数	15,972	5,355,994	230,986,631	43,127
住 宅 ・ ア パ ー ト	9,347	2,601,347	106,484,253	40,934
そ の 他	6,625	2,754,647	124,502,378	45,197

(資料：資産税課)

第四章 市民生活

7 市営住宅状況

住宅の名称	所在地	構造	管理戸数 (戸)	一戸当たり の面積 (㎡)	建設年度
藤 塚 第 一 住 宅	藤 塚 6 5 7 番 地	木造	1	36.0	昭和31年
藤 塚 第 一 住 宅	〃	木造	1	29.8	昭和31年
藤 塚 第 二 住 宅	藤 塚 6 4 4 番 地	木造	4	36.0	昭和31年
藤 塚 第 二 住 宅	〃	木造	2	29.8	昭和31年
藤 塚 第 一 住 宅	藤 塚 6 5 7 番 地	木造	4	29.8	昭和32年
藤 塚 第 三 住 宅	藤 塚 4 3 2 番 地	木造	3	35.6	昭和34年
大 池 住 宅	南 四 丁 目 1 3 番	木造	2	35.6	昭和34年
藤 塚 第 三 住 宅	藤 塚 4 3 2 番 地	木造	4	29.8	昭和34年
大 池 住 宅	南 四 丁 目 1 3 番	木造	2	29.8	昭和34年
備 後 住 宅	備 後 東 六 丁 目 1 5 番	木造	2	37.2	昭和37年
備 後 住 宅	〃	木造	4	32.2	昭和37年
花 積 住 宅	花 積 1 6 0 番 地	簡耐	20	31.4	昭和39年
東 中 野 住 宅	東 中 野 1 3 1 9 番 地	木造	5	32.3	昭和41年
新 宿 新 田 住 宅	新 宿 新 田 3 5 1 番 地 1	簡耐	5	36.5	昭和42年
新 宿 新 田 住 宅	〃	簡耐	10	34.0	昭和42年
新 宿 新 田 住 宅	〃	簡耐	5	36.5	昭和43年
新 宿 新 田 住 宅	新 宿 新 田 3 5 1 番 地 1	簡耐	10	34.0	昭和43年
上 蛭 田 第 二 住 宅	上 蛭 田 1 0 0 番 地	中耐	24	34.3	昭和43年
東 中 野 住 宅	東 中 野 1 1 9 3 番 地	簡耐	5	42.7	昭和44年
東 中 野 住 宅	〃	簡耐	11	39.5	昭和44年

(資料：住宅政策課)

(令和7年3月末日現在)

住宅の名称	所在地	構造	管理戸数 (戸)	一戸当たり の面積 (㎡)	建設年度
新 宿 新 田 住 宅	新宿新田 3 5 1 番地 1	簡耐	5	42.7	昭和44年
新 宿 新 田 住 宅	〃	簡耐	4	39.5	昭和44年
上 蛭 田 第 二 住 宅	上 蛭 田 1 0 0 番 地	中耐	30	34.3	昭和44年
平 松 谷 住 宅	金 崎 1 2 7 4 番 地 1 7	簡耐	10	42.7	昭和47年
平 松 谷 住 宅	〃	簡耐	5	39.5	昭和47年
緑 町 住 宅	緑町四丁目 1 3 番 3 号	中耐	60	60.9	昭和58年
緑 町 住 宅	〃	中耐	58	60.9	昭和59年
西 金 野 井 住 宅	西 金 野 井 3 1 番 地	中耐	12	78.1	昭和61年
西 金 野 井 住 宅	〃	中耐	12	75.5	昭和61年
西 金 野 井 住 宅	〃	中耐	12	84.6	昭和62年
西 金 野 井 住 宅	〃	中耐	12	78.2	昭和62年
西 金 野 井 住 宅	西 金 野 井 4 7 番 地 1	中耐	6	78.2	昭和63年
西 宝 珠 花 北 住 宅	西 宝 珠 花 8 番 地 2	中耐	6	56.9	平成5年
西 宝 珠 花 北 住 宅	〃	木造	7	73.4	平成5年
藤 塚 根 郷 住 宅	藤 塚 5 4 6 番 地 1	中耐	27	65.9	平成5年
藤 塚 根 郷 住 宅	〃	中耐	23	52.5	平成5年
グランドソレイユ	千 間 一 丁 目 2 0 番	中耐	27	48.5	平成26年
K O U K E N	大 場 6 6 8 番 地 1	中準耐	21	46.8	令和2年

第四章 市民生活

8 1世帯当たり1か月間の支出（総世帯）

項 目	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
集計世帯数（世帯）	8,182	8,167	8,088	7,999	7,909
世帯人員（人）	2.30	2.27	2.25	2.22	2.2
有業人員（人）	1.07	1.06	1.06	1.05	1.05
世帯主の年齢（歳）	59.30	59.30	59.40	59.50	59.50
消費支出（円）	249,704	233,568	235,120	244,231	247,322
食料（円）	63,482	63,145	62,531	63,597	67,078
（穀類）	5,076	5,297	5,072	5,003	5,173
（魚介類）	4,618	4,850	4,681	4,515	4,601
（肉類）	5,504	6,046	5,893	5,810	5,957
（乳卵類）	3,088	3,291	3,199	3,120	3,397
（野菜・海藻）	6,822	7,352	6,987	6,869	6,971
（果物）	2,407	2,512	2,523	2,469	2,578
（油脂・調味料）	2,813	3,062	2,990	2,975	3,041
（菓子類・調理食品）	14,040	14,498	15,108	15,633	16,262
（飲料）	4,155	4,267	4,280	4,371	4,563
（酒類）	2,752	3,061	3,100	3,023	2,952
（外食）	12,164	8,865	8,653	9,781	11,559
住居（円）	18,356	18,614	19,667	20,330	20,141
光熱・水道（円）	18,485	18,306	17,939	20,398	19,867
家具・家事用品（円）	9,402	10,014	9,720	9,724	9,815
被服及び履物（円）	9,074	7,370	7,255	7,640	7,505
保健医療（円）	11,820	11,710	11,896	12,061	11,956
交通・通信（円）	36,005	32,360	32,322	33,419	34,927
教育（円）	7,631	6,708	7,690	7,306	6,588
教養娯楽（円）	25,772	21,208	21,907	23,517	24,996
その他の消費支出（円）	49,678	44,133	44,192	46,239	44,448

注）単位未満は、四捨五入のため合計と必ずしも一致しない。

注）上記の値は全国結果である。

（資料：総務省統計局「家計調査年報」）

9 たばこ消費状況

(単位：千本)

年 度	総 数
令 和 2 年 度	240,950
令 和 3 年 度	238,521
令 和 4 年 度	241,665
令 和 5 年 度	242,820
令 和 6 年 度	237,780

注) 千本未満切り捨て
(資料：市民税課)

10 県内酒類販売消費数量

(単位：kℓ)

年度	合 計	清 酒	合 成 清 酒	連 続 式 蒸 留 焼 酎	単 式 蒸 留 焼 酎	み り ん
令 和 元 年 度	370,609	21,314	912	25,246	13,110	3,210
令 和 2 年 度	405,387	23,307	911	27,345	14,362	3,279
令 和 3 年 度	409,713	22,812	724	25,526	14,253	3,371
令 和 4 年 度	400,012	22,068	666	25,331	13,816	3,249
令 和 5 年 度	401,848	21,288	618	23,145	12,883	3,087

年度	ビ ー ル	果 実 酒	甘 味 酒 果 実 酒	ウイスキー	ブ ラ ン デ ー	発 泡 酒	原料用アル コール・ス ピ リ ッ ツ	リキュール	そ の 他
令 和 元 年 度	84,525	17,862	299	8,550	194	21,129	31,271	123,260	19,723
令 和 2 年 度	76,884	23,766	339	8,792	189	24,699	38,378	140,553	22,585
令 和 3 年 度	82,808	24,186	253	9,039	161	25,028	46,708	136,475	18,365
令 和 4 年 度	90,605	24,439	279	9,675	158	23,154	43,966	126,466	16,143
令 和 5 年 度	94,280	21,221	387	9,873	163	47,476	47,567	107,566	12,277

注) 販売 (消費)数量とは、酒類小売業者の販売数量のほか、酒類製造者及び酒類卸売業者の消費者への直接販売数量を含む数量。

注) 各表の計数は、単位未満を四捨五入しているため、表の内容の合計は一致しない。

(資料：国税庁HP「統計情報」)

第四章 市民生活

1 1 都市ガス需要状況

年次	世帯数（世帯） （1月1日現在）	供給戸数（戸） （12月31日現在）	普及率 （％）	年間供給量 （千m ³ ）
令和2年	100,751	67,404	66.9	39,497
令和3年	104,134	68,155	65.4	39,637
令和4年	105,139	68,678	65.3	37,696
令和5年	106,635	68,055	63.8	36,706
令和6年	107,704	69,045	64.1	35,935

注）世帯数は、供給区域内の世帯数。
（資料：株式会社エナジー宇宙）

1 2 都市ガス用途別使用状況

（各年12月31日現在 単位：戸、千m ³ ）						
年次	区分	総数	家庭用	商業用	工業用	その他
令和2年	戸数	67,404	64,949	1,848	67	540
	使用量 （年間）	39,497	20,605	3,937	10,585	4,370
令和3年	戸数	68,155	65,706	1,849	68	532
	使用量 （年間）	39,637	20,857	3,808	10,679	4,293
令和4年	戸数	68,678	66,238	1,839	68	533
	使用量 （年間）	37,696	20,338	3,648	9,275	4,435
令和5年	戸数	68,055	65,727	1,733	66	529
	使用量 （年間）	36,705	18,200	3,752	10,396	4,357
令和6年	戸数	69,045	66,709	1,754	56	526
	使用量 （年間）	35,935	19,024	3,768	9,018	4,125

（資料：日本瓦斯株式会社）

1 3 口径別調定水量

(単位：m³)

年 度	調定 総水量	13mm	20mm	25mm	30mm	40mm	50mm	75mm	100 mm	150 mm
令和2年度	24,264,678	3,549,637	17,321,000	574,694	319,764	763,344	691,517	540,211	364,290	140,221
令和3年度	24,038,398	3,422,521	17,154,566	572,163	308,138	777,732	719,329	542,579	402,889	138,481
令和4年度	23,441,486	3,270,842	16,728,065	577,116	291,602	771,437	737,985	508,838	417,351	138,250
令和5年度	23,224,999	3,150,992	16,467,723	577,114	298,026	811,575	771,074	567,838	433,730	146,927
令和6年度	23,012,036	3,040,198	16,402,889	580,024	297,081	804,771	761,189	555,876	409,896	160,112

(資料：上下水道部経営総務課)

1 4 下水道の水洗化率・普及率

年 度	行 政 人 口 (人)	処 理 区 域 内 人 口 (人)	水 洗 化 人 口 (人)	水 洗 化 率 (%)	普 及 率 (%)
令和元年度	233,841	208,783	201,829	96.7	89.3
春日部地域	196,879	183,813	178,213	97.0	93.4
庄和地域	36,962	24,970	23,616	94.6	67.6
令和2年度	233,145	209,346	202,870	96.9	89.8
春日部地域	196,412	183,435	178,249	97.2	93.4
庄和地域	36,733	25,911	24,621	95.0	70.5
令和3年度	232,400	209,223	203,090	97.1	90.0
春日部地域	195,739	182,867	177,985	97.3	93.4
庄和地域	36,661	26,356	25,105	95.3	71.9
令和4年度	231,293	208,308	201,884	96.9	90.1
春日部地域	194,689	181,943	177,235	97.4	93.5
庄和地域	36,604	26,365	24,649	93.5	72.0
令和5年度	230,380	207,642	202,411	97.5	90.1
春日部地域	193,973	181,390	177,655	97.9	93.5
庄和地域	36,407	26,252	24,756	94.3	72.1

(資料：上下水道部経営総務課)

第四章 市民生活

1 5 ちびっこ広場状況

(各年3月31日現在)

年次	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
広場数	38	38	38	38	37
面積 (㎡)	39,316	39,316	39,316	39,316	30,613

(資料：公園緑地課)

1 6 ホームページ利用状況

(単位：件)

年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
アクセス件数	7,755,208	7,134,275	4,058,242	3,607,419	3,831,062

(資料：シティセールス広報課)

1 7 市民相談件数

(単位：件)

年度	総数	性別		方法	
		男	女	来庁	電話
令和2年度	2,481	915	1,566	412	2,069
令和3年度	2,435	1,004	1,431	551	1,884
令和4年度	2,565	1,019	1,546	689	1,876
令和5年度	2,772	1,137	1,635	861	1,911
令和6年度	2,974	1,241	1,733	882	2,092

(資料：市政情報課)

1 8 各種相談件数

(単位：件)

年度	計	法律	行政	人権	登記	土地建物 不動産	年金	行政書士 相談	一般
令和2年度	2,999	388	12	0	52	35	8	23	2,481
令和3年度	3,019	409	10	2	76	38	13	36	2,435
令和4年度	3,277	485	30	13	70	46	18	50	2,565
令和5年度	3,611	553	42	8	90	60	30	56	2,772
令和6年度	3,889	610	43	5	95	90	19	53	2,974

(資料：市政情報課・人権共生課)

第五章 運輸・通信

1 自動車登録台数

		(単位：台)				
年	度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度
貨	物	8,396	8,539	8,642	8,672	8,743
乗	合	185	176	178	174	185
乗	用	68,136	67,494	66,860	66,878	66,413
特 種 (殊)		2,158	2,252	2,236	2,253	2,319
小 型 二 輪		2,752	2,903	3,003	3,097	3,117
軽 自 動 車		42,818	43,546	44,647	44,926	45,285
原 動 機 付 自 転 車		7,941	7,801	7,733	7,638	7,616

注) 貨物、乗合、乗用、特種(殊)、小型二輪…関東運輸局における登録台数(3月31日現在)。

注) 軽自動車、原動機付自転車…春日部市市民税課において把握している台数(3月31日現在)。

2 電話設置状況

(各年3月31日現在 単位：台)

年	次	平成２６年	平成２７年	平成２８年	平成２９年	平成３０年
電 話 施 設 数		39,969	37,454	35,203	33,165	30,838
加 入 電 話		36,651	34,473	32,493	30,705	28,613
総 合 デ ジ タ ル 通 信 サ ー ビ ス (I S D N 回 線)		3,318	2,981	2,710	2,460	2,225
公 衆 電 話		248	234	190	167	167

(資料：NTT東日本埼玉事業部)

※令和元年度より、NTT東日本埼玉事業部において電話設置の数値化は行っていない。

第五章 通信・運輸

3 駅別乗降客数の推移

駅・年度				(単位：人)		
				令和3年度	令和4年度	令和5年度
総数	普通	乗降人員	乗車	8,243,988	9,177,925	9,891,704
			降車	8,142,409	9,097,345	9,830,497
		一日平均	乗車	22,586	25,144	27,027
			降車	22,307	24,924	26,858
	定期	乗車		15,901,440	16,339,020	16,628,880
		一日平均		43,566	44,767	45,435
春日部	普通	乗降人員	乗車	4,066,754	4,563,318	4,943,667
			降車	4,111,044	4,628,490	5,017,046
		一日平均	乗車	11,142	12,502	13,507
			降車	11,263	12,681	13,708
	定期	乗車		6,431,910	6,587,370	6,697,950
		一日平均		17,621	18,048	18,301
一ノ割	普通	乗降人員	乗車	885,503	971,178	1,034,615
			降車	837,009	922,647	989,784
		一日平均	乗車	2,426	2,661	2,827
			降車	2,293	2,528	2,704
	定期	乗車		1,847,250	1,895,970	1,941,180
		一日平均		5,061	5,194	5,304
武里	普通	乗降人員	乗車	817,749	884,484	950,397
			降車	788,452	856,007	924,635
		一日平均	乗車	2,240	2,423	2,597
			降車	2,160	2,345	2,526
	定期	乗車		1,576,260	1,583,880	1,604,790
		一日平均		4,319	4,340	4,384
北春日部	普通	乗降人員	乗車	402,630	437,987	461,979
			降車	391,983	430,589	454,543
		一日平均	乗車	1,103	1,200	1,262
			降車	1,074	1,180	1,242
	定期	乗車		1,149,630	1,201,470	1,235,730
		一日平均		3,150	3,292	3,377
八木崎	普通	乗降人員	乗車	406,218	460,426	495,854
			降車	404,797	457,747	492,265
		一日平均	乗車	1,113	1,261	1,355
			降車	1,109	1,254	1,345
	定期	乗車		1,294,770	1,331,550	1,352,790
		一日平均		3,547	3,649	3,696
藤の牛島	普通	乗降人員	乗車	357,820	399,117	435,463
			降車	341,990	381,961	418,436
		一日平均	乗車	980	1,093	1,190
			降車	937	1,046	1,143
	定期	乗車		773,970	809,760	815,610
		一日平均		2,121	2,219	2,228
豊春	普通	乗降人員	乗車	632,587	697,435	744,469
			降車	615,109	678,440	729,904
		一日平均	乗車	1,733	1,911	2,034
			降車	1,685	1,859	1,994
	定期	乗車		1,330,350	1,355,880	1,373,760
		一日平均		3,645	3,715	3,754
南桜井	普通	乗降人員	乗車	674,727	763,980	825,260
			降車	652,025	741,464	803,884
		一日平均	乗車	1,849	2,093	2,255
			降車	1,786	2,031	2,196
	定期	乗車		1,497,300	1,573,140	1,607,070
		一日平均		4,102	4,310	4,391

注) 定期旅客の降車人員については、統計上乗車人員と同数であるとみなしている。

注) 普通旅客の乗車人員については、金額式乗車券は着駅別が不明であるため、交通調査の実績による着駅配分率を乗じて駅別降車人員に計上してある。

(資料：東武鉄道株式会社)

4 郵便物取扱数の推移（一日平均）

年次		令和 4 年			令和 5 年			令和 6 年		
		合計	春日部	庄和	合計	春日部	庄和	合計	春日部	庄和
引受	普通通常（通）	23,018	23,018	-	26,028	26,028	-	23,133	23,133	-
	普通速達（通）	122	122	-	101	101	-	96	96	-
	書留（通）	646	646	-	394	394	-	285	285	-
	普通小包（個）	1,257	1,257	-	1,241	1,241	-	1,228	1,228	-
	書留小包（個）	145	145	-	2	2	-	2	2	-
到着	普通通常（通）	75,473	75,473	-	70,867	70,867	-	71,448	71,448	-
	普通速達（通）	270	270	-	358	358	-	341	341	-
	書留（通）	1,511	1,511	-	1,826	1,826	-	1,764	1,764	-
	普通小包（個）	2,185	2,185	-	2,069	2,069	-	2,044	2,044	-
	書留小包（個）	30	30	-	14	14	-	12	12	-
差立	普通通常（通）	19,608	19,608	-	26,107	26,107	-	25,339	25,339	-
	普通速達（通）	149	149	-	101	101	-	119	119	-
	書留（通）	711	711	-	417	417	-	334	334	-
	普通小包（個）	1,402	1,402	-	1,263	1,263	-	1,248	1,248	-
	書留小包（個）	16	16	-	2	2	-	2	2	-
配達	普通通常（通）	94,988	78,883	16,105	85,988	70,788	15,200	82,942	69,242	13,700
	普通速達（通）	273	243	30	390	358	32	346	318	28
	書留（通）	1,626	1,446	180	1,953	1,803	150	1,895	1,715	180
	普通小包（個）	2,433	2,040	393	2,492	2,047	445	2,464	2,024	440
	書留小包（個）	29	28	1	15	14	1	13	12	1

（資料：日本郵便株式会社）

第五章 通信・運輸

5 市道路の状況

年次		令和4年			令和5年			令和6年		
		合 計	春日部区域	庄和区域	合 計	春日部区域	庄和区域	合 計	春日部区域	庄和区域
計	市内実延長 (m)	1,058,015	673,043	384,973	1,058,895	673,470	385,424	1,059,240	673,764	385,476
	舗装道路延長 (m)	899,904	607,010	292,894	901,437	607,871	293,566	902,530	608,480	294,050
	路面面積 (m ²)	5,819,070	4,100,192	1,718,878	5,833,692	4,106,779	1,726,913	5,890,644	4,150,434	1,740,210
1級	市内実延長 (m)	74,448	43,240	31,208	74,448	43,240	31,208	74,448	43,240	31,208
	舗装道路延長 (m)	72,500	43,037	29,463	72,500	43,037	29,463	72,500	43,037	29,463
	路面面積 (m ²)	812,166	545,810	266,356	813,533	547,141	266,392	815,624	548,674	266,950
2級	市内実延長 (m)	80,100	40,274	39,826	80,099	40,275	39,824	80,099	40,275	39,824
	舗装道路延長 (m)	77,965	39,976	37,989	77,969	39,981	37,988	77,969	39,981	37,988
	路面面積 (m ²)	538,166	309,893	228,273	539,769	310,366	229,403	544,307	314,057	230,250
その他	市内実延長 (m)	903,467	589,529	313,938	904,348	589,956	314,392	904,693	590,250	314,444
	舗装道路延長 (m)	749,439	523,997	225,442	750,968	524,853	226,116	752,060	525,461	226,599
	路面面積 (m ²)	4,468,738	3,244,489	1,224,249	4,480,390	3,249,272	1,231,118	4,530,713	3,287,703	1,243,010

(資料：道路管理課)

第六章 民生・衛生

1 被保護世帯及び扶助別人員の推移

①被保護世帯及び扶助別人数

(各年度3月31日現在)

年度	被保護 世帯数 (世帯)	被保護人員		保護率 (%)	生活扶助 人員 (人)	全国 保護率 (%)	県 保護率 (%)
		人員(人)	増加率(%)				
令和3年度	2,804	3,580	1.4	1.54	3,276	1.63	1.33
令和4年度	2,875	3,624	1.2	1.57	3,330	1.63	1.34
令和5年度	2,918	3,667	1.2	1.59	3,354	1.63	1.34

②支援給付金

(各年度3月31日現在)

年度	被保護 世帯数 (世帯)	被保護人員		保護率 (%)	生活扶助 人員 (人)	全国 保護率 (%)	県 保護率 (%)
		人員(人)	増加率(%)				
令和3年度	10	13	-	-	13	-	-
令和4年度	10	13	-	-	13	-	-
令和5年度	10	12	△ 7.7	-	12	-	-

(資料：生活支援課)

2 扶助費の推移

①扶助費

(各年度3月31日現在)

種別	令和3年度	対前年 増加率 (%)	令和4年度	対前年 増加率 (%)	令和5年度	対前年 増加率 (%)
	金額(円)		金額(円)		金額(円)	
総 額	6,124,754,074	1.2	6,310,724,967	3.0	6,531,534,655	3.5
生活扶助費	1,945,165,122	0.6	1,955,919,761	0.6	2,015,586,313	3.1
住宅扶助費	1,236,358,655	2.1	1,262,775,192	2.1	1,309,040,988	3.7
教育扶助費	20,523,743	△ 7.9	18,886,598	△ 8.0	17,761,728	△ 6.0
医療扶助費	2,645,922,260	1.7	2,780,223,990	5.1	2,894,608,535	4.1
出産扶助費	382,830	皆増	338,200	△ 11.7	20,900	△ 93.8
生業扶助費	8,068,956	△ 4.5	9,164,593	13.6	8,597,446	△ 6.2
葬祭扶助費	13,206,801	△ 10.3	17,817,677	34.9	16,573,483	△ 7.0
施設事務費	4,265,940	△ 0.9	4,333,460	1.6	4,508,160	4.0
介護扶助費	246,147,498	△ 3.4	257,148,852	4.5	259,674,176	1.0
就労自立給付金	1,523,499	△ 17.2	1,391,604	△ 8.7	1,546,826	11.2
進学準備給付金	1,300,000	116.7	200,000	△ 84.6	500,000	150.0
委託事務費	1,888,770	501.2	2,525,040	33.7	3,116,100	23.4

②支援給付金

(各年度3月31日現在)

種別	令和3年度	対前年 増加率 (%)	令和4年度	対前年 増加率 (%)	令和5年度	対前年 増加率 (%)
	金額(円)		金額(円)		金額(円)	
総 額	24,362,788	1.8	32,118,166	31.8	28,234,331	△ 12.1
生活支援給付金	7,425,509	△ 3.3	7,529,023	1.4	7,284,074	△ 3.3
住宅支援給付金	3,338,400	△ 0.1	3,336,000	△ 0.1	3,446,040	3.3
医療支援給付金	10,925,932	5.4	18,610,274	70.3	14,496,880	△ 22.1
介護支援給付金	1,111,159	11.9	1,087,273	△ 2.1	1,210,149	11.3
葬祭支援給付金	-	0.0	-	0.0	212,000	皆増
配偶者支援金	1,561,788	△ 0.1	1,555,596	△ 0.4	1,585,188	1.9

(資料：生活支援課)

第六章 民生・衛生

3 福祉施設の入所措置・支援状況

(各年1月1日現在 単位:人)

年次	措置		支援			
	養護老人ホーム		障がい者施設			
			計	身体障がい	知的障がい	精神障がい
令和3年	2	849	73	715	61	
令和4年	2	945	80	792	73	
令和5年	2	998	108	785	105	
令和6年	2	1,109	209	753	147	
令和7年	2	1,170	255	738	177	

(資料：高齢者支援課・障がい者支援課)

4 高齢者福祉センター等利用状況

施設名		利用者			循環バス 利用者数 (人)	合計 (人)	一日平均 利用者 (人)
		団体		個人 (人)			
		団体数 (団体)	人数 (人)				
令和4年度	幸楽荘	30	176	12,854	13	13,043	44.5
	寿楽荘	0	0	20,036	1	20,037	69.1
	薬師沼憩いの家	1	5	9,010	0	9,015	30.8
	大池憩いの家	430	4,247	12,034	9	16,290	56.8
	大枝高齢者憩いの家	0	0	2,400	－	2,400	8.2
	庄和高齢者憩いの家	242	1,684	2,556	－	4,240	14.5
令和5年度	幸楽荘	31	556	14,212	7	14,775	50.2
	寿楽荘	1	27	22,700	20	22,747	77.9
	薬師沼憩いの家	55	747	11,704	0	12,451	42.3
	大池憩いの家	407	4,299	21,701	113	26,113	90.6
	大枝高齢者憩いの家	0	0	2,342	－	2,342	7.9
	庄和高齢者憩いの家	366	2,621	1,572	－	4,193	14.3
令和6年度	幸楽荘	67	810	11,666	6	12,482	48.6
	寿楽荘	3	178	24,831	5	25,014	86.0
	薬師沼憩いの家	52	728	13,259	18	14,005	48.0
	大池憩いの家	343	3,976	20,540	173	24,689	86.9
	大枝高齢者憩いの家	0	0	1,885	－	1,885	6.5
	庄和高齢者憩いの家	386	2,896	1,657	－	4,553	15.5

注) 循環バス利用者数には団体送迎利用者数は含まない。

(資料：高齢者支援課)

5 国民年金等受給状況

(単位：件、千円)

年 度		令和3年度	令和4年度	令和5年度
総 数	件数	72,389	72,432	72,470
	金額	47,960,756	47,909,141	48,989,672
老 齢 基 礎 年 金 等	件数	68,496	68,431	68,354
	金額	44,684,445	44,552,486	45,458,982
障 害 基 礎 年 金	件数	3,468	3,593	3,709
	金額	2,949,759	3,043,778	3,208,279
遺 族 年 金	件数	425	408	407
	金額	326,552	312,877	322,411
老 齢 福 祉 年 金	件数	-	-	-
	金額	-	-	-

(資料：市民課)

6 国民年金被保険者数

(単位：人)

年 度	総 数	第 1 号 被 保 険 者	任 意 加 入 被 保 険 者	第 3 号 被 保 険 者	増 加 数
令 和 3 年 度	42,305	27,163	341	14,801	△ 413
令 和 4 年 度	40,792	26,404	349	14,039	△ 1,513
令 和 5 年 度	39,815	26,013	401	13,401	△ 977

(資料：市民課)

7 国保加入状況

(各年度3月31日現在)

年 度	総世帯数 (世帯)	国保加入 世帯数 (世帯)	加入率 (%)	総人口 (人)	国保 被保険者 (人)	加入率 (%)
令和3年度	109,905	34,223	31.14	232,400	51,076	21.98
令和4年度	111,010	32,454	29.24	231,293	47,535	20.55
令和5年度	112,241	31,286	27.87	230,380	45,052	19.56

(資料：国民健康保険課)

第六章 民生・衛生

8 後期高齢者医療制度における医療費の状況

区 分	医療費（円）	被保険者数(人)	一人当たり医療費(円)
令和3年度	29,161,494,107	36,295	803,458
令和4年度	31,594,118,604	38,323	824,417
令和5年度	33,595,569,129	40,346	832,686

注) 被保険者の人数

令和3年度 令和3年3月から令和4年2月の平均被保険者数。

令和4年度 令和4年3月から令和5年2月の平均被保険者数。

令和5年度 令和5年3月から令和6年2月の平均被保険者数。

(資料：国民健康保険課)

9 介護保険要介護（要支援）認定者数の推移

(各年12月31日現在 単位：人)

区 分	要支援		要介護					計
	1	2	1	2	3	4	5	
令和2年								
第1号被保険者	1,072	1,437	2,366	1,903	1,688	1,341	916	10,723
第2号被保険者	28	23	70	63	54	35	48	321
総 数	1,100	1,460	2,436	1,966	1,742	1,376	964	11,044
令和3年								
第1号被保険者	1,225	1,468	2,583	2,080	1,800	1,496	1,045	11,697
第2号被保険者	26	37	75	58	49	37	48	330
総 数	1,251	1,505	2,658	2,138	1,849	1,533	1,093	12,027
令和4年								
第1号被保険者	1,212	1,392	2,644	2,197	1,895	1,624	1,120	12,084
第2号被保険者	17	39	68	58	48	46	44	320
総 数	1,229	1,431	2,712	2,255	1,943	1,670	1,164	12,404
令和5年								
第1号被保険者	1,245	1,391	2,877	2,289	2,007	1,613	1,145	12,567
第2号被保険者	19	39	74	65	48	40	38	323
総 数	1,264	1,430	2,951	2,354	2,055	1,653	1,183	12,890
令和6年								
第1号被保険者	1,280	1,515	3,058	2,457	2,105	1,655	1,132	13,202
第2号被保険者	23	43	77	63	51	49	47	353
総 数	1,303	1,558	3,135	2,520	2,156	1,704	1,179	13,555

(資料：介護保険課)

10 母子及び父子並びに寡婦福祉資金の貸付状況

年 度		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
総 数	件数（件）	33	48	35	25	24
	金額（千円）	46,538	63,040	60,502	21,534	21,644
事業開始資金	件数（件）	-	-	-	-	-
	金額（千円）	-	-	-	-	-
事業継続資金	件数（件）	-	-	-	-	-
	金額（千円）	-	-	-	-	-
就職支度金	件数（件）	-	-	-	-	-
	金額（千円）	-	-	-	-	-
住宅資金	件数（件）	-	-	-	-	-
	金額（千円）	-	-	-	-	-
転宅資金	件数（件）	-	1	4	1	-
	金額（千円）	-	260	784	260	-
療養資金	件数（件）	-	-	-	-	-
	金額（千円）	-	-	-	-	-
技能取得資金	件数（件）	2	2	-	-	2
	金額（千円）	688	1,105	-	-	4,080
生活資金	件数（件）	2	1	2	1	-
	金額（千円）	390	960	1,870	360	-
修学資金	件数（件）	17	23	16	13	11
	金額（千円）	40,693	51,033	52,389	16,866	12,291
修業資金	件数（件）	-	-	-	-	-
	金額（千円）	-	-	-	-	-
就学支度資金	件数（件）	12	21	13	10	11
	金額（千円）	4,767	9,682	5,459	4,048	5,273

(資料：こども育成課)

11 放課後児童クラブ入室状況

(令和7年2月1日現在 単位：人)

ク ラ ブ 名	入室児童数	ク ラ ブ 名	入室児童数
粕壁放課後児童クラブ	126	緑放課後児童クラブ	67
内牧放課後児童クラブ	91	上沖放課後児童クラブ	132
豊春放課後児童クラブ	82	正善放課後児童クラブ	70
武里放課後児童クラブ	79	立野放課後児童クラブ	87
幸松放課後児童クラブ	80	宮川放課後児童クラブ	29
豊野放課後児童クラブ	67	藤塚放課後児童クラブ	63
備後放課後児童クラブ	56	小渕放課後児童クラブ	60
八木崎放課後児童クラブ	123	武里南放課後児童クラブ	78
牛島放課後児童クラブ	90	武里西放課後児童クラブ	94
南桜井放課後児童クラブ	68	桜川放課後児童クラブ	105
川辺放課後児童クラブ	61	中野放課後児童クラブ	37
江戸川放課後児童クラブ	36		
合		計	1,781

(資料：こども育成課)

第六章 民生・衛生

1 2 公立保育所・民間保育園・認定こども園・地域型保育入所状況

(令和7年2月1日現在 単位：人)

保 育 所 名	定員	保育士数	入 所 児 童 数					
			3 歳 未 満 児	3 歳 以 上 児	計			
武 里 南 保 育 所	160	28.6	(3)	69	(3)	93	(6)	162
第 3 保 育 所	100	12.6		3		16		19
第 4 保 育 所	105	21.1	(1)	32		49	(1)	81
第 5 保 育 所	100	20.2		22		43		65
第 6 保 育 所	60	19.0		20	(1)	27	(1)	47
第 7 保 育 所	66	14.8	(1)	21	(1)	35	(2)	56
第 8 保 育 所	60	15.6	(1)	21		28	(1)	49
第 9 保 育 所	120	19.8		40		68		108
八 木 崎 保 育 所	120	26.4		46		67		113
庄 和 第 1 保 育 所	100	14.2		36		63		99
庄 和 第 2 保 育 所	90	16.6		19		34		53
公 立 計	1,081	208.9	(6)	329	(5)	523	(11)	852

保 育 園 名	定員	保育士数	入 園 児 童 数				
			3 歳 未 満 児	3 歳 以 上 児	計		
春 日 部 保 育 園	59	10.8	(1)	23	33	(1)	56
三 愛 保 育 園	110	19.8	(1)	42	64	(1)	106
小 鳩 保 育 園	137	21.8		56	(1) 81	(1)	137
豊 春 中 央 保 育 園	140	18.6	(2)	41	(3) 64	(5)	105
や な ぎ 保 育 園	70	16.2		30	40		70
小 湊 保 育 園	70	14.2		31	(1) 45	(1)	76
や は ら 保 育 園	130	18.0	(2)	49	(3) 60	(5)	109
一の割自然保育園	220	21.6	(2)	66	(1) 87	(3)	153
フェアリー・キッズ 保 育 園	70	12.0	(1)	25	(1) 33	(2)	58
う ら ら 保 育 園	40	13.0	(1)	34	0	(1)	34
大增のぞみ保育園	77	16.2	(1)	36	(1) 33	(2)	69
信 愛 保 育 園	90	16.6		41	53		94
小 島 保 育 園	126	13.0		30	81		111
緑 の 森 保 育 園	46	15.9		46	0		46
まんま〜る保育園	90	13.7		46	56		102
アートチャイルドケア 春 日 部	90	9.2		21	(1) 28	(1)	49
あおぞら保育園	49	12.7	(1)	45	0	(1)	45
武里まんま〜る保育園	60	10.0		33	39		72
森のひろば保育園	46	13.0		38	0		38
かすかべ杜の保育園	90	18.0		36	52		88
民 間 計	1,810	304.3	(12)	769	(12) 849	(24)	1,618

注) () の数字は、入所(園)児童数のうち他市区町からの管外受託児童数を記した。

保育士数は、常勤換算したものを記載。

(資料：保育課)

1 2 公立保育所・民間保育園・認定こども園・地域型保育入所状況のつづき

(令和7年2月1日現在 単位：人)

施設名	定員	保育士数	入園児童数				
			3歳未満児	3歳以上児	計		
認定こども園ふたば	196	30.3	(3)	53	(1)	122	(4) 175
認定こども園こども未来	290	23.7		0		218	218
認定こども園春日部幼稚園	190	11.7		0		114	114
幼保連携型認定こども園武里幼稚園	194	23.3		34	(8)	114	(8) 148
認定こども園とよはるこども学園	200	21.1	(1)	46	(1)	114	(2) 160
内牧幼稚園	205	20.9		26	(4)	112	(4) 138
桃園幼稚園	158	16.8		18	(1)	110	(1) 128
認定こども園計	1,433	147.8	(4)	177	(15)	904	(19) 1,081

施設名	定員	保育士数	入園児童数				
			3歳未満児	3歳以上児	計		
つぶつぶ保育園	12	4.9	(1)	15		0	(1) 15
かめさん保育園	9	4.0		8		0	8
おうちほいくえん	13	4.1		13		0	13
かすかべそらら保育園	19	6.1		19		0	19
はっぴー春日部園	19	5.0	(1)	19		0	(1) 19
ぬくもりのおうち保育春日部園	19	6.7		17		0	17
南桜井保育室 ポコ・ア・ポコ	19	5.1	(1)	19		0	(1) 19
しおどめ保育園春日部	19	7.5		19		0	19
らあむ保育園	19	7.0		19		0	19
キッズフィールド 春日部園	12	6.2		15		0	15
ぬくもりのおうち 保育南桜井園	19	6.6	(1)	19		0	(1) 19
地域型保育計	179	63.2	(4)	182		0	(4) 182

注) ()の数字は、入所(園)児童数のうち他市区町からの管外受託児童数を記した。

保育士数は、常勤換算したものを記載。

(資料：保育課)

第六章 民生・衛生

1 3 医療機関数

					(各年 1 2 月 3 1 日現在 単位:施設、床)			
年 次		病 院		診 療 所	歯 科 診 療 所			
		病 院 数	病 床 数					
令 和 2 年		13	2, 433	124(休止1)	118(休止1)			
令 和 3 年		13	2, 433	130(休止2)	115(休止1)			
令 和 4 年		13	2, 403	131(休止4)	113(休止1)			
令 和 5 年		13	2, 418	133(休止3)	112			
令 和 6 年		13	2, 418	135(休止2)	113(休止1)			

(資料：健康課・春日部保健所)

1 4 予防接種状況

			(単位：人)		
年 度		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	
ロタウイルス		2, 951	2, 736	2, 613	
B型肝炎		3, 690	3, 542	3, 457	
ヒブ		4, 996	4, 777	4, 617	
小児用肺炎球菌		4, 989	4, 781	4, 621	
四種混合		5, 055	4, 755	4, 974	
不活化ポリオ		1	1	1	
三種混合		-	-	-	
B C G		1, 266	1, 165	1, 137	
麻しん風しん混合	1 期	1, 277	1, 181	1, 143	
	2 期	1, 503	1, 370	1, 330	
麻しん	1 期	-	-	-	
	2 期	-	-	-	
風しん	1 期	-	-	-	
	2 期	-	-	-	
大人の風しん		40	38	30	
水痘		2, 470	2, 265	2, 274	
日本脳炎	1 期	3, 000	4, 781	3, 863	
	2 期	790	2, 716	1, 976	
	合計	3, 790	7, 497	5, 839	
二種混合		1, 566	1, 412	1, 410	
子宮頸がん		396	1, 999	2, 365	

(資料：健康課)

1 5 高齢者用肺炎球菌予防接種状況

(単位：人)

年 度	6 0 歳以上 6 5 歳未満	6 5 歳以上
令 和 3 年 度	0	2, 513
令 和 4 年 度	0	2, 390
令 和 5 年 度	0	2, 506

(資料：健康課)

1 6 高齢者インフルエンザ予防接種状況

(単位：人)

年 度	6 0 歳以上 6 5 歳未満	6 5 歳以上
令 和 3 年 度	43	34, 305
令 和 4 年 度	35	36, 740
令 和 5 年 度	32	34, 765

(資料：健康課)

1 7 母子保健家庭訪問指導状況（延人員）

(単位：人)

年 度	令 和 3 年 度	令 和 4 年 度	令 和 5 年 度
精 神 障 害	7	29	53
妊 産 婦	74	37	59
乳 児	156	231	338
幼 児	82	122	102

(資料：こども相談課・健康課)

1 8 成人保健家庭訪問指導状況（延人員）

(単位：人)

年 度	令 和 3 年 度	令 和 4 年 度	令 和 5 年 度
精 神 障 害	43	46	35
成 人	1	5	2
難 病	-	-	1

(資料：健康課)

第六章 民生・衛生

19 成人健(検)診実施状況

(単位：人)

年 度		令和3年度	令和4年度	令和5年度
胃がん検診(X線)	受診者数	1,739	1,859	1,814
	要精密検査者数	109	116	107
胃がん検診(内視鏡)	受診者数	1,882	2,905	2,896
	要精密検査者数	135	192	206
子宮頸がん検診	受診者数	4,424	4,081	4,384
	要精密検査者数	72	76	81
乳がん検診	受診者数	5,606	5,288	5,285
	要精密検査者数	290	250	195
肺がん検診	受診者数	36,816	37,196	36,448
	要精密検査者数	902	1,035	999
大腸がん検診	受診者数	30,219	30,292	29,545
	要精密検査者数	1,961	1,850	1,618
肝炎ウイルス検診	受診者数	606	580	613
	B型肝炎ウイルス陽性者数	3	3	2
	C型肝炎ウイルス陽性者数	-	1	0
健康診査	受診者数	700	701	699
	有所見者数	47	55	51
歯周病検診	受診者数	415	1,096	1,052
	要精密検査者数	286	682	645
がん検診推進事業 (子宮頸がん検診)	受診者数	96	52	54
	要精密検査者数	2	3	2
がん検診推進事業 【乳がん検診(個別・集団)】	受診者数	228	231	199
	要精密検査者数	23	23	22

注) 子宮頸がん検診・乳がん検診は、がん検診推進事業を含む数とする。
(資料：健康課)

20 乳幼児健康相談状況

年 度			令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
申し込み児(人)			378	475	445
受相児数(人)			305	385	357
受相率 (%)			80. 7	81. 1	80. 2
乳 児		人数 (人)	108	127	150
		%	35. 4	33. 0	42. 0
幼 児		人数 (人)	197	258	207
		%	64. 6	67. 0	58. 0
発育状態 (人)	身長	10パーセン タイル以下	37	36	59
		90パーセン タイル以上	21	38	20
	体重	10パーセン タイル以下	45	42	46
		90パーセン タイル以上	32	58	26
保健師による助言内容(件)			139	182	177
栄養士による栄養指導(件)			118	153	178

注) 『保健師による助言内容』は延べ件数。

注) 令和5年版統計書より出生順位の項目を削除。

(資料: こども相談課)

第六章 民生・衛生

2 1 4 か月児健康診査状況

年 度			令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
該当児数(人)			1, 262	1, 220	1, 191
受診児数(人)			1, 230	1, 179	1, 136
(再掲)助成金対象受診児数(人)			0	3	4
受診率 (%)			97. 5	96. 6	95. 4
発育状態(人)	身長	10パーセン タイル以下	180	155	160
		90パーセン タイル以上	63	57	67
	体重	10パーセン タイル以下	145	134	118
		90パーセン タイル以上	77	92	87
栄養(人)	母乳		393	357	325
	混合		417	384	395
	人工		420	438	416
	不明		3	0	0
健診医判定事項(人)	異常なし		1, 046	1, 028	995
	要経過観察		90	64	66
	要治療		15	19	14
	既医療		64	57	42
	要精密検査		18	11	19

注) 「発育状態」「栄養」「健診医判定事項」には、助成金対象受診児数は含まず。

注) 栄養は4か月時点での統計とする。

(資料：こども相談課)

2.2 10か月児健康診査状況

年 度		令和3年度	令和4年度	令和5年度
該当児数(人)		1,274	1,267	1,209
受診児数(人)		1,226	1,218	1,175
受診率(%)		96.2	96.1	97.2
発育状態(人)				
身長	10パーセン タイル以下	138	172	187
	90パーセン タイル以上	77	74	61
体重	10パーセン タイル以下	84	96	92
	90パーセン タイル以上	178	184	151
集団栄養指導(人)		-	-	294
総合判定(人)				
	要観察	191	212	253
	要精検	32	33	50
	要医療	7	5	1
	治療中	187	157	179
栄養士による栄養指導(件)		308	308	291

(資料：こども相談課)

第六章 民生・衛生

2 3 1歳6か月児健康診査状況

年 度			令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
該当児数(人)			1, 306	1, 281	1, 287
受診児数(人)			1, 259	1, 243	1, 219
受診率 (%)			96. 4	97. 0	94. 7
発育状態(人)	身長	10パーセン タイル以下	96	109	137
		90パーセン タイル以上	114	120	80
	体重	10パーセン タイル以下	86	77	86
		90パーセン タイル以上	175	197	195
むし歯	保有児(人)		10	16	12
	保有率(%)		0. 8	1. 3	1. 0
	総本数(本)		26	45	35
総合判定(人)	要観察		272	288	315
	要精検		24	17	35
	要治療		4	9	4
	治療中・経過中		174	149	173
栄養相談(件)			130	121	125
歯磨指導(件)			238	242	266
心理相談(件)			70	68	53

(資料：こども相談課)

2 4 3歳5か月児健康診査状況

年 度		令和3年度	令和4年度	令和5年度
該当児数(人)		1,486	1,410	1,368
受診児数(人)		1,403	1,304	1,267
受診率(%)		94.4	92.5	92.6
発 育 状 態 (人)	－20%以下 やせすぎ	－	2	1
	－15%以下 ー20%未満 やせ	12	13	14
	15%以上 20%未満 ふとりぎみ	32	25	21
	20%以上 ややふとりすぎ	19	15	13
む し 歯	保有児(人)	142	110	101
	保有率(%)	10.1	8.4	8.0
	総本数(本)	450	326	295
	処置本数(本)	56	55	45
二次検尿(人)		50	46	61
総 合 判 定 (人)	要観察	365	340	327
	要精検	80	166	193
	要医療	12	8	10
	経観中治療中	203	168	182
栄養相談(件)		70	50	53
心理相談(件)		99	61	93

(資料：こども相談課)

第六章 民生・衛生

2 5 市立医療センター利用状況

年 度		令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
入 院	病床数（床） （注）	363 (363)	363	363	363	363
	入院患者数 （人）	7,911	8,386	8,170	8,363	9,224
	延患者数 （人）	93,100	92,483	93,574	97,279	102,593
	（延患者）一日平均 入院人数 （人）	255.1	253.4	256.4	265.8	281.1
	（延患者）一人平均 入院日数 （日）	11.8	11.0	11.4	11.6	11.2
	（延患者）病床利用率 （％）	71.5 (70.3)	69.8	70.6	73.2	77.4
外 来	新患者数 （人）	19,946	21,804	25,800	21,090	17,222
	実患者数 （人） [a]	108,346	110,273	119,549	119,004	116,497
	延患者数 （人） [b]	162,284	171,725	177,991	172,320	168,092
	一日平均 外来患者数 （人）	667.8	709.6	732.5	709.1	691.7
	一人月平均 受診回数 （回） [b/a]	1.6	1.6	1.5	1.4	1.4

注）平成 2 9 年 4 月からは、354 床で稼働。
令和 2 年 1 2 月からは、363 床で稼働。
（資料：市立医療センター医事課）

2 6 身体障害者手帳所持者数の推移

(各年4月1日現在 単位：人)

年 次	総 数	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級
令 和 2 年	7,238	2,688	977	1,166	1,657	386	364
令 和 3 年	7,368	2,754	991	1,158	1,701	384	380
令 和 4 年	7,249	2,671	980	1,152	1,724	359	363
令 和 5 年	7,072	2,571	960	1,120	1,710	353	358
令 和 6 年	7,061	2,551	964	1,091	1,742	354	359

(資料：障がい者支援課)

2 7 療育手帳所持者数の推移

(各年4月1日現在 単位：人)

種 別 年 次	総 数	A	A	B	C
令 和 2 年	1,809	360	387	493	569
令 和 3 年	1,876	364	394	512	606
令 和 4 年	1,979	365	399	548	667
令 和 5 年	2,067	371	396	580	720
令 和 6 年	2,140	372	407	606	755

(資料：障がい者支援課)

2 8 精神障害者保健福祉手帳所持者数の推移

(各年4月1日現在 単位：人)

等 級 年 次	総 数	1 級	2 級	3 級
令 和 2 年	2,267	243	1,423	601
令 和 3 年	2,370	238	1,490	642
令 和 4 年	2,626	244	1,693	689
令 和 5 年	2,838	258	1,828	752
令 和 6 年	3,035	269	1,950	816

(資料：障がい者支援課)

第六章 民生・衛生

2 9 赤い羽根共同募金

年 度	目標額 (千円)	募金実績額 (円)					実績 合計額 (円)	達成率 (%)
		戸別	街頭	職域	個人団体	学校		
令和4年度	20,855	15,331,919	310,850	401,076	1,544,832	432,780	18,021,457	86.4
令和5年度	16,598	14,731,015	203,088	569,842	1,393,430	414,602	17,311,977	104.3
令和6年度	16,543	14,225,534	242,943	531,978	1,527,456	400,230	16,928,141	102.3

(資料：社会福祉法人春日部市社会福祉協議会)

3 0 ごみ処理状況

(単位：t)

年 度		令和3年度	令和4年度	令和5年度
収 集 量	総 量	75,615	74,986	70,686
	委 託	54,047	52,891	49,613
	持 込	21,568	22,095	21,073
処 理 量	資 源 化	14,398	14,402	13,316
	焼 却	66,629	65,966	62,526
	埋 立 (焼却残渣含む)	3,168	3,103	2,917
	そ の 他	0	0	0

(資料：廃棄物対策課)

3 1 し尿処理状況

(単位：kℓ)

区 分	処 理 量		
	総 量	汲 み 取 り	浄 化 槽
令和3年度	20,449	2,024	18,425
令和4年度	20,035	1,893	18,142
令和5年度	19,923	1,755	18,168

(資料：廃棄物対策課)

第七章 教育・文化

1 小学校の現況

(令和6年5月1日現在 単位：人)

学校名	児童数							教職員数		
	総数	1年	2年	3年	4年	5年	6年	総数	男	女
総 数	9,547	1,445	1,536	1,630	1,572	1,713	1,651	622	234	388
粕 壁 小	667	89	106	112	122	128	110	35	14	21
内 牧 小	482	67	76	89	83	86	81	28	8	20
豊 春 小	524	77	93	84	83	95	92	35	12	23
武 里 小	503	83	88	102	66	84	80	31	12	19
幸 松 小	441	64	65	67	74	88	83	28	9	19
豊 野 小	305	47	52	47	57	55	47	22	8	14
備 後 小	224	35	31	36	44	35	43	17	7	10
八木崎小	662	103	119	112	108	109	111	35	14	21
牛 島 小	428	72	78	70	73	69	66	32	13	19
緑 小	383	55	56	66	63	81	62	26	10	16
上 沖 小	771	111	102	138	115	147	158	41	15	26
正 善 小	373	53	62	65	64	65	64	23	9	14
立 野 小	478	73	81	80	87	81	76	31	13	18
宮 川 小	155	27	20	22	30	33	23	14	7	7
藤 塚 小	312	54	54	51	54	47	52	24	12	12
小 渕 小	297	50	49	54	37	51	56	22	7	15
武里南小	340	59	52	62	53	61	53	24	7	17
武里西小	472	69	76	87	72	83	85	33	12	21
南桜井小	316	49	46	54	48	59	60	24	9	15
川 辺 小	372	54	54	68	61	67	68	23	11	12
桜 川 小	579	101	92	95	105	89	97	36	12	24
中 野 小	327	37	59	55	48	72	56	24	8	16
江戸川小中 (前)	136	16	25	14	25	28	28	14	5	9

(資料：教育委員会指導課)

第七章 教育・文化

2 中学校の現況（公立）

（令和6年5月1日現在 単位：人）

学校名	生徒数				教職員数		
	総数	1年	2年	3年	総数	男	女
総 数	5,242	1,677	1,807	1,758	371	201	170
春日部中	811	262	264	285	51	23	28
東 中	596	202	214	180	37	17	20
豊 春 中	375	127	121	127	28	17	11
武 里 中	472	144	166	162	34	20	14
大 沼 中	613	202	204	207	35	19	16
豊 野 中	440	123	172	145	30	18	12
緑 中	239	68	88	83	21	10	11
大 増 中	292	102	98	92	26	16	10
春日部南中	446	141	154	151	29	16	13
葛 飾 中	529	183	170	176	37	24	13
飯 沼 中	365	102	132	131	28	14	14
江戸川小中 （後）	64	21	24	19	15	7	8

（資料：教育委員会指導課）

3 県立高等学校の現況

（令和6年5月1日現在 単位：学級、人）

学校名	学級数	生徒数					教職員数			
		総数	1年	2年	3年	4年	総数	教育職		行政職
								正職員	臨時職員 非常勤職員	
春 日 部 高 校	27	1,070	360	357	353	－	84	66	12	6
春日部女子高校	21	824	279	273	272	－	80	59	13	8
春日部工業高校	18	618	214	187	217	－	72	55	11	6
春日部東高校	27	1,050	359	349	342	－	86	65	13	8
春日部高校定時制	7	133	46	37	26	24	27	15	6	6
庄 和 高 校	15	485	158	155	172	－	47	33	7	7

（資料：各高等学校）

4 人口に対する児童生徒数

(令和6年5月1日現在)

人口 住民基本台帳人口 (5月1日現在)	児童・生徒数					
	総数		小学校		中学校	
	児童 生徒数 (人)	対人口比 (%)	児童数 (人)	対人口比 (%)	生徒数 (人)	対人口比 (%)
230,301	14,789	6.42	9,547	4.15	5,242	2.28

(資料：教育委員会指導課)

5 小学校児童・教職員数の推移

(各年5月1日現在 単位：人)

学校名	児童数					教職員数				
	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
総 数	10,437	10,202	10,071	9,799	9,547	611	616	612	612	622
粕 壁 小	760	764	737	709	667	37	41	36	38	35
内 牧 小	510	513	527	512	482	30	30	30	31	28
豊 春 小	595	575	557	550	524	35	34	35	38	35
武 里 小	439	451	484	495	503	25	25	26	27	31
幸 松 小	492	498	497	468	441	26	26	27	26	28
豊 野 小	332	330	322	299	305	22	23	22	21	22
備 後 小	264	247	244	225	224	22	23	22	18	17
八木崎小	639	647	657	654	662	33	33	33	36	35
牛 島 小	442	429	433	428	428	26	27	25	26	32
緑 小	367	370	377	375	383	24	22	24	25	26
上 沖 小	948	888	851	813	771	46	44	41	42	41
正 善 小	389	388	378	379	373	23	24	24	23	23
立 野 小	564	554	535	512	478	31	31	31	32	31
宮 川 小	187	171	165	164	155	14	13	14	14	14
藤 塚 小	305	304	305	314	312	22	22	23	23	24
小 渕 小	311	300	307	289	297	23	22	21	21	22
武里南小	371	351	350	335	340	22	26	25	23	24
武里西小	541	515	501	484	472	32	31	31	30	33
南桜井小	418	387	370	334	316	22	24	24	23	24
川 辺 小	471	450	416	381	372	25	25	24	23	23
桜 川 小	648	622	603	601	579	37	37	39	36	36
中 野 小	324	318	317	337	327	22	21	22	23	24
江戸川小中 (前)	120	130	138	141	136	12	12	13	13	14

(資料：教育委員会指導課)

第七章 教育・文化

6 中学校生徒・教職員数の推移（公立）

（各年５月１日現在 単位：人）

学校名	生徒数					教職員数				
	令和２年	令和３年	令和４年	令和５年	令和５年	令和２年	令和３年	令和４年	令和５年	令和６年
総 数	5,379	5,491	5,415	5,363	5,242	367	369	368	385	371
春 日 部 中	859	843	827	799	811	52	52	51	59	51
東 中	588	602	556	588	596	38	37	34	37	37
豊 春 中	404	441	431	400	375	27	27	28	26	28
武 里 中	504	514	524	505	472	33	34	35	34	34
大 沼 中	541	595	626	635	613	32	34	35	37	35
豊 野 中	489	461	454	454	440	31	31	31	32	30
緑 中	297	277	248	246	239	26	24	22	22	21
大 増 中	315	310	299	279	292	24	25	25	25	26
春日部南中	483	488	476	461	446	34	33	32	30	29
葛 飾 中	482	516	523	534	529	34	34	35	39	37
飯 沼 中	347	368	385	396	365	25	26	27	31	28
江 戸 川 小 中 (後)	70	76	66	66	64	11	12	13	13	15

（資料：教育委員会指導課）

7 卒業後の進路状況（中学校）

（各年５月１日現在）

区 分		総 数	進学者	就職者	その他
令 和 ４ 年	計（人）	1,794	1,777	5	12
	男（人）	887	877	5	5
	女（人）	907	900	0	7
	構成比（％）	100.0	99.1	0.3	0.7
令 和 ５ 年	計（人）	1,844	1,825	2	17
	男（人）	933	923	2	8
	女（人）	911	902	0	9
	構成比（％）	100.0	99.0	0.1	0.9
令 和 ６ 年	計（人）	1,818	1,793	2	23
	男（人）	944	932	2	10
	女（人）	874	861	0	13
	構成比（％）	100.0	98.6	0.1	1.3

（資料：教育委員会指導課）

8 かすかべし出前講座実施状況

年 度	メニュー数	利用回数（回）	受講者数（人）
令和2年度	241	16	1,641
令和3年度	249	37	2,263
令和4年度	196	73	3,118
令和5年度	204	70	2,903
令和6年度	211	77	3,524

(資料：教育委員会社会教育課)

9 市内私立幼稚園の状況

(各年5月1日現在)

年 次	幼稚園数（園）	学級数（級）	園児数（人）	1学級当たり 園児数（人）
令和2年	18	119	2,709	22.8
令和3年	18	120	2,573	21.4
令和4年	17	116	2,405	20.7
令和5年	17	116	2,257	19.5
令和6年	16	106	2,148	20.3

(資料：学校基本調査)

第七章 教育・文化

10 市民文化会館利用状況

(令和5年度)

施設名	利用日数 (日)	利用回数 (区分)	利用者数 (人)	利用率 (%)
総数	2,711	5,188	154,844	62.67
大ホール	151	347	79,962	48.87
小ホール	152	338	26,855	49.19
展示室	141	292	6,457	45.63
練習室(1)	237	422	5,442	76.70
練習室(2)	223	364	1,429	72.17
練習室(3)	231	361	1,178	74.76
大会議室	206	458	10,675	66.67
中会議室(1)	240	501	9,161	77.67
中会議室(2)	184	336	2,784	59.55
小会議室(1)	251	475	3,716	81.23
小会議室(2)	256	504	4,502	82.85
和室(1)	199	374	1,256	64.40
和室(2)	178	311	1,196	57.61
特別会議室	62	105	231	20.06

市民文化会館総日数 309日 14施設 利用者総数 154,844人

注) 利用率 = $\frac{14\text{施設総利用日数}}{\text{会館日数(309日)} \times 14} = \frac{2,711}{4,326} \times 100 = 62.67\%$

(資料：市民文化会館)

1 1 市立図書館利用状況

(単位：冊)

年 度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
所 蔵 点 数					
<div> <div></div> <div>図 書</div> <div>紙 芝 居</div> <div>電 子 書 籍</div> <div>視 聴 覚 資 料</div> </div>	737,446	755,146	757,789	760,898	767,426
登 録 者 数	95,061	97,520	100,992	103,925	106,797
貸 出 点 数					
3 館 合 計	1,101,521	687,217	985,444	977,675	942,804
一 般 書	701,663	446,026	604,906	607,563	584,473
児 童 書	310,946	188,561	314,008	311,542	300,585
電 子 書 籍	827	6,381	7,947	8,628	9,812
視 聴 覚	88,085	46,249	58,583	49,942	47,934
中 央 図 書 館					
貸 出 点 数	671,003	422,888	591,104	588,056	549,608
一 般 書	431,635	278,561	372,443	371,636	350,081
児 童 書	195,511	121,614	189,057	191,065	178,655
視 聴 覚	43,857	22,713	29,604	25,355	20,872
武 里 図 書 館					
貸 出 点 数	204,133	125,273	175,572	182,857	180,303
一 般 書	133,360	82,981	112,127	117,429	117,401
児 童 書	48,385	29,202	48,445	52,528	49,119
視 聴 覚	22,388	13,090	15,000	12,900	13,783
庄 和 図 書 館					
貸 出 点 数	225,558	132,675	210,821	198,134	203,081
一 般 書	136,668	84,484	120,336	118,498	116,991
児 童 書	67,050	37,745	76,506	67,949	72,811
視 聴 覚	21,840	10,446	13,979	11,687	13,279

注 1) 貸出点数の一般書には、雑誌を含む。児童書には、紙芝居を含む。

注 2) 中央図書館の貸出点数には、配本サービス、相互貸借、団体貸出の貸し出しを含む。

(資料：社会教育課)

第七章 教育・文化

1 2 郷土資料館入館者状況

区 分		開館日数 (日)	入館者数 (人)		
			午前	午後	合計
令和 4 年度	4 月	24	319	273	592
	5 月	23	230	299	529
	6 月	25	196	293	489
	7 月	25	269	407	676
	8 月	25	309	705	1,014
	9 月	22	218	384	602
	10 月	25	522	478	1,000
	11 月	24	481	414	895
	12 月	23	173	287	460
	1 月	23	130	251	381
	2 月	22	238	272	510
	3 月	26	347	304	651
	計	287	3,432	4,367	7,799
割合 (%)		－	44.01	55.99	100.00
令和 5 年度	4 月	24	605	369	974
	5 月	23	240	475	715
	6 月	25	348	523	871
	7 月	25	590	705	1,295
	8 月	25	527	920	1,447
	9 月	22	377	733	1,110
	10 月	25	479	793	1,272
	11 月	24	513	778	1,291
	12 月	23	419	704	1,123
	1 月	23	494	962	1,456
	2 月	23	645	920	1,565
	3 月	26	627	1,015	1,642
	計	288	5,864	8,897	14,761
割合 (%)		－	39.73	60.27	100.00
令和 6 年度	4 月	24	680	930	1,610
	5 月	24	397	787	1,184
	6 月	25	589	1,234	1,823
	7 月	25	866	1,563	2,429
	8 月	26	796	1,772	2,568
	9 月	21	626	1,192	1,818
	10 月	25	994	1,711	2,705
	11 月	24	786	1,761	2,547
	12 月	24	700	1,514	2,214
	1 月	23	1,083	2,172	3,255
	2 月	22	1,126	2,165	3,291
	3 月	25	748	1,904	2,652
	計	288	9,391	18,705	28,096
割合 (%)		－	33.42	66.58	100.00

(資料：郷土資料館)

1 3 公民館利用状況

(単位：回、人)

施設名	主催事業				一般利用				行政機関			
	令和5年度		令和6年度		令和5年度		令和6年度		令和5年度		令和6年度	
	利用 回数	利用 人数	利用 回数	利用 人数	利用 回数	利用 人数	利用 回数	利用 人数	利用 回数	利用 人数	利用 回数	利用 人数
中 央	135	8,064	108	7,527	6,078	58,347	6,260	64,028	312	9,440	733	20,165
粕 壁 地 区	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
粕 壁 南	28	312	57	1,598	1,004	8,923	3,755	33,152	75	1,183	90	1,799
内 牧 地 区	25	2,852	11	1,202	3,426	17,912	2,785	18,615	96	1,710	676	1,873
内 牧 南	22	506	19	453	1,540	8,233	1,764	10,085	5	33	5	91
豊 春 地 区	73	1,873	61	1,689	3,604	28,055	4,033	29,513	117	3,993	689	12,764
豊 春 第 二	93	1,933	104	2,450	2,444	19,919	2,415	20,763	78	1,887	96	2,336
武 里 地 区	148	4,274	126	3,898	4,276	34,615	4,455	36,784	123	4,135	712	5,613
武 里 東	12	278	13	496	1,475	14,042	1,552	14,305	26	687	15	493
幸 松 地 区	84	3,096	74	2,846	3,138	29,308	3,390	30,532	35	870	621	6,718
幸 松 第 二	3	106	2	90	1,095	14,121	1,166	14,437	63	1,157	82	1,369
豊 野 地 区	64	4,094	60	4,333	1,326	10,755	1,336	11,088	67	1,400	798	3,787
藤 塚	9	219	7	181	1,957	16,168	1,921	16,798	41	535	41	608
武里南地区	28	918	15	445	1,843	12,532	1,804	12,150	23	278	18	284
武里大枝	46	1,342	52	2,335	2,130	17,207	2,220	18,567	95	3,538	668	9,809
庄和地区	61	4,718	89	7,938	3,128	40,789	2,822	31,107	45	1,540	169	1,557
庄和南	59	592	17	291	2,369	20,754	3,271	30,789	73	1,105	168	2,646
合 計	890	35,177	815	37,772	40,833	351,680	44,949	392,713	1,274	33,491	5,581	71,912

(資料：中央公民館)

第八章 治安・災害

1 交通事故発生状況

発生状況		年次				
		春日部警察署管内				
		令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
総数	件数(件)	4,096	4,267	4,607	4,823	4,948
	増減数(件)	△ 583	171	340	556	125
	増減率(%)	△ 12.5	4.2	8.0	13.0	2.6
人身事故 (計)	件数(件)	521	455	382	475	440
	増減数(件)	△ 197	△ 66	△ 73	20	△ 35
	増減率(%)	△ 27.4	△ 12.7	△ 16.0	4.4	△ 7.4
死者	人(人)	4	3	1	4	2
	増減数(人)	4	△ 1	△ 2	1	△ 2
	増減率(%)	-	△ 25.0	△ 66.7	33.3	△ 50.0
傷者	人(人)	619	546	456	573	516
	増減数(人)	△ 246	△ 73	△ 90	27	△ 57
	増減率(%)	△ 28.4	△ 11.8	△ 16.5	4.9	△ 9.9
物損事故 (計)	件数(件)	3,575	3,812	4,225	4,348	4,508
	増減数(件)	△ 386	237	413	536	160
	増減率(%)	△ 9.7	6.6	10.8	14.1	3.7

(資料：くらしの安全課)

2 道路別人身事故件数

(単位:件、人)

道路別		年次				
		春日部警察署管内				
		令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
総数		521 (4)	455 (3)	382 (1)	475 (4)	440 (2)
国道	小計	146 (1)	107 (0)	119 (0)	123 (1)	123 (1)
	4号	77 (1)	54 (0)	53 (0)	52 (1)	55 (1)
	16号	69 (0)	53 (0)	66 (0)	71 (0)	68 (0)
県道		70 (0)	107 (0)	52 (0)	86 (1)	77 (0)
市町村道他		305 (3)	241 (3)	211 (1)	266 (2)	240 (1)

注) () 内は死亡事故件数。県道・市町村道他は小計のみ掲載。

(資料：くらしの安全課)

第八章 治安・災害

3 時間別人身事故件数

(春日部警察署管内 単位：件、人)

年次 時間	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年	令和 6 年
総 数	521 (4)	455 (3)	382 (1)	475 (4)	440 (2)
0時～2時	2 (0)	3 (0)	2 (0)	4 (1)	6 (0)
2時～4時	1 (0)	4 (0)	1 (0)	9 (1)	3 (0)
4時～6時	7 (1)	14 (1)	10 (0)	12 (0)	7 (0)
6時～8時	55 (0)	52 (0)	31 (0)	49 (0)	36 (0)
8時～10時	75 (1)	49 (0)	51 (0)	58 (0)	59 (0)
10時～12時	70 (1)	57 (1)	51 (0)	55 (0)	61 (0)
12時～14時	59 (0)	61 (0)	41 (0)	61 (0)	61 (0)
14時～16時	61 (0)	45 (0)	37 (0)	72 (0)	47 (0)
16時～18時	92 (0)	79 (1)	49 (1)	69 (1)	63 (1)
18時～20時	66 (0)	52 (0)	68 (0)	60 (0)	63 (0)
20時～22時	22 (1)	27 (0)	30 (0)	16 (0)	24 (0)
22時～24時	11 (0)	12 (0)	11 (0)	10 (1)	10 (1)

注) () 内は死亡事故件数。

(資料：くらしの安全課)

4 年齢層別死傷者数

(春日部警察署管内 単位：人)

年次 年齢層	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年	令和 6 年
総 数	623 (4)	549 (3)	457 (1)	577 (4)	518
幼 児	8 (0)	8 (0)	6 (0)	9 (0)	7 (0)
小 学 生	17 (0)	21 (0)	11 (0)	18 (0)	23 (0)
中 学 生	10 (0)	6 (0)	11 (0)	21 (0)	7 (0)
高 校 生	16 (0)	21 (0)	23 (0)	23 (0)	16 (0)
若 者	50 (2)	42 (0)	35 (0)	－	30 (0)
25歳～29歳	51 (0)	43 (0)	31 (0)	－	32 (0)
～19歳 (高校生以外)	－	－	－	10 (0)	9 (0)
20歳～29歳	－	－	－	85 (0)	62 (0)
30歳～39歳	91 (0)	78 (0)	72 (0)	84 (1)	78 (0)
40歳～49歳	120 (0)	94 (1)	82 (0)	113 (1)	85 (1)
50歳～59歳	102 (0)	99 (1)	83 (0)	100 (0)	97 (0)
60歳以上	158 (2)	137 (1)	103 (1)	114 (2)	134 (1)

注) () 内は交通事故死者数。

注) 令和 5 年から「若者」と「25～29歳」の年齢層の区分を「～19歳（高校生以外）」と「20歳～29歳」に変更。

(資料：くらしの安全課)

5 交通安全施設数

(各年 1 2 月 3 1 日現在 単位：箇所)

区 分	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年	令和 6 年
歩 道 橋	20	20	20	20	20
信 号 機	268	268	271	266	266
カ ー ブ ミ ラ ー	3,393	3,387	3,388	3,394	3,398

(資料：くらしの安全課)

第八章 治安・災害

6 時間別火災件数

(単位：件)

年次 時間	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
	総数				
	41	46	35	63	55
0 時 ～ 1 時	1	－	1	1	1
1 時 ～ 2 時	3	2	－	1	－
2 時 ～ 3 時	3	－	1	1	1
3 時 ～ 4 時	－	1	1	1	－
4 時 ～ 5 時	－	－	1	1	1
5 時 ～ 6 時	4	1	－	－	1
6 時 ～ 7 時	1	－	2	2	－
7 時 ～ 8 時	2	2	－	－	1
8 時 ～ 9 時	1	－	－	3	2
9 時 ～ 10 時	－	1	1	3	2
10 時 ～ 11 時	1	2	2	5	4
11 時 ～ 12 時	1	6	3	4	4
12 時 ～ 13 時	2	3	5	4	1
13 時 ～ 14 時	2	2	4	6	3
14 時 ～ 15 時	2	2	－	7	2
15 時 ～ 16 時	1	1	3	7	5
16 時 ～ 17 時	3	2	5	3	3
17 時 ～ 18 時	3	2	3	4	5
18 時 ～ 19 時	2	2	－	1	4
19 時 ～ 20 時	3	2	1	－	2
20 時 ～ 21 時	4	5	1	2	2
21 時 ～ 22 時	1	3	1	3	2
22 時 ～ 23 時	1	2	－	3	2
23 時 ～ 24 時	－	1	－	1	6
不明	－	4	－	－	1

(資料：春日部消防署)

7 火災種別件数

(単位：件)

年 次	総 数	建物火災	車両火災	林野火災	その他の火災
令和2年	41	20	1	－	20
令和3年	46	27	6	－	13
令和4年	35	19	6	－	10
令和5年	63	29	4	－	30
令和6年	55	37	5	－	13

(資料：春日部消防署)

8 原因別火災件数

(単位：件)

原 因 別	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
総 数	41	46	35	63	55
た ば こ	4	3	5	8	4
こ ん ろ	5	1	3	7	5
ス ト ー ブ	2	2	2	1	1
電 灯 ・ 電 話 等 の 配 線	2	2	5	2	－
火 あ そ び	－	－	－	－	1
マ ッ チ ・ ラ イ タ ー	－	1	－	2	－
た き 火	－	－	－	－	－
放 火	10	9	2	8	8
放 火 の 疑 い	－	－	1	1	－
そ の 他	16	24	15	30	29
不 明	2	4	2	4	7

(資料：春日部消防署)

9 救急出動状況

(単位：件)

出 動 内 容	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
総 数	11,315	11,803	14,043	14,739	15,218
火 災	32	30	21	36	43
自 然 災 害	－	3	2	－	－
水 難	2	3	4	－	3
交 通	698	718	759	786	716
労 働 災 害	85	90	104	94	83
運 動 競 技	56	59	87	96	100
一 般 負 傷	1,676	1,807	1,888	2,020	2,272
加 害	73	69	56	61	54
自 損 行 為	122	109	131	154	136
急 病	7,396	7,650	9,670	10,163	10,422
そ の 他	1,175	1,265	1,321	1,329	1,389

(資料：消防本部警防課)

第八章 治安・災害

1 0 時間別救急出動件数

(単位：件)

時間 年次	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年	令和 6 年
総 計	11,315	11,803	14,043	14,739	15,218
0 時 ～ 2 時	530	511	639	640	670
2 時 ～ 4 時	468	426	527	534	547
4 時 ～ 6 時	477	477	556	593	623
6 時 ～ 8 時	800	816	923	1055	1008
8 時 ～ 10 時	1,261	1,358	1,547	1,753	1,776
10 時 ～ 12 時	1,416	1,498	1,728	1,820	1,901
12 時 ～ 14 時	1,224	1,374	1,621	1,735	1,723
14 時 ～ 16 時	1,152	1,186	1,503	1,539	1,676
16 時 ～ 18 時	1,194	1,219	1,546	1,479	1,621
18 時 ～ 20 時	1,183	1,210	1,446	1,453	1,528
20 時 ～ 22 時	883	1,002	1,145	1,203	1,211
22 時 ～ 24 時	727	726	862	935	934

(資料：消防本部警防課)

1 1 常備消防車両

(各年 4 月 1 日現在 単位：台)

車両種別 年次	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年	令和 6 年
計	47	48	48	48	48
指 令 車	1	1	1	1	0
指 揮 車	1	1	1	1	1
消防ポンプ自動車（水槽付）	7	7	7	7	8
消 防 ポ ン プ 自 動 車	6	6	6	6	6
化 学 車	1	1	1	1	1
は し ご 車	1	1	1	1	1
屈 折 は し ご 車	1	1	1	1	1
救 助 工 作 車	2	2	2	2	2
救 急 自 動 車	9	9	9	9	10
支 援 車	1	1	1	1	1
緊 急 資 材 運 搬 車	1	2	2	2	2
そ の 他 の 車 両	16	16	16	16	15

(資料：消防本部警防課)

1 2 消防職員人員調べ

(各年4月1日現在)

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
消防予算 (当初) (千円)	2,186,451	2,198,170	2,303,844	3,197,180	2,700,654
一般会計予算に 対する比率 (%)	3	3	3	4	3
職員総数 (人)	283	282	284	286	288
消防正監 (人)	1	1	1	1	1
消防監 (人)	7	7	7	5	5
消防司令長 (人)	13	13	13	15	16
消防司令 (人)	65	66	67	67	60
消防司令補 (人)	58	56	55	51	59
消防士長 (人)	38	33	33	46	49
消防副士長 (人)	54	56	57	44	40
消防士 (人)	47	50	51	57	56
その他の職員 (人)	-	-	-	-	2

(資料：消防本部総務課)

1 3 犯罪状況

(春日部警察署管内 単位：件)

区分	令和2年		令和3年		令和4年		令和5年		令和6年	
	発生	検挙	発生	検挙	発生	検挙	発生	検挙	発生	検挙
計	1,645	696	1,564	717	1,477	533	1,750	544	1,744	626
凶悪犯	8	9	9	9	4	4	12	7	22	16
粗暴犯	105	96	132	107	112	94	122	105	114	89
窃盗犯	1,168	473	1,117	481	1,080	334	1,341	333	1,333	385
知能犯	64	33	40	33	41	14	33	23	84	20
風俗犯	16	11	8	7	15	13	20	18	33	30
その他	284	74	258	80	225	74	222	58	188	86

(資料：春日部警察署)

1 4 公害の苦情申立て件数

(単位：件)

年 度	大気汚染	水質汚濁	騒音	振動	悪臭	地盤沈下	土壌汚染	その他	計
令和元年度	48	2	37	3	7	0	0	2	99
令和2年度	61	2	41	6	8	0	0	0	118
令和3年度	40	2	20	3	5	0	0	5	75
令和4年度	41	5	36	3	5	0	0	2	92
令和5年度	34	14	28	3	13	0	0	3	95

(資料：環境政策課)

第八章 治安・災害

1 5 地盤沈下状況

所在地		調査開始 年月日	各 年 別	
町（丁）字名	目 標		平成31年1月1日	令和2年1月1日
			令和2年1月1日	令和3年1月1日
谷 原 1 丁 目	谷原グラウンド（春日部中央観測井）	平成5. 1. 1	+ 0. 2	- 6. 1
大 場	武里西小学校	昭和59. 1. 1	+ 1. 6	- 4. 7
八 丁 目	幸松小学校	昭和54. 1. 1	- 0. 2	+ 0. 8
梅 田 3 丁 目	個人宅地内	昭和46. 2. 1	+ 1. 3	+ 0. 2
道 順 川 戸	豊春小学校	昭和49. 1. 1	+ 0. 1	- 0. 8
南 栄 町	ニプロファーマ(株)	昭和46. 2. 1	+ 0. 5	- 2. 6
下 蛭 田	エクレール春日部豊春	昭和46. 2. 1	- 0. 3	- 1. 0
備 後 東 4 丁 目	個人宅内	昭和46. 2. 1	+ 2. 0	- 1. 1
粕 壁 東 4 丁 目	八坂神社境内	昭和46. 2. 1	+ 2. 8	- 0. 6
備 後 東 4 丁 目	国道4号線 備後交差点歩道橋下	平成16. 1. 1	+ 0. 9	- 1. 0
備 後 東 1 丁 目	仙波工務所	昭和46. 2. 1	+ 0. 9	- 2. 8
豊 野 町 3 丁 目	春日部市環境センター	平成 6. 1. 1	- 1. 6	- 0. 8
赤 沼	ポラテック資材置場	平成13. 1. 1	0. 0	+ 0. 7
下 大 増 新 田	県立春日部高等技術専門校	昭和64. 1. 1	+ 0. 1	- 1. 7
小 湊	小湊山観世音院	平成16. 1. 1	+ 5. 2	- 1. 1
飯 沼	個人宅内	昭和46. 2. 1	- 2. 1	- 4. 4
米 島	川辺小学校	昭和55. 1. 1	+ 0. 8	- 1. 4
米 崎	しょうぶ苑	平成4. 1. 1	+ 0. 3	- 2. 1
永 沼	稲荷神社	昭和46. 2. 1	- 0. 3	- 1. 9
上 柳	ゲートボール場	平成5. 1. 1	+ 2. 1	- 0. 5
芦 橋	個人宅脇	昭和49. 1. 1	- 2. 1	+ 1. 5
神 間	旧富多小学校	昭和56. 1. 1	- 0. 4	+ 1. 7
大 倉	庄和地下水位観測所	昭和59. 1. 1	+ 0. 4	- 0. 2
内 牧	内牧小学校	平成18. 1. 1	+ 2. 6	- 2. 8

※1)－は沈下を表す。各年別変動量は水準測量による。
2)過去5年間の変動量は、平成31年1月1日の真高から令和6年1月1日の真高の差である。
したがって、四捨五入の関係で各単年度の変動量を加えた数量とは必ずしも一致しない。
3)調査開始年からの変動量は、調査開始年の真高と令和6年1月1日の差である。
4)備考欄中で、無印は県設置の水準点、＊印は国設置の水準点を示す。

（資料：埼玉県環境部水環境課・埼玉県地盤沈下調査報告書）

変 動 量 (mm) ※1			過去 5 年間 の変動量 (mm)	調査開始年 からの 変動量 (mm)	令和6年1月1日 の真高 (T. P) (m)	備 考
令和3年1月1日 令和4年1月1日	令和4年1月1日 令和5年1月1日	令和5年1月1日 令和6年1月1日	平成31年1月1日 令和6年1月1日			
+5.0	-5.8	-18.9	-25.6	-302.4	4.7061	
+6.3	+0.1	-3.7	-0.4	-161.1	4.2007	平成28年度再設
+3.8	+0.5	-5.7	-0.8	-373.4	5.3242	
+5.7	-0.6	-1.7	4.9	-469.5	6.7885	
+7.7	-1.6	+0.2	5.6	-215.7	7.2627	
+8.7	+0.3	-3.1	3.8	-377.6	7.0769	
+8.2	-1.3	+0.2	5.8	-193.9	7.0714	*
+6.5	-0.9	-5.3	1.2	-858.9	5.1411	*
+4.5	-1.2	-4.0	1.5	-949.0	6.3386	*
+4.5	-0.1	-4.5	-0.2	-88.4	5.2603	*平成15年度移転
+6.4	-1.7	-5.2	-2.4	-870.5	6.0945	*
+1.6	-2.5	-5.7	-9	-244.9	3.6168	平成24年度再観測
+4.7	-1.2	-3.6	0.6	-81.0	5.1261	*平成24年度再観測
+6.9	-3.1	-3.4	-1.2	-122.0	4.8316	
+4.8	-2.1	-1.5	5.3	-70.3	6.7517	
+7.0	-5.1	-5.6	-10.2	-333.3	4.8532	
+7.2	0.0	-4.1	2.5	-120.4	5.1546	
+6.8	-0.5	-4.2	0.3	-86.2	4.9145	
+7.8	-1.1	-3.5	1	-222.9	5.9303	
+6.2	+0.5	-6.2	2.1	-88.4	6.1719	*
+4.8	-3.2	-2.2	-1.2	-462.0	6.5972	*
+5.3	-0.8	-6.8	-1	-180.9	5.5951	
+6.9	-0.1	-3.3	3.7	-113.8	11.1364	
+9.0	-2.9	-2.9	3	-59.6	10.2408	

第八章 治安・災害

1 6 河川の水質分析結果

水域名	水素イオン濃度			溶存酸素			生物化学的 酸素要求量			浮遊物質質量		
	PH			DO (mg/ℓ)			BOD (mg/ℓ)			SS (mg/ℓ)		
	令和 3年度	4年度	5年度	令和 3年度	4年度	5年度	令和 3年度	4年度	5年度	令和 3年度	4年度	5年度
環境基準（A類型）	6.5～8.5			7.5 (mg/ℓ) 以上			2 (mg/ℓ) 以下			25 (mg/ℓ) 以下		
江 戸 川												
金 野 井 大 橋	7.7	7.7	7.7	9.7	9.6	9.3	0.8	0.9	1.2	10	10	10
環境基準（C類型）	6.5～8.5			5 (mg/ℓ) 以上			5 (mg/ℓ) 以下			50 (mg/ℓ) 以下		
大落古利根川												
小 湊 橋	7.4	7.3	7.4	8.0	7.4	7.3	2.0	2.6	3.7	11	10	14
古 利 根 橋	7.5	7.4	7.6	8.1	8.1	8.9	3.1	2.3	3.9	8	6	11
中 川												
松 富 橋	7.5	7.4	7.5	8.3	7.9	7.9	2.0	2.5	3.2	23	26	23
倉 田 橋	7.4	7.4	7.5	7.7	7.7	7.8	1.9	3.0	3.3	22	27	27
古 隅 田 川												
十 文 橋	7.3	7.3	7.3	6.2	5.8	5.5	3.0	4.5	6.7	8	7	10
会 之 堀 川												
大 枝	7.5	7.5	7.6	7.3	7.2	7.8	4.4	5.1	5.6	13	12	22
安 之 堀 川												
新方川合流点	7.6	7.7	7.8	7.3	8.3	9.4	4.3	4.3	5.2	12	10	15
倉 松 川												
中 川 合 流 点	7.3	7.3	7.4	6.9	6.5	6.6	5.1	4.8	8	22	22	25
金野井用水路												
松 伏 境	7.8	7.9	8.3	10	11	11	1.0	1.0	1.3	14	14	5
18 号 水 路												
三 角 橋	7.1	7.1	7.2	6.6	6.0	6	3.1	2.4	3.8	34	29	37

（資料：環境政策課）
※BODは75%値、それ以外は年平均値。

第九章 金融・財政

1 中小企業近代化資金融資あっ旋状況

年 度	実行件数(件)				実行金額(千円)			
	運転資金	設備資金	運設資金	計	運転資金	設備資金	運設資金	計
令和3年度	0	0	0	0	0	0	0	0
令和4年度	0	0	0	0	0	0	0	0
令和5年度	0	0	0	0	0	0	0	0

(資料：商工振興課)

2 小口資金融資あっ旋状況

年 度	実行件数(件)				実行金額(千円)			
	運転資金	設備資金	運設資金	計	運転資金	設備資金	運設資金	計
令和3年度	2	0	0	2	5,000	0	0	5,000
令和4年度	3	2	0	5	9,500	14,700	0	24,200
令和5年度	1	0	0	1	4,000	0	0	4,000

(資料：商工振興課)

3 業種別納税者所得額概況

(令和6年7月1日現在)

区 分	所得割 (人)	総 所 得 金 額 等 (千 円)			
		総 所 得 金	分 離 長 期 譲 渡 所 得 金 額 分 離 短 期 譲 渡 所 得 金 額 株 式 等 に 係 る 譲 渡 所 得 金 額 上 場 株 式 等 に 係 る 配 当 所 得 金 額 先 物 取 引 に 係 る 雑 所 得 金 額 山 林 所 得 金 額	総 額	
総 額	105,048	354,788,913		14,069,514	368,858,427
給 与 所 得 者	85,064	297,509,613		-	297,509,613
営 業 等 所 得 者	3,866	15,554,326		-	15,554,326
農 業 所 得 者	41	137,906		-	137,906
そ の 他 の 所 得 者	14,667	34,370,692		-	34,370,692
分 離 課 税 所 得 者	1,410	7,216,376		(14,069,514)	21,285,890
			<div> <div> 長期 株式譲渡 上場株式配当 </div> <div> 10,465,062 3,200,587 189,567 </div> <div> 短期 先物取引 山林 </div> <div> 54,878 153,518 5,902 </div> </div>		

(資料：市民税課)

第九章 金融・財政

4 普通会計決算概況

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
歳 入 総 額 A (千円)	73,317,264	104,749,228	89,933,522	90,028,276	96,424,932
歳 出 総 額 B (千円)	69,662,510	100,708,085	84,433,713	85,699,016	93,631,854
歳入歳出差引額 (A－B) = C (千円)	3,654,754	4,041,143	5,499,809	4,329,260	2,793,078
翌年度へ繰り越すべき財源 D (千円)	910,921	817,036	537,280	507,249	348,571
実 質 収 支 (C － D) = E (千円)	2,743,833	3,224,107	4,962,529	3,822,011	2,444,507
単 年 度 収 支 (E － 前 年 度 実 質 収 支) (千円)	293,320	480,274	1,738,422△	1,140,518△	1,377,504
実 質 収 支 比 率 (%)	6.2	7.2	10.5	8.3	5.2

(資料：財政課)

5 財政力指数等の推移

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
基 準 財 政 収 入 額 A (千円)	25,153,584	26,285,764	25,598,671	26,687,171	27,470,006
基 準 財 政 需 要 額 B (千円)	33,359,591	34,704,086	36,356,697	37,220,723	38,902,245
財 政 力 指 数 (A／Bの過去3か年の平均値)	0.768	0.761	0.738	0.726	0.709
標 準 財 政 規 模 C (千円)	43,910,493	44,837,333	47,417,141	46,124,629	47,205,093
経 常 一 般 財 源 収 入 額 D (千円)	41,265,526	42,259,173	44,538,031	45,247,839	46,875,902
経 常 一 般 財 源 等 比 率 $\frac{D}{C}$ (%)	94.0	94.2	93.9	98.1	99.3
経 常 経 費 充 当 額 E (千円)	42,176,531	42,454,154	43,489,249	45,125,732	46,156,913
減収補てん債(特例分)・臨時財 政 対 策 債 F (千円)	3,099,285	2,992,254	4,387,111	1,904,011	1,133,774
経 常 収 支 比 率 $\frac{E}{D+F}$ (%)	95.1	93.8	88.9	95.7	96.1
実 質 公 債 費 比 率 (%)	3.6	3.1	3.1	2.8	2.9
将 来 負 担 比 率 (%)	8.5	11.2	3.7	9.9	25.6

(資料：財政課)

6 市税の収入状況

(単位：千円)

区 分			令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
総 額			28,483,379	29,457,851	29,771,852
法定普通税	市民税	個 人	12,525,476	12,843,174	12,913,636
		法 人	1,574,380	1,629,016	1,662,241
		小 計	14,099,856	14,472,190	14,575,877
	固 定 資 産 税		11,091,504	11,549,929	11,722,462
	軽 自 動 車 税		426,355	465,135	477,093
	市 た ば こ 税		1,504,437	1,583,394	1,590,959
	目 的 税		1,361,227	1,387,203	1,405,461

(資料：財政課)

7 市税の目的別負担状況

区 分			令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
総 額		収 入 額（千円）	28,483,379	29,457,851	29,771,852
		人 口 1 人 当 た り 額（円）	122,562	127,362	129,229
市 民 税	個 人	収 入 額（千円）	12,525,476	12,843,174	12,913,636
		人 口 1 人 当 た り 額（円）	53,896	55,528	56,054
	法 人	収 入 額（千円）	1,574,380	1,629,016	1,662,241
		人 口 1 人 当 た り 額（円）	6,774	7,043	7,215
	小 計	収 入 額（千円）	14,099,856	14,472,190	14,575,877
		人 口 1 人 当 た り 額（円）	60,671	62,571	63,269
固 定 資 産 税		収 入 額（千円）	11,091,504	11,549,929	11,722,462
		人 口 1 人 当 た り 額（円）	47,726	49,936	50,883
軽 自 動 車 税		収 入 額（千円）	426,355	465,135	477,093
		人 口 1 人 当 た り 額（円）	1,835	2,011	2,071
市 た ば こ 税		収 入 額（千円）	1,504,437	1,583,394	1,590,959
		人 口 1 人 当 た り 額（円）	6,473	6,846	6,906
目 的 税		収 入 額（千円）	1,361,227	1,387,203	1,405,461
		人 口 1 人 当 た り 額（円）	5,857	5,998	6,101
人 口（各年度末現在）（人）			232,400	231,293	230,380

(資料：財政課)

第九章 金融・財政

8 普通会計歳入状況

区 分	令和4年度				令和5年度			
	決算額 (千円)	人口1人 当たり額 (円)	増減率 (%)	構成比 (%)	決算額 (千円)	人口1人 当たり額 (円)	増減率 (%)	構成比 (%)
総 額	90,028,276	389,239	0.1	100.0	96,424,932	418,546	7.1	100.0
地 方 税	29,457,851	127,362	3.4	32.7	29,771,851	129,229	1.1	30.9
地 方 譲 与 税	532,552	2,302	△ 0.1	0.6	538,219	2,336	1.1	0.6
利 子 割 交 付 金	12,054	52	△ 38.4	0.0	10,811	47	△ 10.3	0.0
配 当 割 交 付 金	173,709	751	△ 9.3	0.2	197,538	857	13.7	0.2
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	135,282	585	△ 40.4	0.2	229,743	997	69.8	0.2
地 方 消 費 税 交 付 金	5,118,753	22,131	3.6	5.7	5,088,731	22,088	△ 0.6	5.3
自 動 車 取 得 税 交 付 金	1,364	6	4,603.4	0.0	5,512	24	304.1	0.0
自 動 車 税 環 境 性 能 割 交 付 金	90,065	389	28.5	0.1	97,447	423	8.2	0.1
法 人 事 業 税 交 付 金	312,469	1,351	16.0	0.3	333,616	1,448	6.8	0.4
地 方 特 例 交 付 金	264,045	1,142	△ 40.7	0.3	261,871	1,137	△ 0.8	0.3
地 方 交 付 税	10,932,442	47,267	△ 1.9	12.1	11,797,885	51,211	7.9	12.2
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	24,585	106	△ 15.8	0.0	20,666	90	△ 15.9	0.0
分 担 金 ・ 負 担 金	266,741	1,153	13.9	0.3	286,128	1,242	7.3	0.3
使 用 料 ・ 手 数 料	1,245,217	5,384	2.0	1.4	1,210,978	5,256	△ 2.7	1.3
国 庫 支 出 金	19,889,801	85,994	△ 15.5	22.1	19,323,030	83,875	△ 2.8	20.0
県 支 出 金	5,549,897	23,995	3.1	6.2	6,042,488	26,228	8.9	6.3
財 産 収 入	132,873	574	△ 42.2	0.2	41,557	180	△ 68.7	0.0
寄 附 金	55,198	239	11.0	0.1	133,667	580	142.2	0.1
繰 入 金	1,988,050	8,595	106.6	2.2	2,835,172	12,307	42.6	2.9
繰 越 金	5,499,809	23,779	36.1	6.1	4,329,260	18,792	△ 21.3	4.5
諸 収 入	1,283,608	5,550	8.0	1.4	2,090,988	9,076	62.9	2.2
地 方 債	7,061,911	30,532	4.8	7.8	11,777,774	51,123	66.8	12.2
人 口 (各年度末現在)	231,293人				230,380人			

(資料：財政課)

9 普通会計目的別歳出状況

区 分	令和4年度				令和5年度			
	決算額 (千円)	人口1人 当たり額 (円)	増減率 (%)	構成比 (%)	決算額 (千円)	人口1人 当たり額 (円)	増減率 (%)	構成比 (%)
総 額	85,699,016	370,521	1.5	100.0	93,631,854	406,424	9.3	100.0
議 会 費	398,108	1,721	△ 2.4	0.5	405,050	1,758	1.7	0.4
総 務 費	9,909,028	42,842	△ 1.6	11.6	14,704,459	63,827	48.4	15.7
民 生 費	37,768,991	163,295	△ 3.5	44.1	40,712,499	176,719	7.8	43.5
衛 生 費	8,377,999	36,222	△ 6.2	9.8	7,949,560	34,506	△ 5.1	8.5
労 働 費	58,731	254	2.7	0.1	41,473	180	△ 29.4	0.0
農 林 水 産 業 費	479,929	2,075	28.5	0.6	499,298	2,167	4.0	0.5
商 工 費	1,318,157	5,699	24.9	1.5	987,661	4,287	△ 25.1	1.1
土 木 費	7,588,692	32,810	13.9	8.9	8,139,472	35,331	7.3	8.7
消 防 費	2,485,812	10,747	△ 2.8	2.9	3,178,567	13,797	27.9	3.4
教 育 費	8,909,182	38,519	11.0	10.4	10,002,120	43,416	12.3	10.7
災 害 復 旧 費	-	-	-	-	-	-	-	-
公 債 費	8,404,387	36,337	17.8	9.8	7,011,695	30,436	△ 16.6	7.5
そ の 他	-	-	-	-	-	-	-	-
人 口 (各年度末現在)	231,293人				230,380人			

(資料：財政課)

第九章 金融・財政

1 0 普通会計性質別歳出状況

区 分	令和4年度				令和5年度			
	決算額 (千円)	人口1人 当たり額 (円)	増減率 (%)	構成比 (%)	決算額 (千円)	人口1人 当たり額 (円)	増減率 (%)	構成比 (%)
総 額	85,699,016	370,522	1.5	100.0	93,631,854	406,423	9.3	100.0
人 件 費	11,660,028	50,412	0.8	13.6	11,896,412	51,638	2.0	12.7
物 件 費	15,202,660	65,729	1.6	17.7	14,677,054	63,708	△ 3.5	15.7
維 持 補 修 費	1,514,723	6,549	23.3	1.8	1,619,443	7,029	6.9	1.7
扶 助 費	23,531,186	101,738	△ 11.8	27.5	25,867,110	112,280	9.9	27.6
補 助 費 等	7,701,276	33,297	20.5	9.0	7,617,731	33,066	△ 1.1	8.1
公 債 費	8,404,387	36,337	17.8	9.8	7,011,695	30,435	△ 16.6	7.5
積 立 金	426,401	1,844	△ 86.9	0.5	421,022	1,828	△ 1.3	0.5
投 資 及 び 出 資 金 ・ 貸 付 金	554,479	2,397	△ 6.0	0.6	571,159	2,479	3.0	0.6
繰 出 金	8,342,523	36,069	7.7	9.7	9,203,481	39,949	10.3	9.8
前年度繰上充用金	-	-	-	-	-	-	-	-
普 通 建 設 事 業 費	8,361,353	36,150	71.2	9.8	14,746,747	64,011	76.4	15.8
┌ 補 助 └ 単 独	1,293,513	5,593	13.2	1.5	1,253,989	5,443	△ 3.1	1.4
	7,067,840	30,558	88.9	8.2	13,492,758	58,567	90.9	14.4
災 害 復 旧 事 業 費	-	-	-	-	-	-	-	-
人 口 (各年度末現在)	231,293人				230,380人			

(資料：財政課)

1 1 経常的収入と臨時的収入の状況（歳入）

区 分	令和 4 年度				令和 5 年度			
	経常的収入 (千円)	増減率 (%)	臨時的収入 (千円)	増減率 (%)	経常的収入 (千円)	増減率 (%)	臨時的収入 (千円)	増減率 (%)
総 額	64,957,194	1.4	25,071,082	△ 3.2	68,095,355	4.8	28,329,577	13.0
地 方 税	27,787,106	3.5	1,670,745	1.9	28,072,651	1.0	1,699,200	1.7
地 方 譲 与 税	532,552	△ 0.1	-	-	538,219	1.1	-	-
利 子 割 金	12,054	△ 38.4	-	-	10,811	△ 10.3	-	-
配 当 割 金	173,709	△ 9.3	-	-	197,538	13.7	-	-
株式等譲渡所得割金	135,282	△ 40.4	-	-	229,743	69.8	-	-
地 方 消 費 税 金	5,118,753	3.6	-	-	5,088,731	△ 0.6	-	-
自 動 車 取 得 税 金	1,364	4603.4	-	-	5,512	304.1	-	-
自 動 車 税 環 境 性 能 割 交 付 金	90,065	28.5	-	-	97,447	8.2	-	-
法人事業税交付金	312,469	16.0	-	-	333,616	6.8	-	-
地方特例交付金	264,045	△ 38.5	0	皆減	261,871	△ 0.8	0	-
地 方 交 付 税	10,533,552	△ 2.0	398,890	0.6	11,412,132	8.3	385,753	△ 3.3
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	24,585	△ 15.8	-	-	20,666	△ 15.9	-	-
分担金・負担金	233,434	△ 0.0	33,307	42.2	241,628	3.5	44,500	33.6
使用料・手数料	1,219,637	1.3	25,580	60.6	1,181,683	△ 3.1	29,295	14.5
国 庫 支 出 金	12,751,718	1.0	7,138,083	△ 34.6	13,427,966	5.3	5,895,064	△ 17.4
県 支 出 金	5,043,441	1.3	506,456	25.9	5,380,753	6.7	661,735	30.7
財 産 収 入	563	△ 71.5	132,310	△ 41.9	2,101	273.2	39,456	△ 70.2
寄 附 金	-	-	55,198	11.0	-	-	133,667	142.2
繰 入 金	-	-	1,988,050	106.6	-	-	2,835,172	42.6
繰 越 金	-	-	5,499,809	36.1	-	-	4,329,260	△ 21.3
諸 収 入	722,865	3.4	560,743	14.4	1,592,287	120.3	498,701	△ 11.1
地 方 債	-	-	7,061,911	4.8	-	-	11,777,774	66.8

(資料：財政課)

第九章 金融・財政

1 2 経常的経費と臨時的経費の状況（歳出）

区 分	令和 4 年度				令和 5 年度			
	経常的経費 （千円）	増減率 （％）	臨時的経費 （千円）	増減率 （％）	経常的経費 （千円）	増減率 （％）	臨時的経費 （千円）	増減率 （％）
総 額	64,907,171	2.5	20,791,845	△ 1.5	67,976,923	4.7	25,654,931	23.4
人 件 費	11,168,460	1.3	491,568	△ 9.7	11,351,786	1.6	544,626	10.8
物 件 費	11,737,385	3.3	3,465,275	△ 3.8	12,424,016	5.8	2,253,038	△ 35.0
維持補修費	1,436,538	19.6	78,185	184.9	1,595,496	11.1	23,947	△ 69.4
扶 助 費	21,304,132	2.5	2,227,054	△ 62.2	22,367,193	5.0	3,499,917	57.2
補 助 費 等	3,658,380	△ 1.6	4,042,896	51.3	4,605,433	25.9	3,012,298	△ 25.5
公 債 費	7,202,319	1.0	1,202,068	80,847.3	7,011,695	△ 2.6	-	皆減
積 立 金	-	-	426,401	△ 86.9	-	-	421,022	△ 1.3
投 資 及 び 貸 付 金	554,479	△ 6.0	0	-	253,100	△ 54.4	318,059	皆増
繰 出 金	7,845,478	4.3	497,045	122.4	8,368,204	6.7	835,277	68.0
前 年 度 繰 上 充 用 金	-	-	-	-	-	-	-	-
普 通 建 設 事 業 費	-	-	8,361,353	71.2	-	-	14,746,747	76.4
災 害 復 旧 事 業 費	-	-	-	-	-	-	-	-

（資料：財政課）

13 人口1人当たりの推移（歳入）

（単位：円）

区 分	令和4年度		令和5年度	
	経常的收入	臨時的收入	経常的收入	臨時的收入
総 額	280,844	108,395	295,577	122,969
地 方 税	120,138	7,224	121,854	7,376
地 方 譲 与 税	2,302	－	2,336	－
利 子 割 交 付 金	52	－	47	－
配 当 割 交 付 金	751	－	857	－
株式等譲渡所得割交付金	585	－	997	－
地 方 消 費 税 交 付 金	22,131	－	22,088	－
自 動 車 取 得 税 交 付 金	6	－	24	－
自 動 車 税 環 境 性 能 割 交 付 金	389	－	423	－
法 人 事 業 税 交 付 金	1,351	－	1,448	－
地 方 特 例 交 付 金	1,142	0	1,137	0
地 方 交 付 税	45,542	1,725	49,536	1,675
交通安全対策特別交付金	106	－	90	－
分 担 金 ・ 負 担 金	1,009	144	1,049	193
使 用 料 ・ 手 数 料	5,273	111	5,129	127
国 庫 支 出 金	55,132	30,862	58,286	25,589
県 支 出 金	21,806	2,189	23,356	2,872
財 産 収 入	3	572	9	171
寄 附 金	－	239	－	580
繰 入 金	－	8,595	－	12,306
繰 越 金	－	23,778	－	18,792
諸 収 入	3,126	2,424	6,911	2,165
地 方 債	－	30,532	－	51,123
人 口	231,293人		230,380人	
（各年度末現在）				

（資料：財政課）

第九章 金融・財政

1 4 人口1人当たりの推移（歳出）

（単位：円）

区 分	令和4年度		令和5年度	
	経常的経費	臨時的経費	経常的経費	臨時的経費
総 額	280,628	89,894	295,063	111,360
人 件 費	48,287	2,125	49,274	2,364
物 件 費	50,747	14,982	53,928	9,780
維 持 補 修 費	6,211	338	6,925	104
扶 助 費	92,109	9,629	97,088	15,192
補 助 費 等	15,817	17,480	19,991	13,075
公 債 費	31,140	5,197	30,435	0
積 立 金	-	1,844	-	1,828
投 出 資 金 ・ 貸 付 金	2,397	0	1,099	1,380
繰 出 金	33,920	2,149	36,323	3,626
前 年 度 繰 上 充 用 金	-	-	-	-
普 通 建 設 事 業 費	-	36,150	-	64,011
災 害 復 旧 事 業 費	-	-	-	-
人 口 （各年度末現在）	231,293人		230,380人	

（資料：財政課）

1 5 水道事業会計決算年度別推移

(1) 歳 入

(単位：千円)

科 目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
収 益 の 収 入	4,276,678	4,317,310	4,205,483	4,175,793	4,130,954
営 業 収 益	3,834,678	3,913,503	3,822,944	3,737,110	3,747,713
営 業 外 収 益	437,815	403,702	382,445	362,812	364,497
特 別 収 益	4,185	105	94	75,871	18,744
資 本 の 収 入	525,052	463,757	547,589	893,539	794,873
企 業 債	275,000	240,000	305,000	679,800	477,100
負 担 金	17,488	17,789	29,524	14,027	38,606
分 担 金	218,064	190,968	194,065	186,712	279,167
固 定 資 産 売 却 代 金	-	-	-	-	-
補 償 金	-	-	-	-	-
国 ・ 県 補 助 金	14,500	15,000	19,000	13,000	-
長 期 貸 付 金 償 還 金	-	-	-	-	-

(資料：上下水道部経営総務課)

(2) 歳 出

(単位：千円)

科 目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
収 益 の 支 出	3,935,111	4,053,983	3,973,975	3,926,381	3,976,760
営 業 費 用	3,812,570	3,911,390	3,874,382	3,835,279	3,866,479
営 業 外 費 用	121,750	141,989	98,405	90,236	92,407
特 別 損 失	791	604	1,188	866	17,874
予 備 費	-	-	-	-	-
資 本 の 支 出	1,683,908	1,434,528	1,371,439	2,350,481	2,144,062
建 設 改 良 費	1,235,157	973,281	879,331	1,815,433	1,643,937
企 業 債 償 還 金	448,751	461,247	492,108	535,048	500,125
投 資 そ の 他 の 資 産	-	-	-	-	-
試 験 研 究 費	-	-	-	-	-
補 助 金 返 還 金	-	-	-	-	-
他 会 計 貸 付 金	-	-	-	-	-

(資料：上下水道部経営総務課)

第九章 金融・財政

1 6 病院事業会計決算年度別推移

(1) 歳 入

(単位：千円)

科 目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
収 益 的 収 入	11,302,187	11,540,444	12,953,835	12,603,502	11,805,729
病 院 事 業 収 益	11,302,187	11,540,444	12,953,835	12,603,502	11,805,729
医 業 収 益	9,842,485	9,434,226	9,966,210	10,163,771	10,433,275
医 業 外 収 益	1,338,191	1,973,074	2,886,366	2,383,189	1,331,284
特 別 利 益	121,511	133,144	101,259	56,542	41,170
資 本 的 収 入	387,541	964,464	371,203	321,037	324,101
負 担 金	376,062	391,216	327,690	301,559	318,059
企 業 債	-	500,000	-	-	-
投 資 返 還 金	11,479	13,607	11,977	11,022	5,902
補 助 金	-	59,641	31,536	8,456	140

注) 税抜額

(資料：市立医療センター経営財務課)

(2) 歳 出

(単位：千円)

科 目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
収 益 的 支 出	11,269,253	11,531,306	11,905,471	12,081,768	12,504,269
病 院 事 業 費 用	11,269,253	11,531,306	11,905,471	12,081,768	12,504,269
医 業 費 用	10,710,808	10,933,550	11,279,361	11,432,586	11,806,137
医 業 外 費 用	540,650	593,198	616,547	628,281	650,412
特 別 損 失	17,795	4,558	9,563	20,901	47,720
資 本 的 支 出	793,356	1,335,343	725,528	697,819	683,176
建 設 改 良 費	240,123	740,472	251,002	153,651	173,373
企 業 債 償 還 金	503,902	521,609	450,996	456,942	489,644
投 資	43,450	16,740	15,780	14,730	12,600
長 期 前 払 消 費 税	5,880	56,523	7,750	72,496	7,559

注) 税抜額

(資料：市立医療センター経営財務課)

第 十 章 公 務 ・ 選 挙

1 歴代市長

(令和7年4月1日現在)

順	位	氏 名	任 期
初	代	石 川 良 三	H17. 11. 6 ～ H21. 11. 5
2		石 川 良 三	H21. 11. 6 ～ H25. 11. 5
3		石 川 良 三	H25. 11. 6 ～ H29. 11. 5
4		石 川 良 三	H29. 11. 6 ～ R3. 11. 5
5		岩 谷 一 弘	R3. 11. 6 ～ R7. 11. 5

(資料：選挙管理委員会)

2 歴代副市長

(令和7年4月1日現在)

順	位	氏 名	任 期
初	代	秋 村 成 一 郎	H19. 4. 2 ～ H23. 3. 31
2		笠 原 勤	H23. 4. 1 ～ H25. 6. 30
3		山 田 俊 哉	H25. 7. 1 ～ H27. 3. 31
4		池 貝 浩	H27. 4. 1 ～ R元. 6. 30
5		種 村 隆 久	H30. 4. 1 ～ R3. 11. 5
6		佐 藤 哲 也	R元. 7. 1 ～ R4. 3. 31
7		白 子 高 史	R5. 4. 1 ～ R9. 3. 31

(資料：秘書課)

3 歴代議長

(令和7年4月1日現在)

順	位	氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日
初	代	小 島 文 男	H17. 10. 11	H18. 4. 30
2		中 川 朗	H18. 5. 11	H19. 5. 25
3		山 崎 進	H19. 5. 25	H20. 5. 30
4		小 久 保 博 史	H20. 5. 30	H21. 5. 29
5		河 井 美 久	H21. 5. 29	H22. 4. 30
6		会 田 幸 一	H22. 5. 10	H23. 5. 27
7		川 鍋 秀 雄	H23. 5. 27	H24. 5. 28
8		山 崎 進	H24. 5. 28	H26. 4. 30
9		河 井 美 久	H26. 5. 12	H27. 5. 28
10		中 川 朗	H27. 5. 28	H28. 5. 26
11		会 田 幸 一	H28. 5. 26	H29. 05. 26
12		滝 澤 英 明	H29. 5. 26	H30. 4. 30
13		鬼 丸 裕 史	H30. 5. 10	R元. 5. 28
14		金 子 進	R元. 5. 28	R2. 6. 1
15		佐 藤 一	R2. 6. 1	R3. 5. 28
16		栗 原 信 司	R3. 5. 28	R4. 4. 30
17		鬼 丸 裕 史	R4. 5. 11	R5. 5. 26
18		荒 木 洋 美	R5. 5. 26	R6. 5. 27
19		小 久 保 博 史	R6. 5. 27	

(資料：議会事務局)

第十章 公務・選挙

4 歴代副議長

(令和7年4月1日現在)

順	位	氏	名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日
初	代	石	山 浩 平	H17. 10. 11	H18. 4. 30
2		内	田 勝 康	H18. 5. 11	H19. 5. 25
3		鈴	木 保	H19. 5. 25	H20. 5. 30
4		川	鍋 秀 雄	H20. 5. 30	H21. 5. 29
5		鳴	島 武	H21. 5. 29	H22. 4. 30
6		五	十 嵐 み どり	H22. 5. 10	H23. 5. 27
7		武	幹 也	H23. 5. 27	H24. 5. 28
8		栗	原 信 司	H24. 5. 28	H25. 5. 27
9		中	川 朗	H25. 5. 27	H26. 4. 30
10		栄	寛 美	H26. 5. 12	H27. 5. 28
11		鬼	丸 裕 史	H27. 5. 28	H28. 5. 26
12		栗	原 信 司	H28. 5. 26	H29. 5. 26
13		武	幹 也	H29. 5. 26	H30. 4. 30
14		荒	木 洋 美	H30. 5. 10	R元. 5. 28
15		海	老 原 光 男	R元. 5. 28	R2. 6. 1
16		鈴	木 一 利	R2. 6. 1	R3. 5. 28
17		水	沼 日 出 夫	R3. 5. 28	R4. 4. 30
18		木	村 圭 一	R4. 5. 11	R5. 5. 26
19		吉	田 稔	R5. 5. 26	R6. 5. 27
20		栗	原 信 司	R6. 5. 27	

(資料：議会事務局)

5 議員

(令和7年4月1日現在)

議 員 数		選 挙	任 期
条 例 定 数	30人	令 和 4 年 4 月 1 7 日	令 和 4 年 5 月 1 日 ～ 令 和 8 年 4 月 3 0 日
現 員	29人		

(資料：議会事務局)

6 党派別議員数

議員数：29人

(令和7年4月1日現在 単位：人)

自民・無所属 の会	次 世 代 かすかべ！	公 明 党	日本共産党	立憲民主党	日本維新の会	無 所 属
8	6	6	4	1	1	3

(資料：議会事務局)

7 議会開催状況

(単位：回、日)

年	区 分	議 会 開 催 数		
		計	定 例 会	臨 時 会
令和 6 年	開 催 回 数	4	4	0
	会 期 日 数	109	109	0

(資料：議会事務局)

8 委員会開催状況

(単位：回)

年	区 分	常 任 委 員 会					議会運営 委員会	特別委員会			
		計	総務	厚福	建設	教環		計	議会改革検討 特別委員会	中心市街地ま ちづくり検討 特別委員会	地域拠点整備検討 特 別 委 員 会
令和 6 年	開会中	35	11	8	7	9	10	19	7	6	6
	閉会中	0	0	0	0	0	8	7	5	1	1

(資料：議会事務局)

9 選挙人名簿登録者数の推移

名簿登録日	男 (人)	女 (人)	計 (人)	増加率 (%)
R 4 . 9 . 1				
合 計	97,859	100,748	198,607	△ 0.35
春日部区域	82,513	85,122	167,635	△ 0.41
庄和区域	15,346	15,626	30,972	△ 0.01
R 5 . 9 . 1				
合 計	97,215	100,393	197,608	△ 0.50
春日部区域	81,987	84,806	166,793	△ 0.50
庄和区域	15,228	15,587	30,815	△ 0.51
R 6 . 9 . 1				
合 計	96,558	100,035	196,593	△ 0.51
春日部区域	81,453	84,499	165,952	△ 0.50
庄和区域	15,105	15,536	30,641	△ 0.56

(資料：選挙管理委員会)

第十章 公務・選挙

10 投票区別選挙人名簿登録者数

衆議院小選挙区選出議員選挙埼玉県第16区 (令和6年9月1日現在 単位：人)

投票区	名簿登録者数			投票区	名簿登録者数		
	男	女	計		男	女	計
総数	96,558	100,035	196,593				
1	2,617	2,794	5,411	33	1,083	1,148	2,231
2	2,490	2,609	5,099	34	1,981	2,000	3,981
3	1,733	1,833	3,566	35	1,380	1,498	2,878
4	1,986	2,047	4,033	36	1,391	1,462	2,853
5	3,000	3,164	6,164	37	1,499	1,606	3,105
6	2,030	2,097	4,127	38	1,196	1,270	2,466
7	2,283	2,509	4,792	39	1,685	1,663	3,348
8	2,510	2,546	5,056	40	1,690	1,716	3,406
9	3,171	3,088	6,259	41	1,028	1,152	2,180
10	1,719	1,816	3,535	42	1,783	1,842	3,625
11	2,894	2,871	5,765	43	872	946	1,818
12	1,789	1,861	3,650	44	885	943	1,828
13	2,201	2,193	4,394	45	562	641	1,203
14	1,802	1,859	3,661	46	1,374	1,443	2,817
15	1,117	1,150	2,267	47	1,209	1,297	2,506
16	1,808	1,866	3,674	48	1,201	1,278	2,479
17	3,052	3,191	6,243	49	1,065	1,101	2,166
18	1,564	1,701	3,265	50	812	877	1,689
19	914	995	1,909	51	1,081	1,074	2,155
20	1,648	1,751	3,399	52	1,012	993	2,005
21	2,400	2,321	4,721	53	289	273	562
22	1,282	1,301	2,583	54	997	1,050	2,047
23	2,463	2,585	5,048	55	552	569	1,121
24	1,056	1,114	2,170	56	1,025	1,143	2,168
25	1,960	1,998	3,958	57	986	1,146	2,132
26	2,546	2,624	5,170	58	2,426	2,420	4,846
27	1,896	1,992	3,888	59	1,170	1,202	2,372
28	1,762	1,758	3,520	60	906	908	1,814
29	1,071	1,085	2,156	61	318	312	630
30	586	557	1,143	62	336	310	646
31	1,235	1,249	2,484	63	696	660	1,356
32	1,250	1,347	2,597	64	233	220	453

(資料：選挙管理委員会)

1 1 市職員数

(令和7年4月1日現在 単位：人)

部 課 名	職員 総数	部長 相当職	次長 相当職	課長	主幹	主査	主任	主事 ・技師	その他の職員 (技能職員)
職 員 総 数	2,045	26	37	72	239	335	395	386	7
市 長 公 室 (計)	16	1	1	1	2	4	4	3	-
秘 書 課	7	1	1		1	3		1	
危 機 管 理 防 災 課	9			1	1	1	4	2	
総 合 政 策 部 (計)	55	2	2	4	11	13	13	10	-
政 策 企 画 課	12	1	1		3	4	2	1	
シ テ ィ セ ー ル ス 広 報 課	15		1	1	3	3	3	4	
行 政 デ ジ タ ル 改 革 課	6			1	1	1	1	2	
情 報 シ ス テ ム 課	12			1	2	2	6	1	
公 共 施 設 事 業 調 整 課	10	1		1	2	3	1	2	
財 務 部 (計)	114	1	3	2	13	16	36	43	-
財 政 課	13	1	1		3	3	3	2	
管 財 課	13		1		3	3	3	3	
市 民 税 課	30		1		2	3	9	15	
資 産 税 課	23			1	3	3	6	10	
収 納 管 理 課	35			1	2	4	15	13	
総 務 部 (計)	67	1	3	4	10	14	23	12	-
総 務 課	13	1	1		3	1	4	3	
人 権 共 生 課	5		1		1	2	1		
人 事 課	26		1	1	2	6	11	5	
市 政 情 報 課	11			1	2	2	3	3	
契 約 課	12			2	2	3	4	1	
市 民 生 活 部 (計)	83	2	1	3	12	16	27	22	-
く ら し の 安 全 課	12	1		1	2	3	5		
市 民 参 加 推 進 課	10		1		1	3		5	
市 民 課	37			1	5	6	10	15	
庄 和 総 合 支 所	24	1		1	4	4	12	2	
福 祉 部 (計)	114	1	2	3	15	20	37	36	-
福 祉 総 務 課	14	1	1		2	2	6	2	
生 活 支 援 課	54		1	1	7	8	21	16	
高 齢 者 支 援 課	14			1	2	3	1	7	
障 が い 者 支 援 課	32			1	4	7	9	11	
こ ども 未 来 部 (計)	169	1	1	3	20	42	52	50	-
こ ども 育 成 課	20	1	1		2	5	4	7	
こ ども 相 談 課	25			1	2	5	8	9	
こ ども 支 援 課	13			1	2	2	2	6	
保 育 課	111			1	14	30	38	28	
健 康 保 険 部 (計)	97	1	2	2	10	19	25	34	4
健 康 課	27	1	1	1	3	8	7	6	
介 護 保 険 課	34			1	4	5	8	12	4
国 民 健 康 保 険 課	36		1		3	6	10	16	

(資料：人事課)

第十章 公務・選挙

1 1 市職員数のつづき

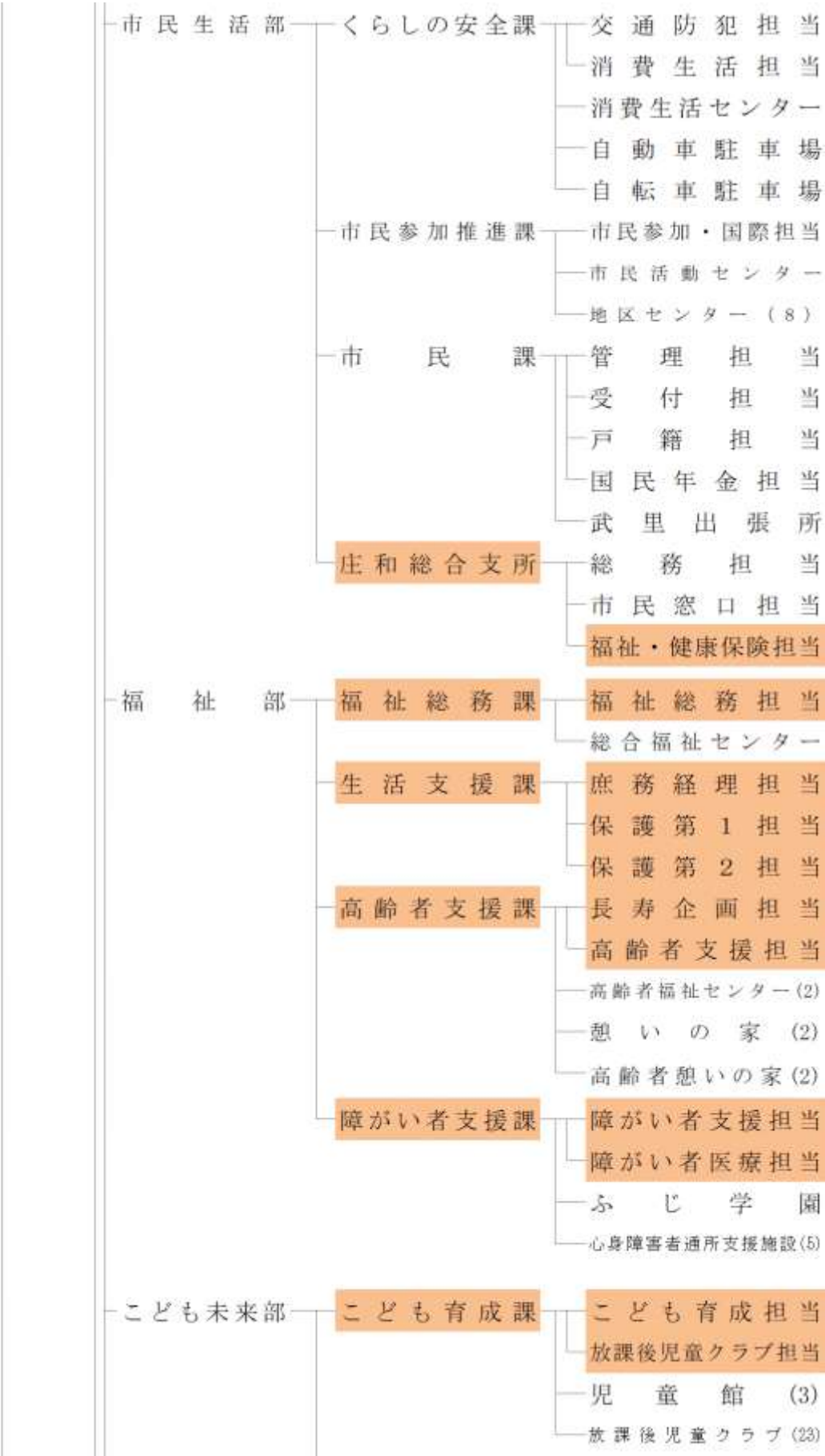
(令和7年4月1日現在 単位：人)

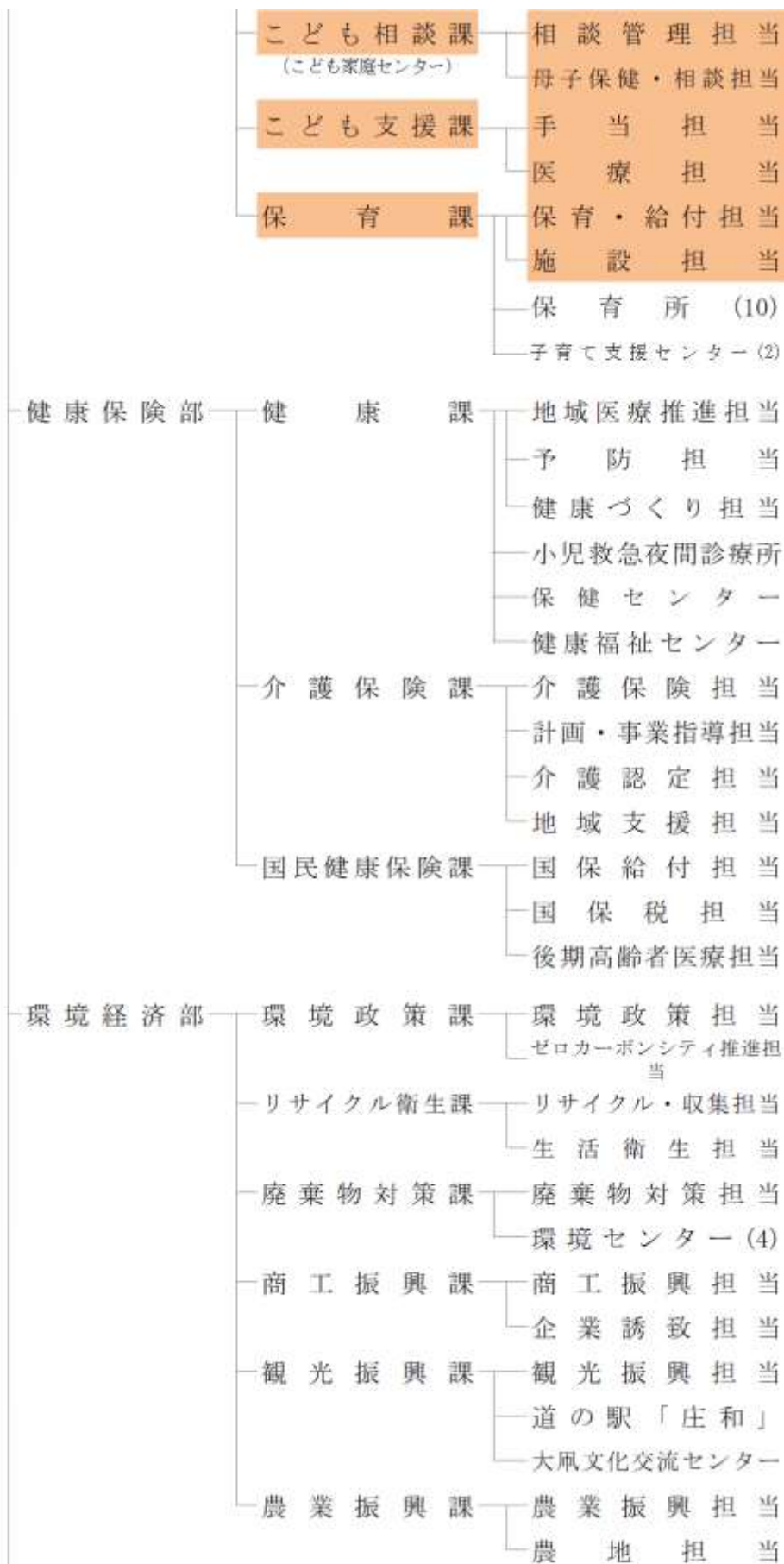
部 課 名	職員 総数	部長 相当職	次長 相当職	課長	主幹	主査	主任	主事 ・技師	その他の職員 (技能職員)
環 境 経 済 部 (計)	72	2	2	4	11	16	18	19	-
環 境 政 策 課	13	2		1	2	1	2	5	
リサイクル衛生課	13			1	2	1	7	2	
廃棄物対策課	10			1	2	4	3		
商工振興課	10			1	2	2	1	4	
観光振興課	12		1		1	5	1	4	
農業振興課	14		1		2	3	4	4	
建 設 部 (計)	65	1	2	3	10	16	13	20	-
道 路 管 理 課	23	1	1	1	3	5	6	6	
道 路 建 設 課	14			1	3	4	2	4	
河 川 課	16		1		2	4	2	7	
公 園 緑 地 課	12			1	2	3	3	3	
都 市 整 備 部 (計)	70	2	5	3	14	20	17	9	-
都 市 計 画 課	16	1	2		4	2	4	3	
まちづくり推進課	15		1	1	4	5	3	1	
鉄道高架推進課	12	1	1		1	4	4	1	
開発調整課	10			1	2	4	3		
建 築 課	11		1		2	4	1	3	
住 宅 政 策 課	6			1	1	1	2	1	
会 計 課 (計)	9	1			2	4		2	
合 計	931	16	24	32	130	200	265	260	4
市立医療センター	537	(事務部を除く技術職員(医療職) 522人…A)							
事 務 部 (計)	34	1	1	3	8	10	10	1	-
総 務 課	11	1	1		2	2	5		
経 営 財 務 課	6			1	2	1	2		
管 理 課	8			1	2	4	1		
医 事 課	9			1	2	3	2	1	
看 護 専 門 学 校	11	(教務担当(医療職) 11人…B)							
看護専門学校(総務担当)	2			1		1			
消 防 本 部 (計)	289	1	5	15	61	54	58	95	
上 下 水 道 部 (計)	41	1	1	2	8	10	14	5	
教 育 委 員 会 (計)	170	3	5	14	27	52	41	25	3
学 校 教 育 部 (計)	80	2	3	5	15	27	11	14	3
社 会 教 育 部 (計)	90	1	2	9	12	25	30	11	
議 会 事 務 局	11	1	1	1	2	3	3		
選挙管理委員会事務局	5	1		1	1	1	1		
監 査 委 員 事 務 局	4			1	1	1	1		
農 業 委 員 会 事 務 局	6			1	1	2	2		
派遣(社会福祉協議会)	2	1		1					
派遣(埼玉斎場組合)	2	1				1			

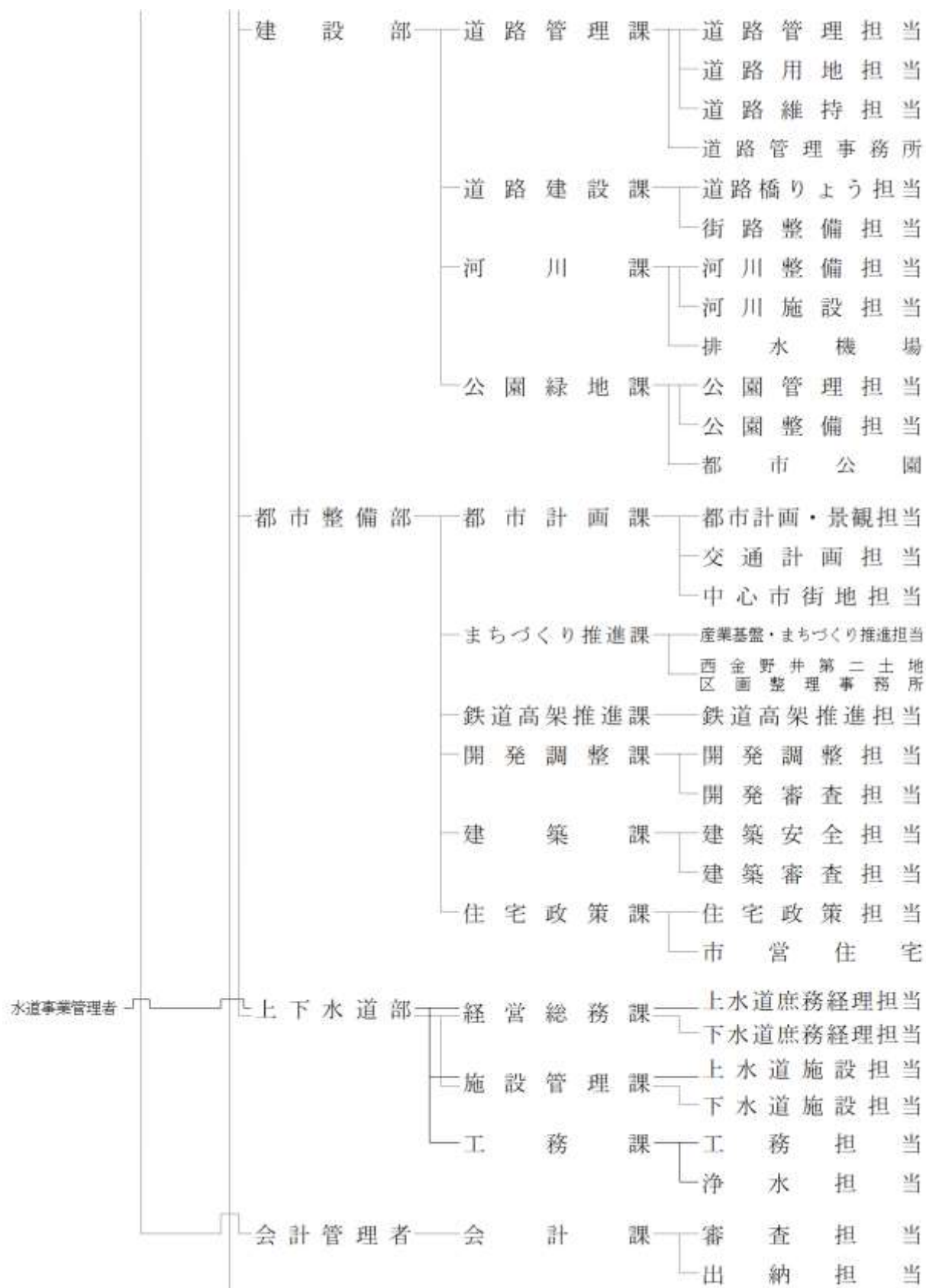
※職員総数には、市立医療センターおよび看護専門学校における医療職 533人(A+B)を含む。

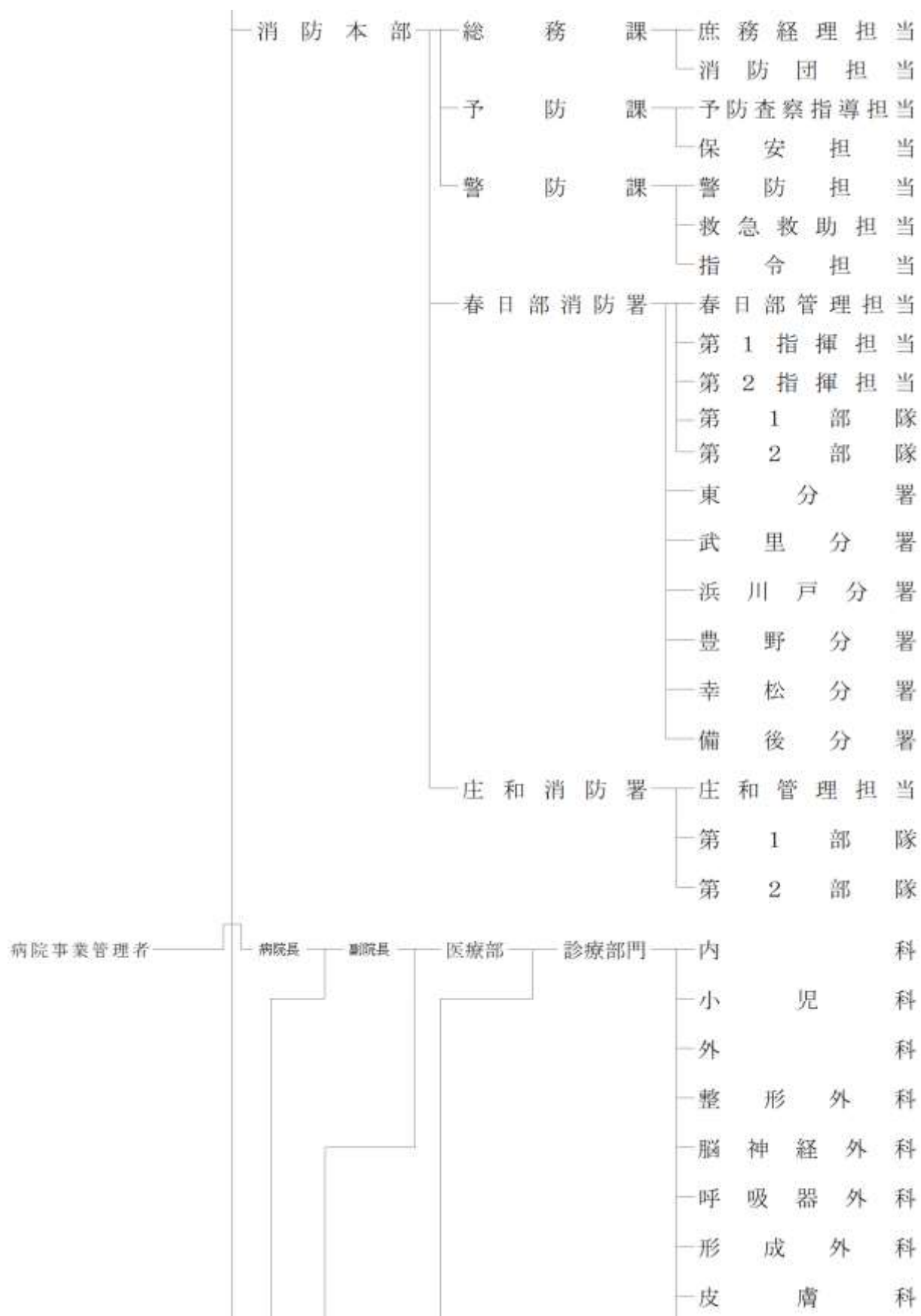
令和7年度 春日部市行政組織機構図（令和7年4月1日現在）
（所管施設含む）



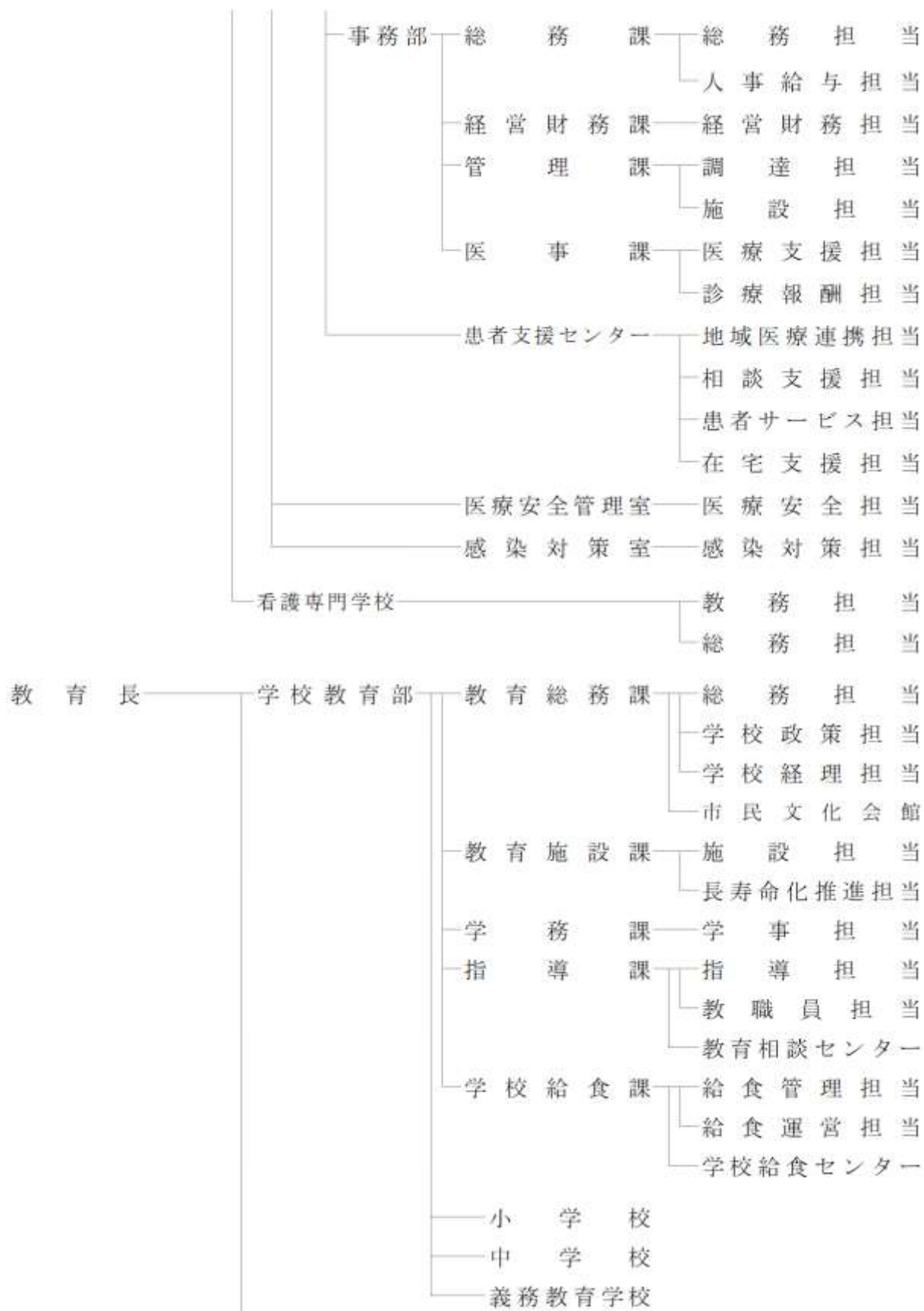


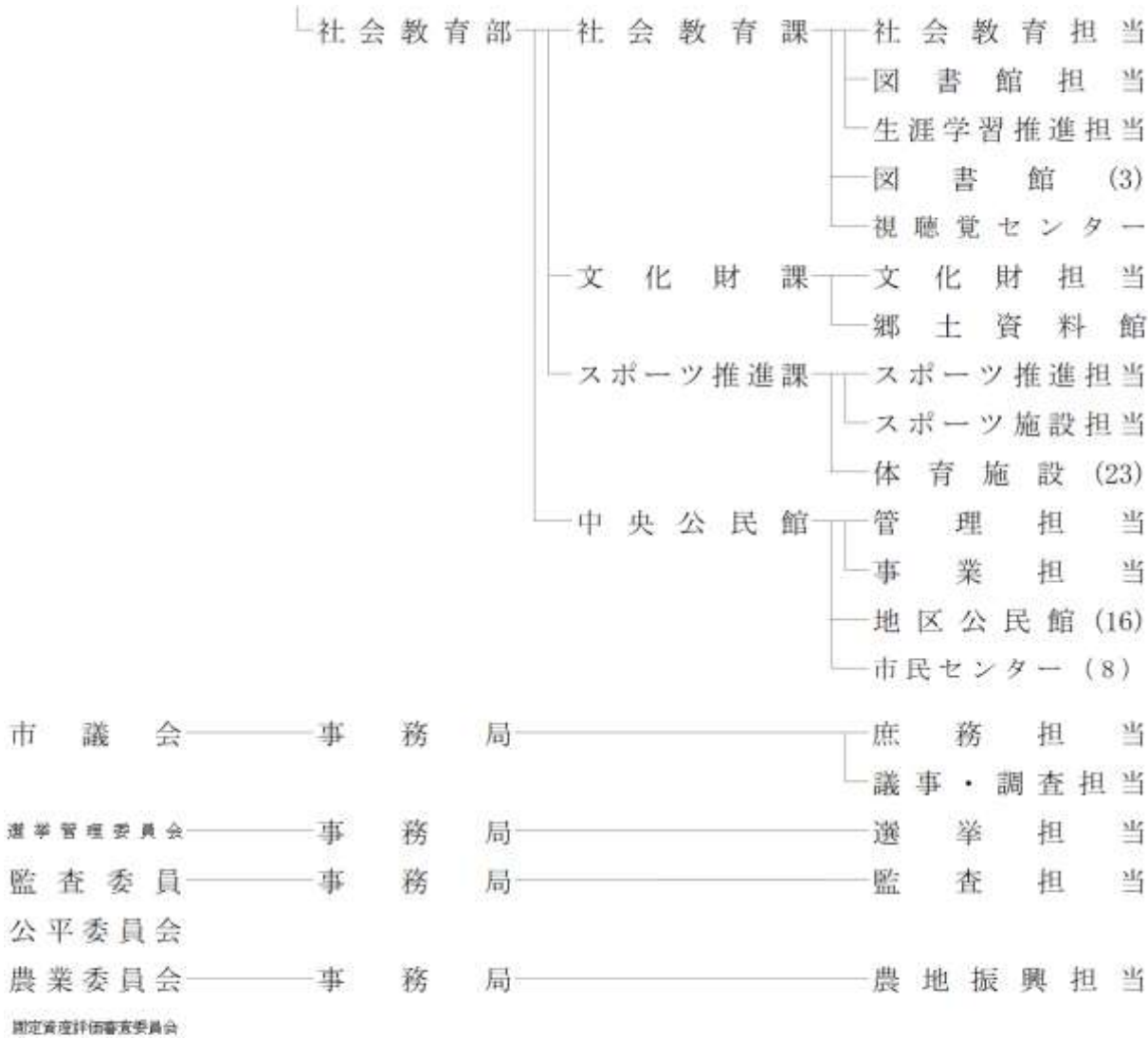






	泌尿器科
	産婦人科
	眼科
	耳鼻咽喉科
	精神神経科
	放射線科
	病理診断科
	麻酔科
	緩和ケア科
	ペインクリニック内科
	救急科
	健康管理科
	周産期母子センター
	前立腺センター
	歯科口腔外科
中央診療部門	放射線科
	臨床検査科
	リハビリテーション科
	栄養科
	臨床工学科
薬剤部門	薬剤科
情報管理室	情報管理担当
	病歴担当
看護部	看護管理室
	病棟
	外来・救急
	手術室・中央材料室





※行政機構図中、「福祉事務所（分室）」に該当する部署に網掛けをしています。

【行政組織機構数(教育委員会以外の行政委員会等除く)】

令和7年4月1日現在 15部1室68課185担当相当

(資料：行政デジタル改革課)

第 十 一 章 付 表

統計からみた春日部市の現況

(令和7年1月1日現在)

県内各市	土地	人 口			年 齢 3 区 分 別 人 口 (人)		
	面積 (k m ²)	総 人 口 (人)	世 帯 数 (世 帯)	平 均 年 齢 (歳)	年 少 人 口 (15歳未満)	生 産 年 齢 人 口 (15～64歳)	老 年 人 口 (65歳以上)
さいたま市	217.43	1,350,500	649,585	45.7	169,005	866,357	315,138
川越市	109.13	352,805	169,532	47.6	39,989	217,138	95,678
熊谷市	159.82	190,950	90,704	49.5	19,627	112,413	58,910
川口市	61.95	607,447	306,660	45.9	68,812	399,454	139,181
行田市	67.49	77,854	36,395	50.7	7,416	44,660	25,778
秩父市	※ 577.83	57,212	26,073	52.0	5,662	31,132	20,418
所沢市	72.11	342,520	170,573	48.2	36,686	210,915	94,919
飯能市	193.05	77,963	36,685	50.5	7,997	44,406	25,560
加須市	133.30	112,018	51,289	49.4	11,597	65,177	35,244
本庄市	89.69	76,783	36,521	49.0	8,210	45,705	22,868
東松山市	65.35	91,256	43,757	48.6	10,182	53,559	27,515
春日部市	66.00	229,656	113,067	50.1	22,528	135,068	72,060
狭山市	48.99	148,221	72,840	50.3	14,660	85,757	47,804
羽生市	58.64	53,696	24,800	49.4	5,423	31,546	16,727
鴻巣市	67.44	117,564	53,622	49.4	12,454	68,668	36,442
深谷市	138.37	140,809	63,745	49.0	15,393	82,614	42,802
上尾市	45.51	230,066	108,636	48.0	25,998	140,640	63,428
草加市	27.46	251,992	126,968	46.9	26,858	163,591	61,543
越谷市	60.24	342,327	163,376	47.1	40,290	214,167	87,870
蕨市	5.11	76,342	41,817	45.8	7,782	51,126	17,434
戸田市	18.19	142,070	69,838	42.6	18,747	99,289	24,034
入間市	44.69	143,416	68,430	49.8	14,597	84,256	44,563
朝霞市	18.34	145,938	71,093	44.1	18,827	98,408	28,703
志木市	9.05	76,153	36,714	46.6	9,340	47,866	18,947
和光市	11.04	84,890	44,386	43.0	10,457	59,084	15,349
新座市	22.78	166,412	80,477	47.1	19,728	104,197	42,487
桶川市	25.35	74,172	34,310	49.3	8,019	43,750	22,403
久喜市	82.41	150,976	70,198	49.7	15,697	87,417	47,862
北本市	19.82	65,274	30,966	51.0	6,130	37,501	21,643
八潮市	18.02	93,632	47,082	45.3	10,772	61,978	20,882
富士見市	19.77	113,404	55,994	46.1	13,469	72,820	27,115
三郷市	※ 30.13	142,152	68,602	47.3	17,244	86,239	38,669
蓮田市	27.28	61,111	28,608	50.0	6,242	35,315	19,554
坂戸市	41.02	99,632	48,812	49.0	10,158	59,418	30,056
幸手市	33.93	48,801	23,545	52.0	4,378	26,899	17,524
鶴ヶ島市	17.65	69,836	33,874	48.8	7,079	42,040	20,717
日高市	47.48	54,192	25,300	50.8	5,246	30,590	18,356
吉川市	31.66	72,396	32,303	45.9	9,133	45,499	17,764
ふじみ野市	14.64	114,559	55,346	47.2	13,505	71,909	29,145
白岡市	24.92	52,398	23,125	48.1	6,177	31,219	15,002

※秩父市は秩父郡横瀬町との、三郷市は東京都葛飾区との境界が一部未定のため、面積は参考値。

(資料：全国都道府県市区町村別面積調、埼玉県町（丁）字別人口調査)

第十一章 付 表

統計からみた春日部市の現況(つづき)

県内各市	国勢調査人口 (令和2年)			事業所(民営) (令和3年)		農林業 (令和2年)		
	総人口 (人)	男 (人)	女 (人)	事業所数 (所)	従業者数 (人)	経営耕地の ある農家数 (戸)	農業就業 人口(人)	経営耕地総 面積(ha)
さいたま市	1,324,025	652,920	671,105	47,690	512,732	1,611	3,987	2,105
川越市	354,571	177,480	177,091	12,525	135,267	1,252	3,276	1,975
熊谷市	194,415	97,087	97,328	8,421	85,264	1,614	3,414	4,462
川口市	594,274	299,238	295,036	22,299	175,740	364	903	389
行田市	78,617	38,736	39,881	3,211	30,274	885	2,037	2,892
秩父市	59,674	29,068	30,606	3,247	24,939	291	631	304
所沢市	342,464	168,197	174,267	11,059	103,385	730	1,782	992
飯能市	80,361	40,294	40,067	3,001	26,837	133	296	139
加須市	111,623	55,982	55,641	4,082	43,765	2,303	5,302	4,840
本庄市	78,569	39,216	39,353	3,512	36,313	636	1,486	1,874
東松山市	91,791	46,187	45,604	3,773	40,399	420	925	920
春日部市	229,792	113,467	116,325	7,876	67,553	957	2,313	1,889
狭山市	148,699	74,178	74,521	4,752	55,939	432	1,054	651
羽生市	52,862	26,142	26,720	2,288	24,157	749	1,546	2,351
鴻巣市	116,828	57,673	59,155	3,504	30,220	1,069	2,588	2,487
深谷市	141,268	70,200	71,068	5,594	57,121	2,123	4,844	3,826
上尾市	226,940	112,288	114,652	6,786	66,407	301	791	350
草加市	248,304	125,213	123,091	8,512	71,030	52	141	28
越谷市	341,621	168,747	172,874	12,289	106,900	411	986	674
蕨市	74,283	37,470	36,813	2,862	22,273	8	20	4
戸田市	140,899	71,388	69,511	6,000	65,842	9	27	5
入間市	145,651	71,803	73,848	5,265	51,720	332	724	450
朝霞市	141,083	70,696	70,387	4,296	43,400	119	324	135
志木市	75,346	36,945	38,401	2,380	16,281	87	238	77
和光市	83,989	43,138	40,851	2,257	28,511	78	259	57
新座市	166,017	81,781	84,236	5,262	54,210	292	745	306
桶川市	74,748	36,950	37,798	2,386	24,642	215	553	392
久喜市	150,582	74,607	75,975	5,239	58,262	1,254	2,875	1,901
北本市	65,201	32,214	32,987	2,076	19,084	228	522	300
八潮市	93,363	47,995	45,368	5,022	45,023	126	332	81
富士見市	111,859	54,871	56,988	3,234	25,754	462	1,179	489
三郷市	142,145	71,486	70,659	5,904	54,391	330	900	324
蓮田市	61,499	30,468	31,031	1,887	18,319	318	733	451
坂戸市	100,275	50,041	50,234	3,002	28,510	314	692	486
幸手市	50,066	24,979	25,087	2,049	17,316	695	1,561	917
鶴ヶ島市	70,117	34,585	35,532	2,243	22,336	116	242	94
日高市	54,571	26,953	27,618	1,823	24,149	296	663	364
吉川市	71,979	35,800	36,179	2,428	23,018	405	940	1,030
ふじみ野市	113,597	56,085	57,512	3,198	29,550	181	463	153
白岡市	52,214	25,764	26,450	1,458	13,744	344	820	467

(資料：埼玉県統計年鑑、経済センサス-活動調査、農林業センサス※販売農家のみ集計)

統計からみた春日部市の現況（つづき）

県内各市	商 業（令和３年）					工 業（令和３年）		
	事業所数（所）			従業者数 （人）	年間商品販売 額（百万円）	事業所数 （所）	従業者数 （人）	製造品出荷額 等（百万円）
	総数	卸売	小売					
さいたま市	7,394	2,279	5,115	95,697	5,221,818	825	27,011	82,766,616
川越市	2,081	467	1,614	22,750	736,297	459	19,953	83,028,970
熊谷市	1,694	503	1,191	14,841	679,245	286	14,273	91,333,299
川口市	2,924	874	2,050	29,511	1,015,680	1,139	20,543	46,573,988
行田市	570	140	430	4,776	136,526	156	8,052	25,319,458
秩父市	606	104	502	4,175	77,035	143	5,240	12,576,199
所沢市	1,753	331	1,422	17,958	523,043	224	7,692	17,413,119
飯能市	528	72	456	3,978	74,438	117	5,213	15,414,216
加須市	700	161	539	5,314	190,090	252	13,305	48,207,197
本庄市	659	117	542	6,683	137,595	145	7,406	36,189,071
東松山市	699	115	584	6,290	148,759	126	8,843	26,530,902
春日部市	1,327	259	1,068	12,083	345,684	198	6,329	21,007,568
狭山市	859	195	664	8,189	230,973	180	14,872	95,675,551
羽生市	490	75	415	4,637	102,980	151	7,051	29,155,303
鴻巣市	642	133	509	5,531	143,383	138	5,986	19,175,608
深谷市	1,038	223	815	9,933	294,293	233	14,935	48,044,485
上尾市	1,076	261	815	13,115	667,705	200	9,395	33,791,032
草加市	1,194	303	891	12,594	458,808	381	12,161	46,820,342
越谷市	2,180	501	1,679	22,383	778,909	368	8,817	22,503,686
蕨市	381	83	298	3,698	87,042	60	3,580	13,219,743
戸田市	755	238	517	10,109	592,678	402	11,076	24,300,209
入間市	944	180	764	9,153	242,234	241	11,421	42,221,246
朝霞市	508	130	378	6,273	240,238	134	4,419	8,261,326
志木市	344	63	281	3,288	63,658	68	1,061	2,191,374
和光市	287	63	224	5,263	278,762	67	1,245	3,093,088
新座市	663	148	515	8,217	323,315	174	5,993	11,617,983
桶川市	423	89	334	4,073	130,512	73	3,818	11,750,053
久喜市	992	174	818	9,666	348,702	209	11,863	46,828,051
北本市	387	67	320	4,142	123,004	60	2,825	4,784,424
八潮市	574	224	350	5,610	304,262	554	11,966	36,578,236
富士見市	591	70	521	5,976	115,026	49	834	2,191,981
三郷市	808	240	568	9,241	365,258	369	6,568	11,557,252
蓮田市	301	46	255	2,865	74,831	68	3,563	14,806,104
坂戸市	460	75	385	4,444	107,781	92	6,263	14,731,345
幸手市	337	56	281	2,798	70,537	82	3,236	11,143,066
鶴ヶ島市	407	83	324	5,061	126,176	36	3,033	6,113,477
日高市	282	64	218	3,204	90,318	141	6,095	19,047,182
吉川市	300	75	225	3,749	88,223	161	3,707	7,083,932
ふじみ野市	494	60	434	5,303	103,760	92	4,204	10,745,844
白岡市	237	43	194	2,073	64,515	51	2,118	5,800,710

（資料：経済センサス－活動調査）

第十一章 付 表

統計からみた春日部市の現況（つづき）

県内各市	市 民 経 済 （ 令 和 2 年 度 ）			犯 罪 ・ 事 故 ・ 災 害 （ 件 ）			
	市町村民所得 （分配） （百万円）	市町村内総生産 （百万円）	一人当たり 市町村民所得 （千円）	刑法犯 認知件数 （令和5年）	検挙数 （令和5年）	交通事故 発生件数 （令和5年）	火災発生件数 （令和4年）
さいたま市	4,615,230	4,676,012	3,486	8,745	2,777	3,180	307
川越市	1,002,957	1,270,484	2,829	2,388	859	959	85
熊谷市	547,371	1,015,406	2,815	1,338	424	481	49
川口市	1,764,378	1,407,724	2,969	4,437	1,357	1,241	126
行田市	200,589	278,337	2,551	497	169	148	30
秩父市	137,691	228,407	2,307	271	123	88	24
所沢市	999,594	877,403	2,919	1,944	742	767	65
飯能市	204,343	245,992	2,543	464	86	158	25
加須市	282,618	433,551	2,532	642	240	260	47
本庄市	206,098	373,057	2,623	687	227	217	25
東松山市	238,288	363,520	2,596	777	214	270	31
春日部市	560,879	562,155	2,441	1,753	566	475	35
狭山市	407,014	628,081	2,737	724	285	366	16
羽生市	137,774	221,696	2,606	490	127	163	30
鴻巣市	292,258	273,912	2,502	605	208	240	35
深谷市	360,654	514,631	2,553	876	250	511	30
上尾市	613,811	662,682	2,705	1,385	419	501	42
草加市	700,898	647,568	2,823	2,122	632	455	47
越谷市	956,412	837,785	2,800	2,772	790	821	75
蕨市	228,380	229,717	3,074	695	191	90	17
戸田市	486,649	539,946	3,454	1,051	323	270	28
入間市	377,842	415,261	2,594	1,017	372	337	25
朝霞市	468,064	392,821	3,318	791	212	264	18
志木市	232,406	144,912	3,085	389	131	138	11
和光市	311,620	301,852	3,710	480	141	232	21
新座市	464,862	392,893	2,800	915	301	298	29
桶川市	195,011	197,426	2,609	450	133	182	15
久喜市	406,544	531,637	2,700	946	310	412	32
北本市	166,055	137,800	2,547	332	109	141	12
八潮市	280,810	360,868	3,008	1,025	301	222	19
富士見市	305,670	190,804	2,733	874	316	171	10
三郷市	400,210	412,842	2,816	1,154	433	482	32
蓮田市	160,739	161,280	2,614	349	147	135	19
坂戸市	250,016	264,408	2,493	705	272	244	24
幸手市	115,654	151,613	2,310	368	95	136	23
鶴ヶ島市	184,532	172,242	2,632	361	132	202	10
日高市	140,370	205,569	2,572	301	90	143	22
吉川市	191,507	152,864	2,661	460	129	176	15
ふじみ野市	311,030	235,013	2,738	694	225	174	14
白岡市	141,240	125,899	2,705	241	61	118	18

（資料：埼玉县市町村民所得・埼玉県統計年鑑）

統計からみた春日部市の現況（つづき）

県内各市	教 育（令和6年5月1日）									
	幼稚園数 （園）	園児数 （人）	小学校数 （校）	児童数 （人）	中学校数 （校）	生徒数 （人）	義務教育 学校数 （校）	児童・生 徒数（人）	高校数 （校）	生徒数 （人）
さいたま市	98	13,433	108	70,833	67	36,408	0	0	34	35,596
川越市	24	3,571	33	17,320	26	9,966	0	0	15	13,278
熊谷市	11	1,054	29	8,536	17	4,439	0	0	7	5,051
川口市	38	5,505	52	28,661	28	13,723	0	0	7	6,602
行田市	8	938	12	3,218	8	1,763	0	0	1	816
秩父市	1	3	13	2,546	8	1,361	0	0	2	1,296
所沢市	20	2,641	33	15,880	15	7,534	0	0	6	5,065
飯能市	5	459	12	3,450	9	2,180	0	0	3	2,314
加須市	14	580	22	4,906	9	3,011	0	0	3	3,209
本庄市	4	266	13	3,548	6	2,139	0	0	5	4,640
東松山市	8	1,069	11	4,382	6	2,374	0	0	3	3,105
春日部市	16	2,148	22	9,411	12	5,569	1	200	6	6,043
狭山市	9	736	16	6,420	9	3,545	0	0	6	3,843
羽生市	3	309	11	2,297	3	1,200	0	0	4	1,153
鴻巣市	5	583	17	5,340	8	2,685	0	0	3	1,719
深谷市	9	594	19	6,592	11	3,540	0	0	5	3,951
上尾市	16	2,703	22	10,786	12	5,345	0	0	5	3,773
草加市	15	2,517	21	11,269	11	5,631	0	0	4	3,552
越谷市	19	3,506	29	17,236	16	8,865	0	0	8	8,623
蕨市	3	371	7	3,215	4	1,565	0	0	2	2,574
戸田市	10	1,433	12	7,888	6	3,690	0	0	2	1,666
入間市	9	1,364	16	6,456	12	3,443	0	0	5	3,707
朝霞市	8	1,668	10	7,712	5	3,374	0	0	2	2,103
志木市	7	982	8	4,147	5	1,998	0	0	3	2,413
和光市	4	684	9	4,350	3	1,932	0	0	2	1,186
新座市	10	1,537	17	8,459	8	4,960	0	0	5	4,234
桶川市	4	534	7	3,430	4	1,749	0	0	2	1,139
久喜市	8	592	22	6,655	10	3,387	0	0	5	3,666
北本市	7	832	7	2,560	4	1,316	0	0	1	392
八潮市	5	989	10	4,223	5	2,036	0	0	2	885
富士見市	6	819	11	5,648	6	2,659	0	0	1	579
三郷市	8	1,152	18	7,447	8	3,241	0	0	3	1,638
蓮田市	4	317	8	2,673	5	1,342	0	0	1	368
坂戸市	8	1,050	12	4,470	7	2,514	0	0	4	3,370
幸手市	5	509	9	1,890	3	1,149	0	0	1	504
鶴ヶ島市	5	624	8	2,968	5	1,561	0	0	1	571
日高市	2	251	4	1,962	4	1,177	2	570	1	417
吉川市	6	862	8	4,015	4	2,041	0	0	1	601
ふじみ野市	8	832	13	5,972	6	2,937	0	0	1	572
白岡市	4	662	6	2,676	4	1,242	0	0	1	401

（資料：学校基本調査）

（注：学校数および児童・生徒数について、私立校を含む。）

第十一章 付 表

春日部市の主な公共施設案内

施設名	所在地	電話番号	施設名	所在地	電話番号
★ 市 役 所 ・ 支 所 な ど ★			★ 医 療 ・ 保 健 施 設 ★		
春日部市役所	中央7-2-1 (代)	736-1111	市立医療センター	中央6-7-1	735-1261
庄和総合支所	金崎839-1 (代)	746-1111	市立看護専門学校	粕壁6686	763-4311
教育センター	粕壁東3-2-15	763-2425	春日部市小児救急夜間診療所	中央6-7-2別館1階	736-2216
教育相談センター	粕壁東3-2-15	0120-884266	春日部市保健センター （「東部地域振興ふれあい拠点施設」6階）	南1-1-7	736-6778
視聴覚センター	粕壁東3-2-15	763-2425	健康福祉センター「ゆつく武里」	武里団地7-4	733-5550
郷土資料館	粕壁東3-2-15	763-2455			
春日部市学校給食センター	神間647	748-0788			
西金野井第二土地区画整理事務所 （庄和総合支所内）	金崎839-1 (代)	746-1111	★ 衛 生 施 設 な ど ★		
武里出張所	武里団地7-4	735-5111	豊野環境衛生センター （可燃ごみ焼却施設）	豊野町3-6	734-2111
道路管理事務所	樋堀369-5 (代)	736-1111	汚泥再生処理センター 「かんきょうゆめランド」	豊野町3-6	734-2111
			クリーンセンター	豊野町3-9-1	734-2111
★ 文 化 ・ コ ミ ュ ニ テ ィ 施 設 ★			資源選別センター	豊野町3-9-1	734-2111
正和工業にじいろホール （春日部市民文化会館）	粕壁東2-8-61	761-5811	埼玉葛斎場組合斎場	内牧1431	752-3441
中央図書館	粕壁東2-8-61	761-5911	★ ス ポ ー ツ ・ レ ク リ エ ー シ ョ ン 施 設 ★		
武里図書館	武里団地2-1	737-7625	総合体育館「アイル・アリーナ ウイング・ハット春日部」	谷原新田1557-1	733-7575
庄和図書館（庄和総合支所内）	金崎839-1	718-0200	大沼運動公園	大沼7-12	736-2508
男女共同参画推進センター 「ハーモニー春日部」	緑町3-3-17	731-3333	市民体育館	大沼7-12	736-2508
市民活動センター「ほぼら春日部」 （「東部地域振興ふれあい拠点施設」4階）	南1-1-7	731-3550	市民武道館	大沼2-107	738-1020
粕壁市民センター	粕壁6918-1	752-3080	南栄町グラウンド	南栄町17	733-7575
中央公民館「ウィスカすかべ」	（粕壁市民センター内）		牛島野球場	牛島626	746-6111
粕壁地区公民館	（粕壁市民センター内）		庄和体育館	金崎616	746-6111
粕壁地区センター	（粕壁市民センター内）		庄和球場	金崎759	746-6111
粕壁南公民館	南1-12-23	738-0088	内牧アスレチック広場	内牧3090	752-8303
内牧市民センター	内牧4398	752-3255	★ 消 防 署 ★		
内牧地区公民館	（内牧市民センター内）		春日部市消防本部・	谷原新田2097-1	738-3111
内牧地区センター	（内牧市民センター内）		春日部消防署・防災センター		
内牧南公民館	内牧1498	761-0065	消防署東分署	粕壁東1-25-14	754-7313
豊春市民センター	上蛭田101-2	754-0942	消防署武里分署	備後西5-3-24	736-0339
豊春地区公民館	（豊春市民センター内）		消防署浜川戸分署	浜川戸2-16-3	754-4853
豊春地区センター	（豊春市民センター内）		消防署豊野分署	藤塚103	737-1899
豊春第二公民館	豊野5-14-1	754-2100	消防署幸松分署	樋堀994	761-4220
武里市民センター	備後西1-13-2	737-3033	消防署備後分署	備後東5-14-33	734-6561
武里地区公民館	（武里市民センター内）		庄和消防署	金崎914-1	746-5080
武里地区センター	（武里市民センター内）		★ 福 祉 施 設 ★		
武里東公民館	備後東7-38-16	735-2527	総合福祉センター「あしすと春日部」	中央2-24-1	762-1081
武里南地区公民館	武里団地7-5	736-8104	春日部市社会福祉協議会	中央2-24-1	762-1081
武里大枝市民センター	武里団地2-1	737-8022	庄和社会福祉センター	米崎389-3	745-1030
武里大枝公民館	（武里大枝市民センター内）		春日部ボランティアセンター	中央2-24-1	762-1081
武里大枝地区センター	（武里大枝市民センター内）		牛島ボランティアセンター	牛島1510-13	763-8957
幸松市民センター	牛島667-1	752-6065	浜川戸ボランティアセンター	浜川戸2-9-1	763-3335
幸松地区公民館	（幸松市民センター内）		武里地区ボランティアセンター	武里団地7-4	733-3380
幸松地区センター	（幸松市民センター内）		庄和地区ボランティアセンター	米崎389-3	745-1030
幸松第二公民館	小淵73-1	761-5510	ふじ学園（バレットやぎさき内）	粕壁5435-1	754-4017
豊野市民センター	銚子口999	735-0009	ふじ支援センター	牛島1289	761-8776
豊野地区公民館	（豊野市民センター内）		ゆりのき支援センター	谷原新田2229-1	738-1171
豊野地区センター	（豊野市民センター内）		ひまわり園	大倉496-455	718-2011
藤塚公民館	藤塚1670-1	735-2528	あおぞら （庄和社会福祉センター内）	米崎389-3	745-1143
庄和市民センター 正風館	大倉307-1	746-6666	心身障害者通所支援施設 「リサイクルショップ」	樋堀369-1	752-7467
庄和地区公民館	（庄和市民センター正風館内）		障害者就労支援センター	樋堀369-1	752-7483
庄和地区センター	（庄和市民センター正風館内）		ファミリーサポートセンター （市社会福祉協議会内）	中央2-24-1	755-2324
庄和南公民館	米崎357	745-3000			
大風文化交流センター「ハルカイト」	西宝珠花593	748-1833			

第十一章 付 表

※春日部市の市外局番は「０４８」です

施設名	所在地	電話番号	施設名	所在地	電話番号
★ 福 祉 施 設 の つ づ き ★			★ 国 ・ 県 ・ そ の 他 の 施 設 の つ づ き ★		
第１児童センター「エンゼル・ドーム」	牛島371-1	755-8190	道の駅「庄和」	上柳995	718-3011
第２児童センター「グーかすかべ」	粕壁3-8-1	754-2815	埼玉県総合治水事務所	緑町5-5-11	737-2001
庄和児童センター「スマイルしょうわ」	金崎839-1	718-0300	関東地方整備局江戸川河川事務所 江戸川上流出張所	西金野井886	746-0063
春日部子育て支援センター	粕壁3-8-1	754-2201	首都圏外郭放水路管理支所	上金崎720	746-7524
庄和子育て支援センター	西金野井256-1	747-2321	地底探検ミュージアム「龍Q館」	上金崎720	746-0748
幸楽荘	小淵2159	754-4018	春日部警察署	大沼1-82	734-0110
寿楽荘（武里市民センター内）	備後西1-13-2	737-3033	春日部公証役場	中央1-51-1	792-0811
薬師沼憩いの家	赤沼475	738-0300	子供の町	西金野井337	746-0206
大枝高齢者憩いの家	武里団地7-5	735-9108	春日部情報発信館「ぶらっとかすかべ」	粕壁1-3-4	752-9090
大池憩いの家	南5-7-13	738-4567	埼玉県鉄道高架建設事務所	粕壁東3-2-15	812-4670
庄和高齢者憩いの家	西金野井1053	746-1109			
シルバー人材センター	浜川戸2-9-1	752-4747	★ 学 校 ★		
第１地域包括支援センター	中央2-24-1	754-3775	粕壁小学校	粕壁東3-2-19	754-6321
第２地域包括支援センター	内牧2072	753-2020	内牧小学校	内牧2415-2	752-3256
第３地域包括支援センター	花積267-7	753-1136	豊春小学校	道順川戸37-1	754-0726
第４地域包括支援センター	上大増新田109-2	738-5764	武里小学校	備後西5-5-2	735-3026
第５地域包括支援センター	一ノ割948-1	734-7631	幸松小学校	八丁目353-1	752-3215
第６地域包括支援センター	武里団地3-23-101	738-0021	豊野小学校	銚子口1087	735-2112
第７地域包括支援センター	藤塚2622-2	733-7771	備後小学校	備後西3-2-1	735-8479
第８地域包括支援センター	米崎389	746-5190	八木崎小学校	中央4-1	754-4433
★ 保 育 所 ★			牛島小学校	牛島1080	761-1689
武里南保育所	武里団地9-16	735-4381	緑小学校	緑町5-4-1	736-3745
第４保育所	備後西1-13-1	735-0066	上沖小学校	大沼5-44	736-3710
第５保育所	藤塚428-1	735-8471	正善小学校	備後東6-2-1	736-3741
第６保育所	牛島1276	754-5040	立野小学校	南中曽根1074	736-0001
第７保育所	栄町3-166	754-7426	宮川小学校	新方袋1090	754-7600
第８保育所	上蛭田82-1	754-8349	藤塚小学校	藤塚82-2	737-5330
第９保育所	粕壁3-8-1	754-3521	小淵小学校	小淵905-1	761-7161
八木崎保育所（バレットやぎさき内）	粕壁5435-1	797-5747	武里南小学校	武里団地2-1	733-6911
庄和第１保育所	西金野井256-1	746-3511	武里西小学校	大場822-1	733-7701
庄和第２保育所	東中野1152	746-5221	南桜井小学校	下柳3	746-0026
★ 国 ・ 県 ・ そ の 他 の 施 設 ★			川辺小学校	米島756	746-0009
埼玉県春日部県税事務所	大沼1-76	737-2110	桜川小学校	大倉496-1	746-6238
埼玉県東部中央福祉事務所	大沼1-76	737-2132	中野小学校	東中野654	746-8271
埼玉県春日部保健所	大沼1-76	737-2133	春日部中学校	粕壁4-4-15	761-2253
埼玉県東部地域振興センター	大沼1-76	737-1110	東中学校	樋堀181-1	752-2454
埼玉県春日部農林振興センター	大沼1-76	737-2134	豊春中学校	南中曽根107-2	752-2717
埼玉県東部教育事務所	大沼1-76	737-2727	武里中学校	薄谷3	735-3034
春日部税務署	大沼2-12-1	733-2111	大沼中学校	大沼6-75	736-9986
関東運輸局埼玉運輸支局		(050)	豊野中学校	銚子口130	737-0440
春日部自動車検査登録事務所	増戸723-1	5540-2028	緑中学校	緑町5-9-38	737-8447
埼玉県自動車税事務所春日部支所	増戸752-5	763-4111	大増中学校	上大増新田140	737-5100
軽自動車検査協会		(050)	春日部南中学校	武里中野746	737-2869
埼玉事務所春日部支所	下大増新田115-1	3816-3113	葛飾中学校	永沼2250-1	746-0002
さいたま方法務局春日部出張所	中央3-11-8	752-2339	飯沼中学校	飯沼180	746-7321
春日部郵便局	中央1-52-7	735-2212	江戸川小中学校	上吉妻1	748-1020
庄和郵便局	金崎851-1	746-3843	埼玉県立春日部高等学校	粕壁5539	752-3141
東部地域振興ふれあい拠点施設 「ふれあいキューブ」	南1-1-7	734-3005	埼玉県立春日部女子高等学校	粕壁東6-1-1	752-3591
埼玉県パスポートセンター春日部支所	南1-1-7	739-1515	埼玉県立春日部工業高等学校	梅田本町1-1-1	761-5235
日本年金機構春日部年金事務所	中央1-52-1	737-7112	埼玉県立春日部東高等学校	樋龍363	761-0011
埼玉労働局春日部公共職業安定所 「ハローワーク春日部」	粕壁東1-20-30 春日部労働総合庁舎3階	615-9225	埼玉県立庄和高等学校	金崎583	746-7111
埼玉労働局春日部労働基準監督署	粕壁東1-20-30 春日部労働総合庁舎2階	615-9171	埼玉県立春日部特別支援学校	八丁目776-1	761-1991
			埼玉県立春日部高等技術専門校	下大増新田61-1	737-3511

第十一章 付 表

春日部市年表

市の動き	社会の動き
― 旧石器時代 ―	
約12万年前 春日部を含む関東平野が「古東京湾」と呼ばれる海に覆われる	約500万年前 人類がアフリカで誕生する 約250万年前 石器の使用が開始される 約6万年前 地球規模で寒冷化が始まる
約3万年前 内牧・花積・西金野井に、旧石器人が足跡を残す 坊荒勾遺跡出土旧石器時代石器群（市指定） 慈恩寺原北遺跡出土旧石器時代石器群（市指定） 風早遺跡出土旧石器時代局部磨製石斧（市指定）	約2万8000年前 最寒冷期を迎え、東京湾が陸地となる 約2万年前 最後の氷河期を迎える
約1万5000年前 内牧・花積・西金野井で、細石器が使用される	
― 縄文時代 ―	
約9000年前 内牧で市内最古の縄文のムラがつくられる	約1万3500年前 縄文土器の使用が開始される 約1万年前 地球規模で温暖化が始まる
約5500年前 気候の温暖化により、市域の低地は海となる（縄文海進） 花積・米島・東中野・西金野井・西宝珠花などで貝塚が築かれ、縄文のムラが営まれる 花積貝塚（市指定） 米島貝塚出土黒浜式土器（市指定）	
約3500年前 西親野井の神明貝塚で、大規模な貝塚が築かれる	
― 弥生時代 ―	
約2100年前 倉常の須釜遺跡では墓がつくれ、稲作が始まる 須釜遺跡再葬墓出土遺物一括（県指定）	前3世紀頃 北部九州で農耕社会が成立する 青銅器・鉄器の使用が開始される 前1世紀頃 倭、小国に分立する 57 倭の奴国王、後漢に入貢、印綬を受ける 239 卑弥呼、魏に遣使、親魏倭王の称号を受ける
― 古墳時代 ―	
4世紀 米島・東中野・西金野井・大倉などで、集落が営まれる 権現山遺跡方形周溝墓出土底部穿孔土器（県指定）	3世紀後半～ 前方後円墳出現 ヤマト政権の統一進む 471 埼玉古墳群稲荷山古墳出土の金錯銘鉄剣、つくられる（一説に531）
6世紀前半 ※一説に、市域が郡民制における安閑天皇の皇后・春日山田皇女の名代（皇室の私有民）となり、春日部の地名が生まれたと考えられる	527 筑紫国造磐井の反乱 538 仏教公伝（一説に552）
6～7世紀 内牧に塚内古墳群が築かれる（市指定） 塚内4号墳出土遺物（市指定） 小湊などの微高地に集落が営まれる	603 冠位十二階制定 604 憲法十七条制定 607 小野妹子を隋に派遣（遣隋使） 645 乙巳の変 663 白村江の戦い
7～8世紀 小湊河畔砂丘出土の須恵器大甕（市指定）	672 壬申の乱 694 藤原京遷都
8～9世紀 浜川戸などの微高地に大規模な集落がつくられる	大宝元年（701） 大宝律令完成
― 奈良時代 ―	
律令制下、市域は隅田川を境に武蔵国と下総国に属する	和銅3年（710） 平城京遷都 天平15年（743） 壺田永年私財法 大仏造立の詔 延暦3年（784） 長岡京遷都

— 平安時代 —	
在原業平の東下り伝説（春日部八幡神社 都鳥の碑）	延暦13年（794） 平安京遷都
梅若丸の伝説（満蔵寺 梅若塚）	寛平6年（894） 遣唐使派遣中止
12世紀	承平5年（935） 承平・天慶の乱（～41）
市域は八条院領（八条院は鳥羽天皇の皇女）太田荘・下河辺荘に属していたと考えられる	寛仁元年（1017） 藤原道長、太政大臣となる
※一説に、この頃までに、地形の特徴（水のつかった土地、川のほとり）を示す「カスカベ」が市域の地名として定着していたと考えられる	永承6年（1051） 前九年の役（～62）
紀姓一族、関東に移住 このうち、大井氏から分かれ市域に本拠を置いた一族が地名を家名とし、春日部氏を名乗るようになったと考えられる	永保3年（1083） 後三年の役（～87）
春日部氏の館は、現春日部八幡神社の近辺にあったと伝えられる（浜川戸遺跡）	応徳3年（1086） 白河天皇、院政を始める
	12世紀前半 この頃、各地で荘園の開発・立荘盛んとなる
	保元元年（1156） 保元の乱
	平治元年（1159） 平治の乱
	仁安2年（1167） 平清盛、太政大臣となる
	治承4年（1180） 治承・寿永の乱（～85） 平氏滅ぶ
— 鎌倉時代 —	
文治3年（1187）	文治元年（1185） 源頼朝、諸国に守護・地頭を設置する
春日部兵衛尉、鎌倉へ出頭 壇の浦の戦いで夜須行宗と同船していたことを証言する（『吾妻鏡』3月10日条）	建久3年（1192） 源頼朝、征夷大將軍となる
元久2年（1205）	貞永元年（1232） 御成敗式目制定
畠山重忠追討の幕府軍に春日部氏が従軍する	
宝治元年（1247）	文永11年（1274） 文永の役
宝治合戦で三浦氏側についた春日部氏の嫡流が減ぶ	弘安4年（1281） 弘安の役
弘安6年（1283）	永仁5年（1297） 永仁の徳政令
浜川戸遺跡出土の板石塔婆（市指定）、造立される この頃までに、浜川戸河畔砂丘の形成が完了する	
徳治元年（1306）	
西金野井の香取神社本殿（県指定）の板屋根が葺き替えられたと考えられる（西金野井香取神社の棟札（市指定））	
元弘年間（1331～1333）	
春日部時賢、鶴岡八幡宮から八幡神を勧請し、春日部八幡神社を創建したといわれる	
元弘3年（1333）	元弘3年（1333） 鎌倉幕府滅ぶ
春日部重行、新田義貞の鎌倉攻めに従軍する	
— 南北朝時代 —	
建武3年・延元元年（1336）	建武元年（1334） 後醍醐天皇、建武の新政
後醍醐天皇、春日部重行に下河辺荘春日部郷の地頭職を安堵する	建武3年・延元元年（1336） 建武式目制定
武者所結番が定められ、春日部重行が六番を勤める	後醍醐天皇、吉野に遷る
康安元年・正平16年（1361）	暦応元年・延元3年（1338） 足利尊氏、征夷大將軍となる
「市場之祭文」（開市の際、修験者が神前で読み上げる願文）、成立 この中で、武蔵東部から下総西部の33の市を列挙した中に「春日部郷市」がみえる（ただし、市については戦国期岩付領の頃の実態を示したものとされる）	観応元年・正平5年（1350） 観応の擾乱（～52）
永徳3年・弘和3年（1383）	
鎌倉府、渋江氏によって横領された太田荘花積郷御厩瀬渡を慈恩寺に引き渡す	永和4年・天授4年（1378） 足利義満、室町に花の御所を造営する
南北朝期	明德3年（1392） 南北朝の合一
この頃、西親野井不動堂の板石塔婆（県指定）造立される	

第十一章 付 表

— 室町時代 —		
応永 2 7 年（1420） 常楽寺の銅造阿弥陀如来坐像（市指定）、造立される	応永元年（1394） 正長元年（1428）	足利義満、太政大臣となる 正長の徳政一揆
享徳 3 年（1454） 一ノ割・香取神社に「新方壮」と刻まれた鰐口が奉納される	享徳 3 年（1454） 長禄元年（1457）	享徳の乱（～83） 河越・岩付・江戸の諸城が築城される（岩付城は異説あり）
室町期 この頃、八丁目・東福寺の阿弥陀如来画像がつくられる	応仁元年（1467）	応仁の乱（～77）
— 戦国時代 —		
永正 1 5 年（1518） 伊勢外宮道者日記、成立 この中で、檀那の在所として「おやの」（親野井）の地名がみえる	明応 2 年（1493） 天文 1 2 年（1543）	北条早雲、伊豆の堀越公方を滅ぼす 鉄砲が伝わる
弘治 2 年（1556） 呑龍上人、一ノ割に生まれる	天文 1 8 年（1549）	キリスト教が伝わる
永禄 1 2 年（1569） 北条氏政、薩埵峠の戦いで戦功のあった多田新十郎に感状（市指定）を与える	永禄 1 1 年（1568）	織田信長、足利義昭を奉じて京都に入る
元亀 2 年（1571） 北条氏照、小田野源太左衛門尉に「内牧之郷」を与える		
天正元年（1573） 北条氏繁、「糟ヶ辺」での合戦で戦功のあった関根図書助に感状を与える	天正元年（1573）	織田信長、足利義昭を京都から追放する（室町幕府滅ぶ）
— 安土桃山時代 —		
天正 2 年（1574） 古河公方知行割目録、成立 この中で、「庄内河辺」の項に「宝珠花」の地名がみえる	天正 3 年（1575） 天正 4 年（1576）	長篠の戦い 織田信長、安土城を築く
天正 5 年（1577） 武田氏、幸手不動院に対し、「西上州」での修験の支配権を認める		
天正 8 年（1580） 後北条氏、幸手不動院に対し、「東上州」での修験の支配権を認める	天正 1 0 年（1582） 天正 1 3 年（1585）	本能寺の変（織田信長、没） 羽柴秀吉、四国平定 関白となる
天正 1 4 年（1586） 後北条氏、関宿領金野井郷で検地を行う	天正 1 4 年（1586）	羽柴秀吉、太政大臣・豊臣姓を賜わる
天正 1 7 年（1589） 岩付城主・太田氏房、「御領所糟壁」の再開発を命じる	天正 1 6 年（1588）	豊臣秀吉、刀狩令を出す
天正 1 8 年（1590） 後北条氏の滅亡（小田原征伐）に伴い、徳川家康、関東に入府 これにより市域は徳川氏領となる 岩槻城主・高力清長、「糟壁新宿」の再興を命じる（一説に慶長 7 年）	天正 1 8 年（1590）	豊臣秀吉、後北条氏を滅ぼす 豊臣秀吉、奥州平定（全国統一）
天正 1 9 年（1591） 徳川家康、朱印状（市指定）により西金野井・香取神社に社領 1 0 石を寄進する	文禄元年（1592） 慶長 3 年（1598） 慶長 5 年（1600）	文禄・慶長の役（～98） 豊臣秀吉、没 関ヶ原の戦い
— 江戸時代 —		
慶長 1 6 年（1611） 伊奈忠治、粕壁の往還割を命じたと伝わる（『公用鑑下』） これ以降、町場の形成が進んだと考えられる	慶長 8 年（1603）	徳川家康、征夷大將軍となる
慶長 1 7 年（1612） この年以前に、新方領が下総国から武蔵国に変更される	慶長 1 7 年（1612） 元和元年（1615） 元和 2 年（1616）	幕領でキリスト教禁止、翌年全国に及ぶ 大坂夏の陣（豊臣氏滅ぶ） 武家諸法度發布 徳川家康、没

元和 3 年（1617）	
徳川秀忠、初の日光社参 奉幣勅使として随行した日野資勝、岩槻に向かった将軍一行と別れて粕壁に投宿	
元和 9 年（1623）	
呑龍上人、上野国・大光院で没する 弟子 1 4 人のうち 5 人が、生地・一ノ割周辺寺院の開山や中興となる	
寛永 5 年（1628）	
岩槻藩により、下蛭田・花積・道口蛭田・上蛭田・道順川戸・中曽根・新方袋・内牧・梅田の各村で、市域で最初の検地が行われる	
寛永 6 年（1629）	
粕壁宿で最初の検地が行われる（粕壁宿文書（市指定））	寛永 9 年（1632） 徳川秀忠、没
寛永 4 年（1627）～ 1 4 年（1637）	
この間に、下総国葛飾郡の一部が武蔵国葛飾郡に変更される これにより、春日部地域は全域武蔵国となる（庄和地域を含む庄内領は、江戸時代をとおして下総国）	寛永 1 2 年（1635） 参勤交代制度確立
寛永 1 7 年（1640）	寛永 1 3 年（1636） 日光東照社増築完成（1645 東照宮）
伊奈忠治により市域で江戸川が開削される またこれ以降小島庄右衛門により庄内領が開発される（『小流寺縁起』（市指定）） これ以降、江戸川では舟運が始まり、西宝珠花・西金野井などの河岸が栄える	寛永 1 4 年（1637） 島原の乱（～38）
寛永期頃	寛永 1 6 年（1639） ポルトガル人の来航禁止
この頃、日光東照宮の増築に携わった工匠の一部が粕壁宿で桐工芸を始めた、といわれる（春日部桐たんすの始まり）	寛永 1 8 年（1641） オランダ商館、平戸から長崎出島へと移される（いわゆる「鎖国」の完成）
慶安 3 年（1650）	
庄内領で新田検地が行われる 小島庄右衛門は「帳奉行」として検地に携わる	慶安 4 年（1651） 徳川家光、没 慶安の変
寛文 7 年（1667）	明暦 3 年（1657） 明暦の大火（江戸城本丸など消失）
崇蓮寺の木造青面金剛像（市指定）、造立される	
寛文 8 年（1668）	
小島庄右衛門、没（小島庄右衛門墓（県指定））	
寛文 9 年（1669）	寛文 9 年（1669） シャクシャインの戦い
高田三郎・中村重政、江戸から招かれ谷原新田を開墾、2 年後に新田開発が完了する	
天和 2 年（1682）	
この年と元禄 2 年（1689）の 2 回、円空が埼玉県東部地域に足跡を残す	貞享 2 年（1685） 徳川綱吉、生類憐みの令（～1709）
元禄 2 年（1689）	
松尾芭蕉、「奥の細道」の旅で粕壁宿に泊まる	
元禄 3 年（1690）	
幕府によって年貢米の船賃調査が行われ、西宝珠花河岸が調査の対象となる	
元禄 8 年（1695）	
粕壁宿の検地が行われる（粕壁宿検地帳（市指定））	
元禄 1 0 年（1697）	
延命院木造阿弥陀如来坐像（市指定）、修理される	
銚子口の獅子舞（市指定）、下間久里の無双角兵衛から獅子舞を伝授される	
元禄 1 1 年（1698）	
圓福寺の厨子入木彫当麻曼陀羅図・厨子入木彫釈迦涅槃図（市指定）、光世上人により作られる	

第十一章 付 表

元禄 1 5 年（1702） 圓福寺の木彫閻魔王宮並びに八大地獄図（市指定）、光世上人により作られる	
元禄年間 小湊山観音院仁王門（市指定）、建立される	宝永 4 年（1707） 富士山噴火
享保 3 年（1718） 赤沼の獅子舞（市指定）、下間久里の無双角兵衛から獅子舞を伝授される	宝永 6 年（1709） 新井白石、正徳の治（～正徳期）
享保 5 年（1720） 東中野の獅子舞（市指定）、下間久里の無双角兵衛から獅子舞を伝授される	享保元年（1716） 徳川吉宗、享保の改革（～45）
享保 1 3 年（1728） 備後の丸彫庚申塔（市指定）、造立される	享保 1 7 年（1732） 享保の飢饉
元文 2 年（1737） 岩槻藩主・永井氏、古隅田川に石橋・やじま橋（市指定）を掛ける（現存する県内最古の石橋）	明和 4 年（1767） 田沼時代（～86）
明和 8 年（1771） 俳人・増田眠牛、粕壁宿で没する	天明 2 年（1782） 天明の飢饉
天明 3 年（1783） 粕壁宿・見川喜蔵、浅間山噴火の際、粥を施し貧民を救う	天明 3 年（1783） 浅間山噴火 利根川中・下流域の河川は火山灰により川床が高くなり、洪水が起きやすくなる
寛政元年（1789） 立野天満宮本殿（市指定）、再建される	天明 7 年（1787） 松平定信、寛政の改革（～93）
寛政 3 年（1791） 見川喜蔵、大雨の際村人を督励し、古い囲堤の上に土俵を盛って増築し、水害から耕地を守る（喜蔵堤）	寛政 4 年（1792） ラクスマン、根室に来航
寛政 7 年（1795） 幕府、利根川などの洪水対策として、金崎村の名主・石川伝兵衛を水防見廻り役に任命する	文化元年（1804） レザノフ、長崎に来航
文化 2 年（1805） 見川喜蔵、没（見川喜蔵墓（市指定））	文化 2 年（1805） 幕府、関東取締出役を設置
文化 7 年（1810） 不二道行者・小谷三志、西宝珠花など市域を訪れる	文政 8 年（1825） 異国船打払令
文化 1 4 年（1817） 念仏行者・徳北上人、西宝珠花・清岸寺を訪れる	文政 1 0 年（1827） 文政の改革（改革組合村の設置）
天保 4 年（1833） 宝珠花神社扁額（市指定）、鋳造される	天保 4 年（1833） 天保の飢饉（～39）
天保 6 年（1835） 小湊村で出火、粕壁宿に類焼し、宿内 3 5 0 軒、土蔵 6 0 棟を焼く（後世「島村火事」と語り継がれる）	天保 8 年（1837） 大塩の乱
天保 1 2 年（1841） 旅の僧浄信、占い唄を伝える（宝珠花大風揚げの始まり）	天保 1 1 年（1840） アヘン戦争（～42）
弘化 2 年（1845） 飯沼香取神社の算額（市指定）、奉納される	天保 1 2 年（1841） 水野忠邦、天保の改革（～43）
嘉永 2 年（1849） 粕壁宿の名称を『吾妻鏡』に記されている「春日部」に戻すよう幕府代官所に出願する	天保 1 3 年（1842） 天保の薪水給与令
嘉永 6 年（1853） 春日部八幡神社の「都鳥の碑」、造立される この中で、在原業平の東下り伝説が、市域を流れる古墨田川の伝承として、歌人・千種有功（ありこと）によって記される	嘉永 2 年（1849） 富士講禁止令
	嘉永 6 年（1853） ベリー、浦賀に来航
	安政元年（1854） 日米和親条約
	安政 2 年（1855） 安政の大地震
	安政 5 年（1858） 日米修好通商条約 安政の大獄

万延元年（1860） 水角神社に富士塚が築造される（市指定）	万延元年（1860） 文久2年（1862）	桜田門外の変 和宮降嫁
元治元年（1864） 水戸天狗党の一派、西宝珠花の商人から軍資金を借りる （『長久記』（市指定））	慶応3年（1867）	大政奉還 王政復古の号令
— 近代 —		
明治元年（1868） 市域は、春日部地域が武蔵知県事・下総知県事・岩槻藩、 庄和地域が下総知県事の管轄となる	明治元年（1868）	戊辰戦争（～69） 五箇条の誓文
明治2年（1869） 市域は、春日部地域が大宮県（後、浦和県）・葛飾県・岩 槻藩、庄和地域が葛飾県の管轄となる 八丁目の和算家・栗原伝三郎、『近道算術書』を著す	明治2年（1869）	東京遷都 版籍奉還
明治3年（1870） 明治3年の水害 市域の低地部が罹災する 市域のうち、庄和地域の一部が関宿藩に管轄替えとなる		
明治4年（1871） 4月廃藩置県により、岩槻藩は岩槻県、関宿藩は関宿県と なる 11月県の統廃合により、春日部地域は埼玉県、庄 和地域は印旛県の管轄となる	明治4年（1871）	廃藩置県 戸籍法公布
明治5年（1872） 粕壁学校（粕壁小学校前身）、粕壁宿最勝院に設置	明治5年（1872）	学制發布 新橋－横浜間に鉄道が開通 大区小区制実施（～78） 太陽暦実施
明治6年（1873） 内牧学校（内牧小学校前身）、花積学校・谷原学校（豊春 小学校前身）、備後学校（武里小学校前身）、牛島学校・ 小淵学校（幸松小学校前身）、藤塚学校（豊野小学校前 身）、宝珠花学校（宝珠花小学校前身）、神間学校（富多 小学校前身）、下柳学校（南桜井小学校前身）、設置 市域は、庄和地域が千葉県の管轄となる	明治6年（1873）	徴兵令 地租改正条例
明治7年（1874） 永沼学校（川辺小学校前身）設置	明治7年（1874）	民撰議院設立建白 台湾出兵
明治8年（1875） 市域のうち、庄和地域が埼玉県に管轄替えとなる これに より、市域は全域が埼玉県の管轄となる	明治8年（1875）	江華島事件
明治9年（1876） 八幡橋完成	明治9年（1876）	日朝修好条規 廃刀令 秩禄処分
明治10年（1877） 江戸川で蒸気船・通運丸就航（～1931）	明治10年（1877）	西南の役 立志社建白
明治11年（1878） 郡区町村編制法により、市域は、春日部地域が南埼玉郡・ 北葛飾郡、庄和地域が中葛飾郡の区域となる 粕壁学校、粕壁町本町地内（現春日部市商工振興センター 付近）に2階建校舎を建築	明治11年（1878）	三新法（郡区町村編制法・府県会規則・ 地方税規則）制定
明治12年（1879） 岩槻町に南埼玉郡役所、杉戸宿に北葛飾中葛飾郡役所が設 置され、市域はそれぞれの管轄となる 粕壁郵便局、預金業務開始	明治12年（1879）	琉球処分
明治13年（1880） この頃、麦わら帽子の製造始まる	明治13年（1880）	国会期成同盟 集会条例
明治15年（1882） 改進黨・小野梓、西宝珠花で演説会	明治14年（1881） 明治15年（1882）	明治十四年の政変 国会開設の詔 壬午軍乱

第十一章 付 表

明治16年(1883)	
市域が宮内省の御猟場（後、江戸川筋御猟場）となる（昭和26年全面廃止）	明治17年(1884) 秩父事件 甲申事変
明治21年(1888)	明治18年(1885) 大阪事件 内閣制度発足
県道（大宮－岩槻－粕壁間）開通	明治20年(1887) 大同団結運動 三大事件建白 保安条例
明治22年(1889)	明治21年(1888) 市制・町村制公布
町村制施行により、粕壁町・内牧村・武里村・豊春村（南埼玉郡）、幸松村・豊野村（北葛飾郡）、川辺村・南桜井村・富多村・宝珠花村（中葛飾郡）、成立	明治22年(1889) 大日本帝国憲法発布
明治23年(1890)	
明治23年の水害 市域の低地部が罹災する	明治23年(1890) 府県制・郡制公布 第1回帝国議会議開会
明治24年(1891)	明治24年(1891) 足尾鉍毒事件問題化
大宮－岩槻－粕壁間に乗合馬車開業	
めがね橋（県指定）、倉松落の逆水除け樋管として、八丁目に築造される	
明治25年(1892)	
五ヶ門樋（県指定）、庄内領悪水路の逆水除け樋門として水角に築造される	
明治26年(1893)	
粕壁郵便局、電信事務開始	明治27年(1894) 領事裁判権撤廃 日清戦争（～95）
千住馬車鉄道、千住－粕壁間で開通（～97）	明治28年(1895) 下関条約調印 三国干渉
天保12年に浄信が伝えた占い風は、この頃から、西宝珠花の上町と下町が大風を一張ずつ揚げるようになった、といわれる（『北葛飾郡郷土讀本』）	
明治29年(1896)	
中葛飾郡が廃され、北葛飾郡に編入される これにより、庄和地域は北葛飾郡の区域となる（市域は、古利根川を挟んで、西側が南埼玉郡、東側が北葛飾郡）	明治30年(1897) 金本位制確立
岩槻警察署粕壁警察分署設置	
粕壁銀行設立（1920解散、武州銀行と合併）	
明治31年(1898)	
粕壁郵便局、電話通話事務開始	
明治32年(1899)	
埼玉県第四中学（現春日部高校）開校	
東武鉄道、北千住－久喜間で開通、粕壁駅が開業	
明治33年(1900)	明治33年(1900) 治安警察法 北清事変
宝珠花銀行設立（1926休業、1931解散）	
明治34年(1901)	
埼玉県第四中学、埼玉県立粕壁中学校と改称	
武里駅開業	
明治35年(1902)	
粕壁商工会設立	明治37年(1904) 日露戦争（～05）
明治41年(1908)	明治38年(1905) ポーツマス条約調印
宝珠花大風揚げ（市指定・国選択）、『埼玉新報』に記事が掲載される（最初の新聞報道）	
明治42年(1909)	
粕壁郵便局、電話交換業務開始	
新方領耕地整理事業起工（～16）	
明治43年(1910)	明治43年(1910) 大逆事件 韓国併合
明治43年の水害 市域の低地部が罹災する	

明治44年（1911） 粕壁町立実科高等女学校（現春日部女子高校）開校	明治44年（1911） 関税自主権回復 工場法公布
明治45年・大正元年（1912） 中庄内耕地整理事業起工（～16）	明治45年・大正元年（1912） 明治天皇崩御、大正と改元
大正2年（1913） 粕壁－宝珠花間に乗合馬車開業 東武座開場	大正2年（1913） 大正政変（第一次護憲運動）
大正3年（1914） 逋信大臣、粕壁町に対し町営電気事業経営許可（県内唯一の公営電気事業） 翌年から電灯・電力供給開始（～42）	大正3年（1914） 第一次世界大戦（～18）
大正4年（1915） 県道（粕壁－宝珠花間）開通	大正4年（1915） 中国に二十一カ条の要求
大正5年（1916） 大宮－粕壁間に乗合自動車開業	大正6年（1917） ロシア革命 金輸出禁止
大正8年（1919） 粕壁町商工会設立	大正7年（1918） シベリア出兵 米騒動
大正9年（1920） 宝珠花郵便局、電信・電話事務開始 宝珠花開門設置 武州銀行と粕壁銀行が合併、武州銀行粕壁支店開業	大正8年（1919） 三・一独立運動 ヴェルサイユ条約調印
大正10年（1921） 粕壁の桐たんす、東京上野博覧会に初出品、金杯を受賞	大正9年（1920） 第1回国勢調査実施
大正11年（1922） 内務省東京衛生試験場粕壁圃場（後の「葉草園」）開設	大正10年（1921） ワシントン会議（～22）
大正12年（1923） 粕壁－宝珠花間に乗合自動車開業	大正12年（1923） 関東大震災
大正14年（1925） 江戸川（宝珠花村－二川村間）に船橋・宝橋開通	大正13年（1924） 第二次護憲運動
大正15年・昭和元年（1926） 南埼玉郡役所・北葛飾郡役所廃止 一ノ割駅開業 西金野井の大ケヤキ、県文化財に指定（樹齢600年、昭和61年7月枯死により指定解除）	大正14年（1925） 治安維持法 普通選挙法
昭和2年（1927） 千間堀改修工事起工（～33）	大正15年・昭和元年（1926） 大正天皇崩御、昭和と改元
昭和3年（1928） 牛島のフジ、国天然記念物に指定（昭和30年8月国特別天然記念物へ指定替え）	昭和2年（1927） 金融恐慌 山東出兵（～28）
昭和4年（1929） 加藤楸邨、粕壁中学校（現春日部高校）へ赴任、後に同僚に勤められ俳句を始める 北総鉄道（現東武野田線）、大宮－粕壁間で開通、豊春駅八木崎駅が開業 粕壁尋常小学校、新運動場（現在地）に仮校舎を建設	昭和4年（1929） 世界恐慌
昭和5年（1930） 粕壁町立実科高等女学校、埼玉県立粕壁高等女学校と改称 総武鉄道（現東武野田線）、粕壁－清水公園間で開通 武州川辺駅開業（～45） 永沼仮停留場設置（3日間）	昭和5年（1930） ロンドン軍縮会議
昭和6年（1931） 宝珠花郵便局、電話交換業務開始 藤の牛島駅・南桜井駅（大倉）開業	昭和6年（1931） 満州事変
	昭和7年（1932） 五・一五事件

第十一章 付 表

昭和8年（1933） 土井仮停留所設置（～47）	昭和8年（1933） 国際連盟脱退
昭和9年（1934） 三上於菟吉、「雪之丞変化」を朝日新聞に連載開始	昭和11年（1936） 二・二六事件
昭和14年（1939） 粕壁尋常小学校、木造校舎3棟落成（昭和63年解体）	昭和12年（1937） 日中戦争
昭和16年（1941） 国民学校令により、市域の尋常小学校は国民学校となる	昭和13年（1938） 国家総動員法公布
昭和18年（1943） 米島仮停車場設置（～45）	昭和15年（1940） 日独伊三国同盟成立 大政翼賛会発会
昭和19年（1944） 三上於菟吉、疎開先の幸松村で没する 蓮花院のムク、県文化財に指定 粕壁町・内牧村が合併し、春日部町が誕生 精工舎、南桜井村に疎開、服部時計店南桜井工場開工	昭和16年（1941） 国民学校令公布 太平洋戦争（～45）
昭和20年（1945） 春日橋完成 東京第一陸軍造兵廠、南桜井村に疎開、江戸川工場開工 この頃、東京・浅草の押絵師が良質な桐の産地であった春日部に疎開（春日部押絵羽子板のはじまり）	昭和18年（1943） 学徒出陣
— 現代 —	昭和20年（1945） 東京大空襲 アメリカ軍、沖縄本島占領 広島・長崎に原爆投下 ポツダム宣言受諾 戦争終結の詔書放送（8.15）
8月末 服部時計店南桜井工場閉鎖	9月 連合国軍最高司令官総司令部（GHQ）、横浜に設置
11月 東京第一陸軍造兵廠江戸川工場閉鎖	10月 GHQ最高司令官マッカーサー、五大改革を指令 国際連合発足
	12月 選挙法を改正、婦人参政権などを規定
昭和21年（1946） 3月 株式会社農村時計製作所、旧服部時計店南桜井工場に設立（～50）	昭和21年（1946） 1月 天皇による人間宣言 戦争協力者らを公職追放 2月 農地調整法改正（第1次農地改革） 10月 自作農創設特別措置法公布（第2次農地改革） 11月 日本国憲法、公布 当用漢字・現代かなづかいが告示される
昭和22年（1947） 4月 春日部中学校・幸松中学校・豊野中学校・豊春中学校 武里中学校・富多中学校・宝珠花中学校・南桜井中学校、開校 6月 宝珠花大風揚げ、この年再開（風文字は民主・平和） 9月 カスリーン台風に伴う大雨で利根川決壊、市域の低地部が罹災する	昭和22年（1947） 1月 GHQ命令で二・一ゼネスト中止 3月 教育基本法・学校教育法公布 5月 日本国憲法・地方自治法施行
昭和23年（1948） 1月 南桜井中学校、校名を葛飾中学校に変更 4月 埼玉県立粕壁中学校、埼玉県立粕壁高等学校と改称 埼玉県立粕壁高等女学校、埼玉県立春日部女子高等学校と改称	昭和23年（1948） 6月 福井地震 8月 大韓民国成立 9月 朝鮮民主主義人民共和国成立 11月 極東国際軍事裁判所、戦犯25被告に有罪判決を下す 12月 GHQ、経済安定九原則を指示
昭和24年（1949） 4月 埼玉県立粕壁高等学校、埼玉県立春日部高等学校と改称	昭和24年（1949） 4月 1ドル360円の単一為替レート設定 6月 日本国有鉄道・日本専売公社発足

9月 粕壁駅、春日部駅に駅名変更	7月 下山事件 三鷹事件
	8月 松川事件 シャウブ税制使節団、税制改革を勧告
	10月 中華人民共和国成立
	12月 湯川秀樹氏、ノーベル物理学賞受賞
昭和25年(1950)	昭和25年(1950)
11月 リズム時計工業株式会社、株式会社農村時計製作所の事業を引き継ぎ設立	6月 朝鮮戦争勃発
	7月 共産主義者、広範にわたり追放(レッド・パージ開始)
	8月 警察予備隊設置
	9月 シャウブ勧告(第2次)
	この年、朝鮮戦争のため特需景気
昭和26年(1951)	昭和26年(1951)
10月 宝珠花都市計画宝珠花土地区画整理事業(～53.8)	9月 サンフランシスコ講和会議開催、講和条約に調印 日米安全保障条約締結
昭和27年(1952)	昭和27年(1952)
4月 富多中学校・宝珠花中学校が合併し、江戸川中学校が開校	5月 独立回復後初のメーデーでデモ隊と警察が衝突
	8月 国際通貨基金加盟
	10月 警察予備隊を保安隊に改組
昭和28年(1953)	昭和28年(1953)
5月 新国道4号(春日部町ー幸松村小淵間)開通	2月 NHK、テレビ放送開始
	7月 朝鮮休戦協定締結
	9月 町村合併促進法公布
	12月 奄美群島、日本に復帰
昭和29年(1954)	昭和29年(1954)
4月 春日部町営簡易水道給水開始	3月 第五福竜丸、ビキニ環礁で米水爆実験により被爆
7月 1町4村(春日部町・幸松村・豊野村・武里村・豊春村)が合併し、春日部市が誕生(人口:31,118人)	7月 防衛庁設置 保安隊・海上警備隊を自衛隊に改組
4村(川辺村・南桜井村・富多村・宝珠花村)が合併し、庄和村が誕生(人口:14,725人)	
市章が公募で決定(春)	
新警察法施行により、埼玉県春日部警察署設置(春)	
9月 全国地方自治総合大会でやったり踊り3位表彰(春)	
10月 春日部市政だより発刊(春)	
埼玉県民謡おどりコンクールで春日部婦人会の「春日部音頭」が2位表彰(春)	
満蔵寺のお葉付きイチョウ、県文化財に指定(春)	
12月 春日部駅前北側広場に街頭テレビ塔(日本テレビ)を設置(春)	
昭和30年(1955)	昭和30年(1955)
4月 新町橋開通(春)	4月 インドネシアのバンドンでアジア・アフリカ会議開催
春日部市体育協会発足(春)	8月 第1回原水爆禁止世界大会、広島で開催
7月 春日橋架け替え工事完了(春)	10月 日本社会党左右両派が再統一
10月 庄和村第1回村民体育祭、南桜井小学校で開催(庄)	11月 自由民主党結成
11月 花蔵院の四脚門・やったり踊り・碓神社のイヌグス、県文化財に指定(春)(庄)	この年から神武景気(～57)

第十一章 付 表

昭和31年(1956)	昭和31年(1956)
1月 埼葛火葬場、操業開始(春)	7月 経済白書が発表され、「もはや戦後ではない」が流行語となる
4月 春日部保育園・三愛保育園、市内初の保育園として開園(春)	10月 日ソ共同宣言
幸松支所と内牧出張所を廃止し、武里支所と豊春支所を出張所として設置(春)	12月 国際連合に加盟
11月 香取神社本殿、県文化財に指定(庄)	
12月 南桜井駅、大倉から米島(現在地)に移転(庄)	
昭和32年(1957)	昭和32年(1957)
4月 上水道の配水管敷設進む(春)	1月 昭和基地で南極観測始まる
8月 市立体育館兼粕壁小学校講堂(旧粕壁小学校体育館)完成(当時は県下一の規模)(春)	3月 ローマ条約により欧州経済共同体(EEC)の設立が決まり、翌年1月発足
	6月 岸信介首相訪米、日米共同声明を採択
昭和33年(1958)	昭和33年(1958)
2月 旧農業会病院を買収し、「保険センター」として旧市立病院を開設(春)	3月 関門トンネル開通
園芸協会発足(春)	9月 狩野川台風、伊豆地方を襲う
3月 市営住宅(上蛭田・藤塚・八木崎)が完成	12月 東京タワー完成
宝珠花橋完成(庄)	この年から岩戸景気(～61)
5月 県下で初めて商店街にネオン水銀灯設置(春)	
内牧で県のモデル茶園が開かれる(春)	
春日部市立病院開院(旧農業会病院を買い取り)(春)	
8月 粕壁小学校に市内初の水泳プールが完成(春)	
9月 5か年計画で簡易水道から上水道への拡張工事(春)	
10月 ポンプ消防車を購入(春)	
昭和34年(1959)	昭和34年(1959)
1月 花積貝塚・内牧塚内古墳群、市文化財に指定(春)	1月 キューバ革命
4月 市青年団活動を開始(春)	計量単位、メートル法に統一
村役場新庁舎、上柳に落成(庄)	4月 皇太子殿下御成婚
6月 市観光協会発足(春)	8月 三井三池争議始まる
8月 夏の園芸農産物品評会が開かれる(春)	9月 伊勢湾台風
9月 給水人口が2万人に達する(春)	
10月 市立病院で“胃ドック”始まる(春)	
八幡橋架け替え工事完了(春)	
市内初のダイヤル電話、粕壁小学校に寄贈(春)	
11月 大池つりの家オープン(春)	
春日部中学校図書館落成(春)	
昭和35年(1960)	昭和35年(1960)
4月 市立病院に救急車を東武沿線で初めて設置(春)	1月 岸信介内閣、日米新安全保障条約調印
5月 准看護婦学校開校(春)	5月 太平洋岸にチリ津波来襲
6月 自動式電話(ダイヤル式電話)開通で即時通話開始(春)	6月 全学連主流派国会に突入、警官隊と衝突し1名死亡
母子健康センター開所(庄)	新安保条約批准書交換、発効
7月 倉田橋架替、開通(春)(庄)	9月 カラーテレビ放送開始
8月 第2加圧ポンプ場を樋籠地区に設置(春)	10月 浅沼社会党委員長、日比谷公会堂で右翼少年に刺殺される
9月 市営住宅が大池地区に完成(春)	12月 池田勇人内閣、国民所得倍增計画を決定
11月 商工会発足(春)	
市青年会合唱団が全国大会で4位に入選(春)	

杉戸町泉地区の一部（倉常・芦橋・木崎）が庄和村に編入（庄）	
昭和３６年（1961）	昭和３６年（1961）
１月 関東ガス工場完成、市内にガス供給開始（春） 幸松地区で農事放送が始まる（春）	６月 農業基本法公布
２月 ボーイスカウト発足（春）	７月 第１回世界宗教者平和会議、京都で開催
５月 春日部消防署を市役所内に設置（春）	８月 東独、東西ベルリンの境界に壁構築
７月 春日部駅・武里駅に広報版を設置（春）	９月 経済協力開発機構発足
９月 小島庄右衛門墓、県文化財に指定（庄）	１０月 衆参両院で核実験禁止を決議
昭和３７年（1962）	昭和３７年（1962）
２月 県春日部職業訓練所移転（春）	２月 東京都人口、1000万人突破
４月 幸松中学校・豊野中学校が合併し東中学校開校（春）	３月 日米ガット関税取決め調印
５月 春日部市商工会主催第１回びっくり市開催（春）	１０月 キューバ危機
７月 交通安全都市を宣言（春） 浜川戸に上水道の配水池が完成（春） 春日部市開発公社発足（春）	
昭和３８年（1963）	昭和３８年（1963）
４月 春日部地域に有線放送開始（春）	８月 米英ソ、部分的核実験停止条約に調印 第１回全国戦没者追悼式、東京日比谷で開催
７月 武里に上水道の深井戸が完成（春）	１１月 ケネディ米大統領、暗殺される
８月 埼玉清掃組合発足（春日部市・岩槻市・庄和村）	
昭和３９年（1964）	昭和３９年（1964）
１月 移動保育所が業務開始（５地区を巡回）（春） 日本住宅公団、武里団地建設を決定（春）	４月 経済協力開発機構に加盟
３月 移動保育所がＮＨＫで放映される（春） 春日部市都市計画用途地域などを指定（春）	６月 新潟地震
４月 庄和村が町制施行（庄和町、人口：16,506人）（庄） 埼玉県立春日部工業高等学校開校（春）	８月 東京の水不足深刻化、「東京サバク」が流行語となる
７月 休日当番医制度開始（春）	１０月 東海道新幹線、東京－新大阪間開業 第１８回オリンピック東京大会開催
８月 有線放送開局（庄）	
昭和４０年（1965）	昭和４０年（1965）
３月 本町通りに花壇ができる（春） 板石塔婆、県文化財に指定（庄）	２月 原水爆禁止国民会議結成 米軍、北ベトナムに爆撃（北爆）を開始
４月 春日部市農業協同組合発足（春）	４月 市民文化団体連合（へ平連）が初のデモを行う
５月 大沼の幹線道路起工（春）	６月 佐藤栄作内閣、日韓基本条約調印
６月 全日本教員ソフトボール大会開催（春）	７月 名神高速道路が全線開通
７月 市立病院看護婦宿舎完成（春）	８月 松代群発地震
８月 市内初の農薬空中散布（春） 第１１回全日本教員ソフトボール大会（国体リハーサル大会）開催（春） 春日部青年会議所発足（春）	１２月 朝永振一郎氏、ノーベル物理学賞受賞
１２月 西部第一土地区画整理組合で仮換地（春）	
昭和４１年（1966）	昭和４１年（1966）
３月 花いっぱい運動（春）	３月 住民登録による総人口が１億人を突破
４月 大畑小学校開校（春） 春日部市役所武里出張所開設（春）	５月 中国で文化大革命始まる この年からいざなぎ景気（～70）

第十一章 付 表

武里団地第1次入居開始（春）	この年、交通事故死者が史上最高となり、交通戦争の語が生まれる
5月春日部市立病院武里診療所開設（春）	
春日部市立第1保育所（武里団地）開設（春）	
6月埼玉清掃組合処理場（し尿処理とごみ焼却場）操業開始（春）	
9月北春日部駅開業 地下鉄日比谷線乗り入れ、北越谷ー北春日部間延長（春）	
10月道路や駅、郵便局、警察署にフラワーボックス設置（春）	
11月春日部市消防署の救急業務開始（救急車を配置）（春）	
12月16号バイパス増富地区に市内初の歩道橋設置（春）	
昭和42年（1967）	昭和42年（1967）
2月内牧工業団地の用地売却始まる（3万㎡）（春）	2月初の建国記念日
西部第一土地区画整理組合で春日部駅西口の土地3,400㎡を公売（春）	6月中東戦争が始まる
4月農協の統合事務所開所（春）	7月欧州石炭鉄鋼共同体（E C S C）・欧州経済共同体（E E C）・欧州原子力共同体（E A E C）が統合、欧州共同体（E C）が誕生
5月大沼運動公園グラウンドが完成（春）	8月公害対策基本法公布 東南アジア諸国連合（A S E A N）結成
10月第22回国民体育大会秋季大会開催、女子ソフトボール競技会が大沼運動公園グラウンドで行われ、天皇・皇后両陛下がご観戦（春）	
11月皇太子殿下・同妃殿下が特別養護老人ホーム東光園をご視察（春）	
12月春日部駅西口の開発に着手（西部第二土地区画整理事業）（春）	
昭和43年（1968）	昭和43年（1968）
2月くらしの会発足（春）	2月成田空港建設反対の農民・学生デモ、警官隊と衝突
3月春日部市立図書館、旧法務局出張所に開館（春）	3月反日共系学生東大安田講堂占拠
4月大場小学校開校（春）	6月都市計画法公布 文化庁設置 小笠原諸島、日本復帰
市民交通傷害保険制度が始まる（春）	12月川端康成氏、ノーベル文学賞受賞
8月春日部市立第2保育所（武里団地）開設（春）	この年、イタイイタイ病・水俣病、公害病と認定される
11月春日部市消防本部・消防署の新庁舎完成（春）	
昭和44年（1969）	昭和44年（1969）
1月市立病院新病棟完成、診療開始（春）	1月東大占拠の学生排除に機動隊が出動
4月武里駅が橋上駅に改築（春）	5月東名高速道路が全線開通
6月豊春上蛭田地内に市営住宅24戸完成（春）	7月米宇宙船アポロ11号、月面着陸
7月第3保育所（八木崎）開設（春）	
市内の区画整理開始（南栄町から）（春）	
昭和45年（1970）	昭和45年（1970）
1月新庁舎建設工事が着工される（春）	2月核兵器拡散防止条約に調印決定
3月豊春上蛭田地内に市営住宅30戸完成（春）	3月大阪万国博覧会開幕
8月春日部市の市街化区域・調整区域が決定（春）	赤軍派による日航機よど号乗っ取り事件
樋籠地内に東部浄水場完成（春）	6月日米安全保障条約自動延長
11月東部総合食品卸売市場開設（春）	
昭和46年（1971）	昭和46年（1971）
1月市民憲章制定（春）	2月成田空港用地強制執行

<p>市役所庁舎完成（旧庁舎は現まちなみ公園）（春）</p> <p>4月 谷中小学校開校（春）</p> <p>第4保育所（備後）開設（春）</p> <p>市内公民館が一斉に完成（粕壁・内牧・豊春・武里・幸松・豊野の各地区公民館）（春）</p> <p>5月 勤労婦人ホーム開設（春）</p> <p>6月 市立図書館が旧庁舎（現まちなみ公園）に移転（春）</p> <p>7月 春日部駅西口に交通公園が完成しオープン（春）</p> <p>12月 春日部駅西口開設（春）</p>	<p>7月 環境庁発足</p> <p>9月 天皇、皇后両陛下訪欧</p> <p>10月 NHK総合テレビが全部カラーとなる</p> <p>12月 円切り上げ決定（1ドル＝308円）</p>
<p>昭和47年（1972）</p> <p>1月 消防署武里分署開署、業務開始（春）</p> <p>3月 学校給食センター、業務開始（庄）</p> <p>4月 備後小学校・八木崎小学校、開校（春）</p> <p>第5保育所（藤塚）開設（春）</p> <p>5月 春日部八幡神社旧本殿（平成7年11月焼失により指定解除）・小淵山観音院仁王門、市文化財に指定（春）</p> <p>9月 人口10万人突破（県下で10番目）（春）</p> <p>11月 第1回かさかべ商工まつり開催（春）</p> <p>粕壁小学校開校100周年祝賀会（春）</p> <p>12月 自然を走るサイクリングコースが完成（内牧）（春）</p> <p>「ゆとりとうるおいのある文教住宅都市」を目指して第1次春日部市基本構想策定（春）</p>	<p>昭和47年（1972）</p> <p>1月 日米せん維協定調印</p> <p>2月 冬季オリンピック札幌大会開催</p> <p>連合赤軍の浅間山荘事件</p> <p>ニクソン米大統領、中国を訪問</p> <p>3月 奈良県明日香村の高松塚古墳で壁画発見</p> <p>5月 沖縄、日本に復帰</p> <p>初の環境白書発表</p> <p>6月 田中角栄通産相、日本列島改造論を発表</p> <p>9月 田中角栄首相訪中、日中共同声明に調印し国交正常化</p> <p>11月 上野動物園でパンダ初公開</p>
<p>昭和48年（1973）</p> <p>4月 第6保育所（牛島）開設（春）</p> <p>7月 第1回春日部夏まつり開催（春）</p> <p>移動図書館「ふるとね号」寄贈、巡回開始（春）</p> <p>10月 市の木「キリ」、市の花「フジ」を制定（春）</p> <p>11月 大沼運動公園に市民体育館完成（春）</p> <p>市制施行20周年記念式典（春）</p> <p>内牧小学校開校100周年記念式典（春）</p> <p>豊野小学校開校100周年記念式典（春）</p> <p>12月 春日部市生活燃料緊急対策本部を設置（オイルショックにより）（春）</p>	<p>昭和48年（1973）</p> <p>1月 ベトナム和平協定調印</p> <p>2月 円、変動相場制へ移行</p> <p>10月 第4次中東戦争勃発 石油危機</p> <p>12月 江崎玲於奈氏、ノーベル物理学賞受賞</p>
<p>昭和49年（1974）</p> <p>4月 「春日部市住居表示に関する条例」制定、市街地を中心に住居表示を開始（春）</p> <p>第7（内牧）・第8（豊春）保育所開設（春）</p> <p>市立病院附属高等看護学院開校（春）</p> <p>5月 ふじ学園開園（春）</p> <p>6月 市民憲章碑、春日部駅西口に完成（春）</p> <p>老人福祉センター「幸楽荘」開所（春）</p> <p>光化学スモッグの表示板を市内28か所に設置（春）</p> <p>9月 住居表示に関する条例の制定に伴い、市街地を中心に簡略化した住居表示を実施（春）</p>	<p>昭和49年（1974）</p> <p>3月 小野田寛郎元少尉、フィリピン・ルパン島から帰国</p> <p>6月 国土利用計画法公布 国土庁発足</p> <p>12月 佐藤栄作前首相、ノーベル平和賞受賞</p> <p>この年、戦後初の経済マイナス成長となる</p>
<p>昭和50年（1975）</p> <p>2月 市体協20周年記念式典（春）</p> <p>3月 消防本部庁舎を新築し通信指令室を設置（春）</p>	<p>昭和50年（1975）</p> <p>3月 山陽新幹線、岡山ー博多間開通し全線開業</p> <p>4月 ベトナム戦争が終わる</p>

第十一章 付 表

4月	牛島小学校開校（春） 桜川小学校、葛飾中学校跡地に開校（庄） 谷原中学校開校（春） 葛飾中学校、永沼に移転（庄） 西部浄水場が稼動（春） 国道16号春日部・野田バイパス開通 金野井大橋にて 埼玉・千葉両県の3代夫婦による渡り初め式挙行（庄）	5月	英エリザベス女王夫妻来日
5月	武里南地区公民館開館（春）	7月	沖縄国際海洋博覧会開幕
7月	市民プールオープン（春）	9月	天皇、皇后両陛下訪米
9月	市内7組合300店舗余りが協力して、奉仕特売デーを実施（春） 保健衛生センター開設（春）	11月	第1回先進国首脳会議（サミット）、フランスで開催
11月	クリーンセンターが完成（春） 圓福寺の厨子入木彫当麻曼陀羅図・厨子入木彫釈迦涅槃図・木彫閻魔王宮並びに八大地獄図・版木、北条氏政の感状、市文化財に指定（春）		
12月	公共下水道着手（春） 消防署浜川戸分署を新設、業務開始（春）		
昭和51年（1976）		昭和51年（1976）	
4月	沼端小学校・緑小学校・上沖小学校・正善小学校、開校（春） 人権モデル地区の指定を受ける（春） 一般会計予算が100億円を超える（春）	7月	ロッキード事件で田中角栄前首相逮捕
6月	富士見町地下道開通（春）		
昭和52年（1977）		昭和52年（1977）	
4月	立野小学校開校（春） 大沼中学校・豊野中学校、開校（春） 埼玉県立春日部東高等学校開校（春） 国道4号バイパス（越谷市下間久里一庄和町下柳間）開通（庄）	8月	原水爆禁止統一世界大会、14年ぶりに開催
7月	一ノ割駅地下道開通（春） 皇太子殿下が区画整理事業状況をご視察（春）	9月	プロ野球・読売ジャイアンツの王貞治選手、756号の本塁打世界記録達成
10月	ごみ焼却施設完成（春）	11月	第3次全国総合開発計画閣議決定
11月	押絵羽子板と桐小箱が県特産品に指定（春）		
12月	春日部消防署豊野分署、開署（春）		
昭和53年（1978）		昭和53年（1978）	
2月	藤塚ポンプ場完成（春）	5月	新東京国際（成田）空港開港
3月	都市総合交通規制が実施される（春）	6月	宮城県沖地震
4月	宮川小学校開校（春） 中野中学校開校（春） 埼玉県立春日部養護学校開校（春） 埼玉県春日部地方庁舎完成、業務開始（春）	8月	日中平和友好条約調印
8月	大沼運動公園野球場に夜間照明施設を設置（春）		
10月	太陽のある街づくりをめざし「日影規制」を実施（春）		
昭和54年（1979）		昭和54年（1979）	
2月	小淵橋完成、開通式（春）	1月	初の国公立共通一次試験実施
3月	春日部駅西口大沼線歩道に市の花フジ147本植樹（春）	5月	英、初の女性宰相にサッチャー党首就任

西金野井の獅子舞、県文化財に指定（庄）	6月 東京で第5回先進国首脳会議（サミット）開催
4月 藤塚小学校開校（春）	
中野小学校開校（庄）	
7月 内谷陸橋完成（春）	
8月 桐たんす、通産大臣伝統的工芸品に指定（春）	
昭和55年（1980）	昭和55年（1980）
2月 国立衛生試験場「薬草園」が茨城県谷田部町（現つくば市）に移転（春）	5月 韓国で光州事件勃発
3月 春日部駅西口に全国初のマイクロコンピューター方式の立体自転車駐車場完成、オープン（春）	6月 伊豆半島沖地震
「春日部市コミュニティ推進協議会」発足（春）	9月 イラク・イラン戦争勃発（～88）
4月 母子健康センターに代わり、保健センター開設（庄）	
小淵小学校開校（春）	
埼玉県立庄和高等学校開校（庄）	
私立春日部共栄高校開校（春）	
春日部駅西口からバス路線運行開始（春）	
5月 春日部駅西口に立体自転車駐車場オープン（春）	
春日部市立図書館武里分館オープン（春）	
11月 埼玉県春日部福祉センター開設（春）	
昭和56年（1981）	昭和56年（1981）
2月 春日部市老人憩いの家、武里南公民館に併設（春）	2月 ローマ法王来日
3月 町民憲章制定 町の花（ショウブ）・町の木（モクセイ）決定（庄）	8月 静止気象衛星「ひまわり2号」打ち上げ
4月 第2次春日部市基本構想策定（春）	11月 スペース・シャトル「コロンビア2号」打ち上げ
5月 武里東公民館・藤塚公民館、開館（春）	12月 福井謙一氏、ノーベル化学賞受賞
8月 春日部市コミュニティセンター（粕壁南公民館）開設（春）	
福祉センターで第1回桐タンス新作展開催（春）	
10月 春日部市高齢者事業団（現シルバー人材センター）設立（春）	
古利根川にアヒル20羽を放流（春）	
11月 コミュニティ推進協議会の主催で資源回収（春）	
昭和57年（1982）	昭和57年（1982）
4月 飯沼中学校開校（庄）	2月 ホテル・ニュージャパン火災
5月 第1回春日部藤まつり開催、「藤音頭」制定（春）	日航機羽田沖墜落事故
豊春第二公民館・幸松第二公民館、開館（春）	中国残留孤児第1陣来日
9月 特産品協議会のシンボルマーク決定（春）	6月 東北新幹線開業
12月 コミュニティ推進協議会の主催でクリーン作戦（春）	11月 上越新幹線開業
埼玉清掃組合焼却灰固定化処理施設及び一般廃棄物第一期最終処分場完成（春）	
小流寺縁起・西金野井香取神社の棟札・宝珠花大風揚げ・倉常の神楽囃子・東中野の獅子舞・榎の囃子神楽町文化財に指定（庄）	
昭和58年（1983）	昭和58年（1983）
1月 市民武道館開館（春）	5月 日本海中部地震
4月 緑中学校開校（春）	10月 三宅島噴火
市民文化会館と市立図書館開館（春）	11月 レーガン大統領来日
ふじ授産センター開所（春）	

第十一章 付 表

5月 初代藤むすめに市川さんを選出（春）	
6月 内牧南公民館開館（春） 第1回あやめ祭り（春）	
9月 ふじ福祉基金、緑のまちづくり基金制定（春）	
昭和59年（1984）	昭和59年（1984）
1月 市民文化会館で成人式を開催（春）	8月 グリコ・森永脅迫事件
3月 国道4号バイパス、県内全線開通 やじま橋を古隅田公園内に移設（春） 一ノ割公園完成（春） 緑町、赤沼、旧倉松排水機場稼動（春）	9月 長野県西部地震
4月 大増中学校開校（春） 共栄学園短期大学開校（春） 春日部市商工会館開館（春）	11月 1万円、5千円、1千円の新札発行
5月 庄和町体育館オープン 町制施行20周年・体育館落成記念式典挙行（庄） 延命院木造阿弥陀如来坐像、町文化財に指定（庄）	
6月 橋（古利根公園）の名称、道路（学校通り、市役所通り、ユリノキ通り）の愛称を決定（春）	
8月 初の防災総合訓練（春）	
11月 古利根公園橋完成（春）	
12月 緑町市営住宅完成（春）	
昭和60年（1985）	昭和60年（1985）
1月 市民課と武里出張所が住民情報オンラインで接続（春）	3月 科学万博つくば'85開催
2月 やじま橋、市文化財に指定（春）	4月 日本たばこ産業㈱・日本電信電話㈱開業
4月 正風館（中央公民館・コミュニティセンター・勤労福祉センター3館の複合施設、愛称「ふれあい60センター」）、庄和球場オープン（庄）	8月 日航ジャンボ機、群馬県上野村に墜落
5月 消防署幸松分署完成（春）	
7月 視聴覚ライブラリーが豊春第二公民館に開設（春）	
8月 行革大綱を策定（春）	
9月 公共下水道着手（春）	
11月 第1回ふれあい広場開催（春）	
12月 谷原樋籠線立体交差完成、ユリノキ通り開通式（春）	
昭和61年（1986）	昭和61年（1986）
3月 備後の丸彫庚申塔・不動院野の神楽・銚子口の獅子舞 市文化財に指定（春） 薬師沼親水公園・薬師沼憩いの家完成（春）	4月 男女雇用機会均等法施行 ソ連チェルノブイリ原発事故
4月 防災行政無線放送開始（春） 武里市民センター（寿楽荘・武里地区公民館・青年婦人会館）完成（春）	11月 大島三原山噴火
6月 内牧教育キャンプ場開設（春） 立野天満宮本殿、町文化財に指定（庄）	
12月 庄和町平和都市宣言 記念式典で町民憲章の歌、新大鳳音頭発表（庄）	
昭和62年（1987）	昭和62年（1987）
3月 内牧フィールドアスレチック広場完成（春） 中川・藤塚橋に人道橋が開通（春）	4月 J Rグループ開業 公示地価、東京は前年比53.9%急騰

権現山遺跡方形周溝墓出土底部穿孔土器、県文化財に指定（庄）	1 2 月 利根川進氏、ノーベル生理学・医学賞受賞
4 月 武里大枝公民館開館（春） 公共下水道一部供用開始（春） 中川流域下水道春日部中継ポンプ場完成（春）	
5 月 自転車放置禁止区域（春日部駅西口周辺・豊春駅周辺）を指定（春）	
7 月 市立病院増改築が完成（春）	
9 月 田中俊治前市長を名誉市民に推挙（春）	
1 0 月 （社）シルバー人材センター発足（春）	
1 1 月 自転車放置禁止区域（一ノ割駅周辺）を指定（春）	
1 2 月 幸松県営ほ場整備事業完了（春）	
昭和 6 3 年（1988）	昭和 6 3 年（1988）
1 月 農業用水合理化対策事業（幸松）完了（春）	3 月 青函トンネル開通
3 月 豊野工業団地区画整理事業完了（春）	4 月 瀬戸大橋開通
5 月 豊春地区公民館開館（春）	6 月 リクルート疑惑表面化
7 月 秋葉神社の夫婦松、市文化財に指定（春）	
8 月 外国人の英語指導助手による英語教育開始（春）	
1 0 月 幸松地区公民館開館（春）	
昭和 6 4 年・平成元年（1989）	昭和 6 4 年・平成元年（1989）
2 月 内出・町並・浜川戸・八木崎の一部を住居表示により 粕壁 1 ～ 4 丁目に名称変更（春） 道路（ハクレン通り・けやき通り）、橋（浜川戸橋） の愛称を決定（春） 春日部中学校体育館完成（春）	1 月 昭和天皇崩御、平成と改元
4 月 ゆりのき授産センターオープン（春）	4 月 消費税 3 % を導入
5 月 第 1 回庄和大鳳マラソン開催（庄）	6 月 中国、天安門事件
6 月 牛島野球場オープン（春）	1 1 月 第 1 回アジア太平洋経済協力閣僚会議開催 ベルリンの壁崩壊
9 月 中学校給食開始（春）	1 2 月 米ソ首脳、マルタ島会談
1 1 月 春日部サンパ発表会（春） 郷土芸能まつり（春）	
平成 2 年（1990）	平成 2 年（1990）
1 月 教育センター完成 教育委員会を教育センター内へ移 転（春）	6 月 秋篠宮御成婚
2 月 内牧地区公民館オープン（春）	8 月 イラク軍、クウェート侵攻（湾岸戦争勃発、～91） 政府、中東支援策を公表
3 月 彫刻のあるまちづくり「アート・アメニティ構想」始 まる（春）	1 0 月 東西ドイツ統一
4 月 視聴覚センター・教育相談センターが業務開始（春） 大池親水公園・大池憩いの家オープン（春） 赤沼の獅子舞、市文化財に指定（春）	1 1 月 即位の礼
5 月 まちなみ公園の地下に春日部駅東口第 1 自転車駐車場 オープン（春） 大鳳会館オープン（庄）	
6 月 しょうぶ苑開所（庄）	
7 月 夏まつりで第 1 回サンパコンテスト（春） 郷土資料館オープン（春）	
8 月 パサディナ市親善訪問（春）	
9 月 東武鉄道北春日部駅西口開設（春）	

第十一章 付 表

1 1 月 春日部自動車検査登録事務所・埼玉県自動車税事務所 春日部支所開設、春日部ナンバー登場（春） 第1回市民彫刻展、市民文化会館で開催（春）	
平成3年（1991） 1 月 第3次総合振興計画策定（～平成12年）（春） 3 月 春日部共栄高校が甲子園へ出場（春） 4 月 社会福祉センターオープン（庄） 6 月 春日部景観20選が決定、広報で発表（春） 8 月 春日部共栄高校が甲子園へ出場（春） 1 1 月 春日部駅西口自転車駐車場オープン（春）	平成3年（1991） 4 月 海上自衛隊初の海外派遣 6 月 雲仙普賢岳噴火 8 月 ソ連、クーデタ未遂 1 2 月 ソ連崩壊
平成4年（1992） 1 月 町役場庁舎、金崎（現庄和総合支所）に移転（庄） 4 月 第1回全国藤の都市連絡協議会「藤サミット」、静岡県藤枝市で開催（春） 8 月 新クリーンセンターオープン（春） 9 月 消防本部・消防署・防災センターオープン 旧消防本部・消防署を東分署と改め業務開始（春）	平成4年（1992） 5 月 国の15歳未満の人口は2,164万人で、総人口比17.4%となり戦後最低を記録 6 月 国連平和維持活動（PKO）協力法公布 9 月 毛利衛さんら、スペースシャトル「エンデバー」で宇宙へ
平成5年（1993） 3 月 かすかべ大通りなどの愛称を決定（春） 春日部市都市景観条例制定（春） 塚内4号墳出土遺物、市文化財に指定（春） 6 月 第1回「春日サミット」、愛知県春日井市で開催（春） 7 月 米国カリフォルニア州パサディナ市と友好都市協定締結（春） 8 月 春日部共栄高校が甲子園へ出場し、準優勝（春） 9 月 第1回春日部時代まつり開催（春） 1 1 月 首都圏外郭放水路工事着工（春）（庄）	平成5年（1993） 1 月 ハワイ出身の大関曙、外国人初の横綱昇進 5 月 日本初のプロサッカーリーグ、Jリーグ開幕 6 月 皇太子殿下と小和田雅子さんの結婚の儀が行われる 7 月 北海道南西沖でマグニチュード7.8の大地震、奥尻島が津波や火災により甚大な被害 1 2 月 田中角栄元首相死去
平成6年（1994） 2 月 第1回かすかべ郷土かるた大会開催（春） 3 月 春日部市生涯学習推進計画策定（春） 4 月 かすかびあん宣言 かすかびあんマークを決定（春） 市福祉公社設立（春） 5 月 第2回「藤サミット」、春日部市で開催（春） 中央公民館「ウィスカすかべ」開館（春） 6 月 資源選別センター完成（春） ブロンズ通り開通式（春） 7 月 ごみの減量化・資源化を推進する「廃棄物の処理及び再利用に関する条例」を策定、ごみの5分別が全市で開始（春） 生涯学習都市宣言（春） 市制40周年記念式典を挙行（春） 9 月 市の人口が20万人を突破（春） 1 2 月 市政情報テレホンガイドシステムを開始（春）	平成6年（1994） 1 月 マーストリヒト条約発効、欧州共同体（EC）は欧州連合（EU）となる 4 月 中華航空機が名古屋空港で着陸に失敗、墜落 死者246名 7 月 日本人女性初の宇宙飛行士、向井千秋さんが「コロンビア」で宇宙へ 9 月 大阪湾南東部・泉州沖に関西国際空港完成、開港へ 1 2 月 大江健三郎氏、ノーベル文学賞受賞
平成7年（1995） 3 月 春日部駅東口不動院野線開通（春） 4 月 国民年金総合健康センター「春日部エミナース」	平成7年（1995） 1 月 阪神・淡路大震災 3 月 東京地下鉄サリン事件発生

<p>オープン（春）</p> <p>9月 七都県市合同防災訓練、春日部会場で開催（春）</p> <p>埼玉県パスポートセンター春日部支所開設（春）</p> <p>10月 エコ・ショップ、エコ・オフィス認定制度スタート（春）</p>	<p>4月 無党派知事誕生、東京・青島氏、大阪・横山氏、当選 円、1ドル79円台を記録し、戦後最高値を更新</p> <p>5月 核拡散防止条約（NPT）無期限延長決定</p> <p>7月 製造物責任法（PL法）施行</p> <p>8月 北大病院で日本初の遺伝子治療</p> <p>11月 新食糧法施行 APEC大阪会議</p>
<p>平成8年（1996）</p> <p>4月 第2次行政改革に着手（春）</p> <p>5月 非核平和都市を宣言（春）</p> <p>10月 ごみ袋の透明・半透明化の完全実施（春）</p> <p>11月 広域防災協定締結（春）</p> <p>12月 総合福祉センター工事着手（春）</p>	<p>平成8年（1996）</p> <p>2月 北海道積丹半島豊浜トンネル岩盤崩落事故 英チャールズ皇太子・ダイアナ妃離婚</p> <p>7月 米TWA800便大西洋上で爆発 アトランタ五輪近代五輪100周年 197か国・地域参加</p> <p>8月 「寅さん」で国民の人気を渾美清さん死去</p> <p>9月 国連総会、包括的核実験禁止条約（CTBT）の最終案を圧倒的賛成多数で採択 米大リーグ・ドジャーズの野茂英雄選手、日本人初のノーヒットノーラン達成</p> <p>11月 世界食糧サミット、「ローマ宣言」採択</p> <p>12月 長野・新潟県境の災害復旧現場で土石流発生 在ペルー日本人大使館公邸人質事件</p>
<p>平成9年（1997）</p> <p>3月 春日部共栄高校が甲子園へ出場し、ベスト8（春）</p> <p>4月 消防署備後分署開設（春）</p> <p>8月 本市で「春日サミット」開催（春） 春日部共栄高校が甲子園へ出場（春）</p>	<p>平成9年（1997）</p> <p>4月 消費税5%になる</p> <p>7月 イギリスから中国へ、香港返還</p> <p>9月 日米安全保障条約新ガイドライン合意</p> <p>11月 宇宙飛行士、土井隆雄さんが日本人初の船外活動</p> <p>12月 地球温暖化防止京都会議、「京都議定書」採択 東京湾横断道路（アクアライン）開通</p>
<p>平成10年（1998）</p> <p>4月 放課後児童クラブ開設（春）</p> <p>10月 情報公開制度、個人情報保護制度の実施（春）</p> <p>11月 総合福祉センター「あしす」と春日部」開所式挙行（春）</p>	<p>平成10年（1998）</p> <p>2月 冬季オリンピック長野大会が開幕</p> <p>7月 カレーにヒ素混入、4人死亡</p> <p>10月 横浜が38年ぶりプロ野球日本一</p> <p>12月 米英、査察拒否に対する制裁としてイラク攻撃開始</p>
<p>平成11年（1999）</p> <p>3月 特急スペーシア春日部駅に停車（春）</p> <p>4月 健康福祉センター「ゆっく武里」開設（春）</p> <p>5月 粕壁宿文書、市文化財に指定（春）</p> <p>12月 男女共同参画推進センター「ハモニー春日部」開設（春）</p>	<p>平成11年（1999）</p> <p>1月 欧州単一通貨「ユーロ」導入</p> <p>5月 日米新ガイドライン関連法案成立</p> <p>7月 中央省庁改革関連法、地方分権一括法成立</p> <p>10月 東海村で臨界事故、69人被曝</p> <p>12月 ポルトガルから中国へ、マカオ返還</p>
<p>平成12年（2000）</p> <p>1月 環境基本条例施行（春）</p> <p>10月 彩の国中核都市の指定を受ける（春）</p> <p>11月 小淵立体交差（国道16号アンダー部）開通（春）</p> <p>12月 「第4次春日部市総合振興計画」策定（春）</p>	<p>平成12年（2000）</p> <p>4月 介護保険スタート</p> <p>7月 九州・沖縄サミット開催</p> <p>8月 三宅島噴火で全島民避難</p> <p>9月 シドニー五輪開催</p> <p>12月 白川英樹氏、ノーベル化学賞受賞</p>

第十一章 付 表

平成13年(2001)	平成13年(2001)
3月 特急「スパーシア」の全列車春日部駅停車(春)	1月 省庁再編 1府12省庁体制へ移行
4月 第4次春日部市総合振興計画スタート(春)	2月 「えひめ丸」が米原潜に衝突され沈没
	4月 小泉内閣発足
	9月 国内初の「狂牛病」感染 アメリカで同時多発テロ
	12月 野依良治氏、ノーベル化学賞受賞
平成14年(2002)	平成14年(2002)
3月 小湊観音院円空仏群、県文化財に指定(春) 宝珠花神社扁額、町文化財に指定(庄)	1月 「ユーロ」流通開始
4月 総合体育館「ウイング・ハット春日部」オープン(春)	4月 住基ネット稼働
8月 市町村合併に伴う市民懇談会開催	6月 サッカーW杯、初の日韓共催で日本ベスト16
12月 ファミリー・サポート・センターの運営開始(春)	8月 欧州で150年ぶりの大洪水
	9月 史上初の日朝首脳会談 金総書記「拉致」認め被害者 5人帰国
	12月 小柴昌俊氏、ノーベル物理学賞受賞 田中耕一氏、ノーベル化学賞受賞
平成15年(2003)	平成15年(2003)
2月 酒造図絵馬、町文化財に指定(庄)	2月 新型肺炎(SARS)が世界的流行
3月 春日部市中心市街地活性化基本計画策定(春) 大畑小学校・大場小学校・谷中小学校・沼端小学校、 閉校(春)	3月 米英軍、イラクを軍事攻撃(イラク戦争勃発)、フセ イン政権崩壊
4月 武里南小学校・武里西小学校、開校(春) 春日部市・宮代町・杉戸町・庄和町合併協議会設置	9月 阪神タイガースが18年ぶりリーグ優勝 小泉首相再選
10月 市民意見提出制度を導入	10月 中国初の有人飛行
平成16年(2004)	平成16年(2004)
2月 飯沼香取神社の算額・風早遺跡出土旧石器時代局部磨 製石斧、町文化財に指定(庄)	1月 サマワ(イラク)に自衛隊派遣
4月 市制50周年において「クレヨンしんちゃん」をイメ ージキャラクターに全国へ情報発信(春)	8月 アテネ五輪で金メダル16個、総数は史上最多 台風上陸最多の10個が上陸、異常気象
6月 粕壁宿検地帳、市文化財に指定(春)	10月 新潟県中越地震 米大リーグ・マリナーズのイチロー選手、大リーグ年 間最多安打記録更新
8月 児童センター「エンゼル・ドーム」オープン(春)	
9月 春日部市・宮代町・杉戸町・庄和町合併協議会解散	
10月 彩の国まごころ国体(第59回国民体育大会埼玉大 会)開催(「軟式野球」「卓球競技」)(春)(庄)	
11月 春日部市・庄和町合併協議会設置	
平成17年(2005)	平成17年(2005)
3月 ゆりのき橋開通(春) 道の駅「庄和」オープン(庄) 須釜遺跡再葬墓出土遺物一括、県文化財に指定(庄)	3月 自然が主役「地球物語」愛知万博開催
8月 春日部共栄高校が甲子園へ出場(春)	4月 J R西日本福地山線脱線事故
10月 春日部市と庄和町が合併し、新「春日部市」誕生	10月 パキスタン北東部で大地震、死者7万人
平成18年(2006)	平成18年(2006)
3月 春日部市章決定、合併記念式典開催	2月 女子フィギュアスケート荒川静香さん金メダルを獲得
6月 庄和子育て支援センター、武里放課後児童クラブ開設 首都圏外郭放水路完成	3月 夕張市財政再建団体へ
9月 藤塚米島線整備事業に着手	9月 安倍内閣発足

平成19年(2007)	平成19年(2007)
3月 坊荒勾遺跡出土旧石器時代石器群、市文化財に指定	1月 宮崎県知事に東国原英夫氏 不二家、洋菓子販売全面休止
4・5月 豪メリーボロー市と友好都市協定、共栄大学・共栄学 園短大と包括的連携協定を締結	4月 年金記録漏れ5000万件判明
6月 粕壁3丁目A街区市街地再開発事業着工	7月 新潟中越沖地震 参院選で自民歴史的惨敗、民主第1党に
8月 災害時の飲料水優先供給協定締結	9月 安倍首相が突然の退陣、後継に福田首相
11月 ララガーデン春日部オープン 特例市への移行が決定	10月 民営郵政スタート
平成20年(2008)	平成20年(2008)
2月 コミュニティバス「春バス」の運行開始	1月 中国製ギョーザで中毒、中国産食品のトラブル相次ぐ
3月 米島貝塚出土土浜式土器、市文化財に指定	4月 後期高齢者医療制度スタート
4月 総合振興計画スタート、県内5番目の特例市への移行	6月 東京・秋葉原で無差別7人殺害
5月 東埼玉道路の事業着工	8月 北京五輪で日本は「金」9個、競泳・北島選手ら連覇
8月 高校総体卓球競技がウイング・ハット春日部で開催	9月 福田首相が突然の退陣表明、後継は麻生首相
9月 「髹漆」保持者・増村紀一郎氏が国の重要無形文化財 保持者(人間国宝)に認定される	10月 東京株、バブル後最安値を記録
10月 春日部市民の日制定、春日部市初の市民荣誉賞を授与 春日部市立病院の地方公営企業法の全部適用への移行	12月 小林誠氏・益川敏英氏、ノーベル物理学賞受賞 下村脩氏、ノーベル化学賞受賞
平成21年(2009)	平成21年(2009)
3月 小淵河畔砂丘出土の須恵器大甕・浜川戸遺跡出土の板 石塔婆・榎灘子神楽連面芝居用具、市文化財に指定	3月 日本がWBC連覇 高速道「上限1000円」スタート
4月 埼玉県立春日部養護学校、埼玉県立春日部特別支援学 校と改称 子育て応援キャラクターに「クレヨンしんちゃんー 家」を採用 交通安全・非核平和・生涯学習・環境都市宣言の見直 し及び制定 市内46の公共施設を「赤ちゃんの駅」に登録	5月 日本でも新型インフルエンザ流行 「裁判員制度」スタート
9月 「かすかべエコまちづくり～モビリティウィーク&カ ーフリーデー2009」開催 子育て支援の充実①子育て支援3施設が開館	6月 「足利事件」の菅家さん釈放 DNA鑑定に誤り
10月 子育て支援の充実②市立病院の産科再開	8月 酒井法子容疑者、覚せい剤所持で逮捕 衆院選で民主党308議席の圧勝、歴史的政権交代で 鳩山内閣発足
12月 春日部情報発信館「ぷらっとかすかべ」開館	9月 米大リーグ・マリナーズのイチロー選手、大リーグ史 上初9年連続200本安打達成
平成22年(2010)	平成22年(2010)
1月 認知症連携担当者の配置	1月 日本航空が会社更生法適用を申請
3月 エコまちづくり計画策定 慈恩寺原北遺跡出土旧石器時代石器群、市文化財指定	2月 バンクーバー冬季オリンピック
4月 春日部市自治基本条例施行 クレヨンしんちゃんをまちの案内人に活用	6月 鳩山内閣退陣、菅内閣発足 小惑星探査機「はやぶさ」帰還 サッカー南アフリカW杯、日本ベスト16
8月 地域振興ふれあい拠点施設建設工事着工	8月 チリ鉱山事件 69日後全員救出
9月 地中熱利用ヒートポンプシステム実証実験開始	9月 中国漁船、尖閣沖で巡視船と衝突
10月 合併5周年記念式典 かすかべ親善大使を委嘱 「かすかべオラナビ」開設	11月 APEC横浜会議
11月 庄和図書館開館	12月 鈴木章氏・根岸英一氏、ノーベル化学賞受賞
平成23年(2011)	平成23年(2011)
3月 東日本大震災の影響により市内でも計画停電実施 大池憩いの家を被災者の臨時避難所として開設	1月 宮崎・鹿児島県境の霧島山・新燃岳噴火
	2月 ニュージーランドで大地震 邦人にも犠牲者

第十一章 付 表

春日部市公式ツイッター開始 常楽寺の銅造阿弥陀如来坐像、市文化財に指定	大相撲における八百長問題が発覚
4月 庁内シンクタンク「かすかべ未来研究所」設立	3月 東日本大震災発生 戦後最悪の被害 余震も続く
春日部市地域公共交通総合連携計画の策定	7月 なでしこジャパン、女子サッカードイツW杯優勝 アナログ放送終了 地上デジタル放送へ完全移行
7月 ふれあい家族住宅購入奨励事業の開始	9月 菅内閣退陣、野田内閣発足
8月 春日部市立病院、小児科棟のリニューアル 春日部市内における大気中放射線量測定開始	10月 タイ・バンコク大洪水 日系企業320社被害 円戦後最高値更新 一時1ドル75円台に
9月 官学連携団地活性化推進事業開始	11月 オウム真理教事件における全公判終了 橋下徹氏大阪府知事から大阪市長へ 維新の会大躍進
11月 東部地域振興ふれあい拠点施設内に春日部市市民活動 センター及び保健センターオープン	
平成24年（2012）	平成24年（2012）
4月 都市計画道路藤塚米島線の部分供用開始 市税などのコンビニ収納開始 公共下水道供用地区拡大（大畑・大場の一部）	4月 北朝鮮よりミサイルとみられる飛翔物体が発射される
6月 住宅用太陽光発電設備補助制度を開始	5月 北太平洋上を中心に金環食を観測 東京スカイツリー開業
7月 外国人登録法廃止、外国籍住民も住民票交付の対象に 「かすかべ親善大使」内山高志選手、凱旋試合 市道2-23号線全線開通	7月 ロンドンにて第30回夏季オリンピック開催
8月 春日部市消防職員が消防救助技術大会で全国1位	8月 韓国との竹島領有をめぐる問題が先鋭化
12月 中央図書館のリニューアル 「かすかべガイドマップ」発行	9月 中国全土で反日デモが発生
	10月 オスプレイ運用開始
	11月 衆議院解散
	12月 山中伸弥氏、ノーベル生理学・医学賞受賞 北朝鮮が再度ミサイル実験を行う
平成25年（2013）	平成25年（2013）
3月 長久記・めがね橋、市文化財に指定	3月 安倍首相、環太平洋経済連携協定交渉参加を表明
4月 南桜井駅周辺整備事業完了	6月 富士山が世界文化遺産に登録される
5月 広報かすかべのリニューアル 都市計画道路藤塚米島線開通	7月 参議院選にて「ねじれ国会」が解消される
7月 「エンゼル・ドーム」を親水広場として整備	9月 2020年夏季オリンピックの開催都市が東京に決定 埼玉・千葉において竜巻被害が起こる
8月 住民票等のコンビニ交付サービス開始	10月 記録的豪雨により伊豆大島で土石流発生
10月 kasukabe+（かすかべプラス）創刊 春日部市路上喫煙の防止に関する条例施行 かすかべフードセレクション認定証交付式が行われる	11月 楽天が設立9年目にして初優勝する
	12月 特定秘密保護法が公布される
平成26年（2014）	平成26年（2014）
1月 春日部市公式フェイスブック開設	2月 ソチ冬季オリンピック開催
4月 地震体験車「ゆらりん」が初登場	4月 消費税率が8%へ引き上げられる
8月 春日部共栄高校が甲子園出場。春の選抜優勝校に勝利 新市立病院の建設工事が始まる	6月 富岡製糸場が世界文化遺産に登録される
9月 フレーザーコースト市との姉妹都市協定の締結	8月 デング熱の国内感染者が見つかる
10月 「西関東マーチングコンテスト」春日部中学校、豊野 中学校が金賞を受賞 市内でセアカゴケグモが発見される	9月 御嶽山が噴火する
	12月 赤崎勇氏・天野浩氏・中村修二氏、ノーベル物理学賞 受賞
平成27年（2015）	平成27年（2015）
5月 「かすかべ親善大使」内山高志選手、V10達成 武里南保育所開所	1月 ISILによる日本人拘束事件が発生
7月 春日部で「NHKのど自慢」が開催される	4月 首相官邸にドローンが落下する
8月 初の市営太陽光発電所「武里太陽光発電所」竣工	9月 2020年五輪エンブレムが正式決定後、撤回される 安全保障関連法が成立する
10月 新・春日部市施行10周年記念式典が開催される 市の歌「心の空」制定	12月 梶田隆章氏、ノーベル物理学賞受賞 大村智氏、ノーベル医学生理学賞受賞

平成28年(2016)	平成28年(2016)
3月 大枝公園完成	4月 熊本地震発生
7月 春日部市立医療センターが開院 市立小・中学校普通教室等のエアコン全校一斉稼働	6月 18歳選挙権施行
11月 クレヨンしんちゃんラッピングバスの運行開始 春日部市汚泥再生処理センター落成	8月 リオデジャネイロにて第31回夏季オリンピック開催
	12月 大隅良典氏、ノーベル生理学・医学賞受賞
平成29年(2017)	平成29年(2017)
4月 「オラのマチ春日部にすれば～」関連イベントの開催	6月 天皇退位特例法が成立 上野動物園でパンダのシャンシャン誕生
8月 豊野中学校女子バスケットボール部が全国大会2連覇 内山高志選手の現役引退報告会を開催	14歳棋士、藤井聡太四段が29連勝の新記録
12月 渡嘉敷来夢選手をかすかべ親善大使に委嘱	9月 桐生祥秀選手が陸上100メートルで日本新記録
	11月 横綱日馬富士関が暴行問題で引退
平成30年(2018)	平成30年(2018)
2月 かすかべ環境ネットワークを設立	2月 平昌五輪で冬季最多13メダルを獲得
4月 子育て世代包括支援センターを開設	6月 米朝が史上初の首脳会談
6月 鉄道高架事業が動き出す(説明会を開催)	7月 西日本の各地で記録的な豪雨が発生 オウム元幹部の刑執行
8月 首都圏外郭放水路で官民連携の見学会を開始	9月 大阪なおみさんが全米テニスで優勝(日本人初) 北海道胆振地方で震度7の地震が発生
9月 東埼玉道路周辺の産業基盤整備事業が開始	12月 本庶佑氏、ノーベル生理学・医学賞受賞
10月 春日部駅の発車メロディーをクレヨンしんちゃんの 代表曲「オラはにんきもの」に変更	
令和元年(平成31年)(2019)	令和元年(平成31年)(2019)
3月 「春日部駅付近連続立体交差事業」都市計画決定告示 お笑い芸人のはなわさんにかすかべ親善大使を委嘱 宝珠花小学校、富多小学校、谷原中学校、中野中学校、 江戸川中学校閉校	3月 米大リーグ・マリナーズのイチロー選手引退表明
4月 春日部南中学校開校 県内初の小中一貫義務教育学校・江戸川小中学校開校 「クレヨンしんちゃんのなるほど春日部マガジン」 発行	5月 天皇陛下即位、令和と改元
9月 春日部市SDGs推進本部設置	8月 渋野日向子選手がゴルフの全英女子オープンで優勝
10月 エコアクション21キックオフ宣言 お笑い芸人の山崎弘也さんにかすかべ親善大使に委嘱	9月 ラグビーW杯日本大会開催、日本代表初の8強入り 東日本で台風大雨被害発生
11月 かすかべ自治会カード事業開始	10月 消費税率が10%に引き上げられる 沖縄の首里城が焼失
12月 「春日部駅付近連続立体交差事業」事業認可告示	12月 吉野彰氏、ノーベル化学賞受賞
令和2年(2020)	令和2年(2020)
3月 神明貝塚が国史跡として指定される	4月 新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言の 発令 外出自粛と幅広い業種への休業を要請
7月 「SDGs未来都市」に選定される	7月 東京五輪・パラリンピック延期 棋士・藤井聡太七段 最年少タイトル奪取
9月 県内で初めて「エコアクション21」の認証取得	8月 甲子園・春夏大会の中止 夏の大会中止は戦後発
10月 春日部市市制施行15周年 「クレヨンしんちゃんのなるほど春日部マガジン」が 日本地域情報コンテンツ大賞2020の読者投票部門 で1位になる	9月 安倍内閣総辞職、菅内閣発足
	10月 映画「鬼滅の刃」の累計興行収入 国内映画歴代最速 10日間で100億円を達成
令和3年(2021)	令和3年(2021)
1月 春日部市民憲章を制定	2月 国内で新型コロナウイルスのワクチン接種が開始

第十一章 付 表

4月 県内初の複合型子育て支援施設 「パレットやぎさき」開設	7月 東京五輪・パラリンピックが史上初の1年延期で開催 日本は過去最多58個のメダルを獲得
7月 東京2020オリンピック聖火リレーが開催される 旧日光街道沿いを5人で聖火をつなぐ。	10月 岸田内閣発足
11月 新市長に岩谷一弘氏が就任	11月 米大リーグ・エンゼルスの大谷翔平がMVPを初受賞
令和4年（2022）	令和4年（2022）
4月 市役所窓口支払いのキャッシュレス導入	2月 北京五輪で冬季最多18メダルを獲得 将棋の藤井竜王が史上初10代での五冠を達成
5月 3年ぶりに春日部大風あげ祭りが無観客で開催	4月 知床観光船 沈没事故
7月 3年ぶりに春日部夏祭りが開催（御輿の展示）	7月 安倍元首相銃撃され死亡
8月 春日部市プレミアム付商品券（プレチケ）を販売	10月 バブル期の1990年以来、約32年ぶりの円安水準 プロ野球・東京ヤクルトスワローズの村上選手がシー ズン56本塁打で日本選手の最多本塁打を更新
9月 6月降ひょう被害による農業者支援クラウドファンデ ィングを実施し寄附金額2,171,000円で目標額を達成	12月 サッカーW杯日本代表16強入り
10月 女優の山口乃々華さんにかすかべ親善大使を委嘱	
11月 北春日部駅周辺地区 土地区画整理事業 施行開始	
令和5年（2023）	令和5年（2023）
3月 県営春日部夢の森公園が全面開園	2月 トルコ・シリア地震発生
4月 4年ぶりに春日部藤まつり開催	3月 WBCで日本が14年ぶり3度目の優勝
5月 4年ぶりに春日部大風マラソン大会開催	5月 新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類が5類 に引き下げ
6月 市役所新庁舎建設クラウドファンディングを実施し 寄附金額55,916,000円で目標額を達成	11月 阪神タイガースが38年ぶりの日本一 将棋の藤井聡太竜王が史上初の八冠を達成 米大リーグ・エンゼルスの大谷翔平が日本人初の本塁 打王を獲得、2度の満票獲得でのMVP受賞は史上初
7月 市立医療センターが「地域周産期母子医療センター」 に認定	
9月 市役所新庁舎竣工	
12月 市役所旧庁舎フィナーレ（閉庁式）を開催	
令和6年（2024）	令和6年（2024）
1月 市役所新庁舎オープン 新しい庁舎で業務開始	1月 石川県能登地方でマグニチュード7.6の地震が発生
8月 大風文化交流センター「ハルカイト」がオープン 『クレヨンしんちゃん』キャラクターのモニュメントを 市役所に設置 10月にも新しいモニュメントと看板を設置 本市3施設のネーミングライツパートナー及び愛称が決定	7月 日本銀行、20年ぶりに新紙幣発行 パリで第33回夏季オリンピック開催
10月 市役所新庁舎がグッドデザイン賞を受賞 落語家の三遊亭楽生師匠にかすかべ親善大使を委嘱	9月 米大リーグ・ドジャースの大谷翔平が、メジャー史上初の 50本塁打、50盗塁（50-50）を達成
	10月 石破茂内閣発足 鳥取県初の首相誕生
	11月 横浜DeNAベイスターズが26年ぶりの日本一

※昭和29年（1954）～平成17年（2005）のうち、（春）は旧春日部市を、（庄）は旧庄和町を示す。

※県指定は埼玉県指定文化財、市指定は春日部市指定文化財、町指定は庄和町指定文化財を指す。

春日部市市制施行20周年記念キャッチコピー

かすかべ、あなたの好きが続くまち



令和7年版 春日部市統計書

令和7年8月発行

発行 春日部市
編集 総務部 市政情報課 統計担当

〒344-8577 春日部市中央七丁目2番地1
電話 048-736-1143(直通)
048-736-1111(代表) 内線2562・2563

春日部市統計書訂正表

この訂正表は、訂正が判明し次第、随時更新をします。紙媒体の統計書掲載データを参考にする際は、本訂正表を確認の上、使用していただくようお願いいたします。

※訂正資料年度における訂正箇所が、過年度の統計書に掲載がある場合は、同様に訂正となりますので、ご注意ください。

資料	章	表 番号	訂正箇所					訂正内容	
								正	誤
令和 6 年 版統計書	第六章 民生・衛生	4	高齢者福祉センター等利用状況	令和 3 年度	大池憩いの家	個人（人）		5,644	5,652
						循環バス利用者数（人）		8	－
				令和 4 年度	薬師沼憩いの家	団体	団体数（団体）	1	－
							人数（人）	5	－
						個人（人）		9,010	9,015
					大池憩いの家	個人（人）		12,034	12,043
						循環バス利用者数（人）		9	－
		30	ごみ処理状況	令和 4 年度	処理量	焼却		65,966	65,976